【皇紀二千五百九十一年】 昭和六年九月十一日 THE KEIJO NIPPO （金曜日） （第三種郵便物認可） 第八千五百四十四號

京城日報
夕刊
九月十日（木）
發行兼編輯印刷人 中小川三之介
京城府太平通一丁目 合資會社京城日報社 發行所

總督府官營 人參エキス 精蔘
元賣捌所 資生堂 京城本町

江木鐵相辭職
內閣一部改造
突然辭表提出—即刻上奏
親任式御擧行の手順

辭めた江木鐵相(上)
更迭した原鐵相(下)

【東京發至急報】江木鐵相は十日朝辭表を提出したので若槻首相は同午前十一時參內これを捧呈し、後任に原拓相を奏請、拓務大臣は若槻首相兼攝に決した、親任式は午後三時擧行さる筈

【東京發至急報】江木鐵相は手術後の經過兎角面白からず健康勝れず豫て若槻首相に辭意を表明したので若槻首相は極力留任を懇請したが、江木鐵相の辭意牢固たるものあるを以て遂に其の辭意を承認することゝなり、若槻首相は十日午前十時參內 天皇陛下に拜謁仰付られ原拓相を其の後任に、又拓相の後任は首相自ら兼任する旨を內奏し御裁可を仰いだ結果、午後三時宮中に於て若槻首相侍立の上親任式を行はせらるゝことゝなつた

親任式御擧行
鐵道大臣原脩次郎
拓務大臣は首相兼任

【東京發至急報】江木鐵相は病氣の爲め辭表を提出の結果、十日午後三時左の如く親任式擧行さる

任鐵道大臣 拓務大臣 原脩次郎

兼任拓務大臣 內閣總理大臣男爵 若槻禮次郎

依願免本官 鐵道大臣 江木翼

拓務省廢止の身代りに辭職
—表面は病氣に藉口—
鐵相辭職のいきさつ

【東京發至急報】江木鐵相の辭職は十日突如發表されたが、右は省廢合問題の重大化に鑑みその主唱者たる江木鐵相は病氣に藉口してその椅子を最强硬反對論者たる原拓相に讓り、結局農林商工兩省の合併を中止し、拓務省のみを廢止することゝし、斯くて大臣の落伍者は一名もなく圓滿解決を見るに至る模樣である

拓務省廢止確定

【東京發至急報】江木鐵相の後任は原拓相これを襲ひ、拓相の後任は若槻首相の兼任となつたので拓務省廢止は確定的となつた

總督黃海道視察へ
黃海道視察の旅に上るべく宇垣總督は安井秘書官、西原御用係その他を隨へ十日午前九時五十分發列車で北行した。驛頭には牛島內務局長を初め十餘名の官民有志が見送つたのみで總督の旅としては今までにかつて見ない簡素振りを示した [illegible]

土肥原大佐けさ入京す

【東京電報】中村大尉殺害事件に關し軍部の招電により急遽上京した奉天特務機關長土肥原大佐は十日午前八時卅分東京驛着列車で入京した

政治難にお構ひなく
整理最後案を決定
十一日の閣議に上程

【東京電報】行政整理準備委員會は九日午後一時より首相官邸において開會、井上藏相、川崎、武內その他委員出席、財政整理案に對應して局課の廢合につき數ヶ所修正し行政整理および財政整理兩案の最後案を決定し五時散會したが、右最後案の骨子左の如し

一、拓務省を廢止し拓務院とし內閣に直屬せしめその總裁は首相兼任とす

一、農林省と商工省とを合併して產業省とす

一、陸、海、內務、大藏、司法の五省に於ては局課の廢合は行はず

一、獨立官廳たる會計檢査院、行政裁判所、特許局に於ても部課の廢合、人員の整理を行ふ

一、人員の整理については六年度の定員不補充以外に

イ、現業員に非ざる文官は豫算定員の一割を減員す、但し判事の如き官制及び構成上支配されるものは例外とす

ロ、現業員は豫算定員の五分を減員すること

ハ、雇傭員に關してはその豫算額に於て各一割の減少を行ふこと

政府は右兩整理案を成るべく十一日の閣議において井上藏相より說明せしめ、一方省廢合問題は首相、安達、井上、江木四相間において政治解決に入る筈

省廢合問題
三相絕對反對
首相に考慮を求め
三相鳩首凝議す

【東京電報】農相官邸における原、町田、櫻內三相會議は十時四十分終了、櫻內商相は三相を代表して官邸に若槻首相を訪ひ、三相間に交換したる反對意見を開陳し、折から來訪中の安達內相にもその內容を報告、內相の諒解を求めるところあつた。なほ三相會議散會後原拓相は語る

相談なくして
決定は誠に心外
三相會議後 原拓相語る

省廢合問題は安達、江木、井上三主查大臣の意見一致する迄待つてくれとの井上藏相の話であつたところ、此の三相の會見が未だ行はれぬのに突然自分等關係閣僚に何等の相談をもなすことなく、準備委員會が省廢合を決定したことは頗る心外である、今日の三相會議においては今後井上、安達、江木並に廢合關係の三相と六相會議を開くかどうかについても相談したが、これに就ては櫻內、町田兩相が若槻首相と會見してその意向を聽いた上で何分決定をなすことゝなつた

【東京電報】九日夜四國の遊說を終へ歸京した原拓相は十日午前八時卅分安達內相を麻布鳥居坂の私邸に訪問し省廢合問題は閣議に諮つた上決定することとなつてゐたにも拘らず、九日行政整理準備委員會において決定し突然發表を見るに至つたことは遺憾に堪へないと述べたに對し安達內相は自分のところへはまだ何等の報告もない、從つて案に對する自分の意見も決つてない旨を答へたので、原拓相は更に九時十分官邸に若槻首相を訪問、四國遊說中の顚末を報告の後省廢合問題につき

突然斯る重大問題を發表するに至つたことは甚だ遺憾に堪へない、賛否問題は別として首相は如何なる御考であるか

と述べ、これに對し若槻首相は

省廢合を含む行政整理案はまだ何等の報告に接してゐない、從つて省廢合の賛否についても考へてない、何れ行財政審議會に諮問され更に閣議に諮るのであるから十分考慮の上善處の努力を拂はれたい

と答へたので原拓相は同四十分辭去、農相官邸に町田農相を訪問、櫻內商相を加へて三閣僚會議を開き種々意見の交換を行つた結果、現下の情勢に鑑み省廢合も絕對反對することに意見一致し十時二十五分散會、櫻內商相は同三十五分若槻首相を訪ひ、三閣僚會議の結果を報告し若槻首相の考慮を促した

中村事件
事實を確認すれば案外早く片付くか
最近の學良氏の心證から
交涉は順調に行く見込み

【東京電報】中村大尉一行の殺害行爲が公安屯墾軍第三團の正規兵によつて行はれた事實を代理第三團長自身が確認し、九日この旨を奉天當局に報告して來たとの報道については林總領事も臧式毅氏との會見が行はれない爲め今のところ公的に實證されるに至つてゐないが、若しこれが事實であつて奉天當局が卒直に其の非を認め誠意ある態度を執るに於ては本事件は意想外に速かに解決を遂げるに至るものと期待される。尙奉天當局が非法行爲を是認したる上は我政府は過般の抗議に基づいて直ちに次の四項目につき嚴重なる要求をなすことゝなつてゐる

一、責任者の嚴罰 一、奉天當局の正式陳謝 一、將來の保證 一、生命財產に對する損害賠償

若し前言を飜せば
第二第三段の用意
併しそこ迄行くか？

【東京電報】（前略）併し我外務省は萬一支那が前言を飜へす樣なことある場合には斷乎たる決意を以て交涉に當る腹ありとし第二、第三段の用意を以て支那の出樣を監視してゐる、然し支那がこの問題をこじらせることは同國にとつて不利であり、最近ソウバーン事件その他で英米の同情を失ひつゝある折柄益々國際的心證を惡化する結果となるので、張學良氏等も深甚の考慮を拂ひこの上侮日的態度に出づることは萬々あるまいと見てゐる

解決困難の場合は
交涉を中央に移せ
學良氏より電命

【奉天十日發電】中村大尉事件第二回調査隊の中間報告に狼狽せる臧式毅氏は直ちに張學良氏に請訓したところ、學良氏から九日左の如く電命して來た

副司令部より本日部員を派遣したから同人と協議交涉に當られたし、事件有利に解決困難な時は交涉を直ちに中央に移すべし

北支八省の權限代行

【上海九日發電】確聞するに蔣介石氏は七日附を以て副司令張學良氏に對し東北省並に山西、河北、察哈爾、綏遠の八省に關する限り總司令の職權代行を許可する旨の電報を發した。右は最近學良氏が發した通電が南京派と反蔣派との兩派間に不卽不離の立場をとらんとする肚から出たものであると解されるので、この際學良氏の意を迎へる爲め右の擧に出たものと目されるが、一部では最近滿洲における日支間の熾烈なる紛爭の責任を張氏に負はしめんとする策とも見てゐる

反省を望む
北平に赴く
湯爾和氏語る

【奉天十日發電】張學良氏代理として渡日した湯爾和氏は十日午前十時半瀋陽驛發北平に向つた、湯氏は語る

日本軍部の滿洲占領論も聽いた主張だが、血氣に逸り日本の威力を知らぬ我が國靑年の排日、侮日的態度も困つたものだ、雙方の反省を求めて止まない

取引所令
—施行規則發布—
制度運用方針決定

朝鮮取引所令施行規則、朝鮮正米市場規則の二法令は十一日總督府令を以て公布、同時に市場規則の改正を行ふことになり、十日午前十一時本府において其の內容を發表した。而してこれと同時に取引所令施行規則發布に關する今井田政務總監の聲明書、當局の取引所制度運用に關する方針の一部並に前記制定又は改正の三府令に關する要項說明を發表した（取引所令設置場所に對する方針決定及び同令施行規則は夕刊一面、正米市場規則、市場規則改正、政務總監の聲明は何れも夕刊四面、三府令要項說明は夕刊三面に掲載）

證券賣買は京城府
商品賣買は六府に
運用に關する方針

取引所令施行規則の發布に際し當局は取引所制度運用に關する方針として左の通り決定した旨を發表した

一、有價證券の賣買取引を目的とする取引所は京城府に限り之が設立の詮議を爲す、但し朝鮮取引所令第五十六條の規定に依る取引所（京城株式現物取引市場）が現に當局の方針に基く業務を經營する期間內は新にこれが設立を詮議せず

二、商品の賣買取引を目的とする取引所は當分の間左の土地に限り之が設立の詮議を爲す、但し仁川府に付ては取引所令第五十六條の規定に依る取引所（仁川米豆取引所）が現に當局の方針に基く業務を經營する期間內は新に之が設立を詮議せず

仁川府、群山府、木浦府、大邱府、釜山府、鎭南浦府

前項の場所と雖も當局の方針なるべき者その他において當局の方針に基く取引所を經營するに適當ならずと認むる場合はこれが設立を詮議せず

取引所令施行規則

第一條 [illegible]左の書類を添付し之を朝鮮總督に提出すべし

一、定款及業務規程

二、會員の氏名又は名稱、營業種目及營業所を記載したる書面

三、會員履歷書及資產調書並に會員會社たる場合に於ては其の定款、貸借對照表、財產目錄、社員名簿及代表者たるべき者の履歷書

四、一事業年度の收支概算書

五、賣買取引すべき物件の其の地方に於ける集散の狀況及取引所に於ける賣買高の見込を記載したる書面

第二條 取引所設立の發許申請は十五人以上の設立者之を爲すべし

前項の設立者は其の取引所の所在地に於て現に一年以上引續き店舖を設けその取引所に上場すべき物件の商業を營む者たることを要す

第三條 定款には左の事項を記載すべし

一、目的

二、名稱及所在地

三、會員の出資に關する事項

四、資產に關する事項

五、會員の入退に關する事項

六、會計に關する事項

七、會議に關する事項

八、役員の職務權限、定數、任期及任免に關する事項

第四條 取引所の地區は朝鮮總督之を告示す

第五條 取引所設立の發許ありたるときは遲滯なく會員總會を開き役員を選任すべし

第六條 役員選任の認可申請書には履歷書を添附すべし但し再選の場合はこの限に在らず

第七條 取引所發許年限更新の出願を爲さんとするときは發許年限滿了の日より五月以前にその願書を朝鮮總督に提出すべし

第八條 取引所は何等の名義を以てするを問はずその剩餘金、積立金その他の財產を會員に分配することを得ず但し會員脫退したる場合又は取引所解散したる場合においてその出資金を返還するはこの限に在らず

第九條 取引所は其の取引銀行並に所有財產及諸預り財產の保管方法を定め朝鮮總督の認可を受くべし取引所有價證券を所有せんとするとき亦同じ

朝鮮總督必要ありと認むるときは前項の取引銀行又は保管方法の變更を命ずることを得

第十條 朝鮮取引所令第十條第一項の規定に依る認可申請書には業務の種類、之に要する資金、事業計畫の概要及收支概算を記載したる書面を添付すべし

第十一條 會員加入の認可申請書には加入者の履歷書及資產調書を、加入者會社たる場合に於ては其の定款、貸借對照表、財產目錄、社員名簿及代表者たるべき者の履歷書を添付すべし

第十二條 會員の取引所に納むべき身元保證金の額は一萬圓を下らざる範圍內に於て定款を以て之を定むべし但し商品の實物市場に於ける賣買取引及銘柄又は等級別に相對賣買の方法に依りて行ひ履行期に於てのみ差金の授受に依りて決濟を爲し得る商品の淸算市場に於ける賣買取引のみを營業とする者に付ては之を三千圓迄下すことを得

第十三條 身元保證金は取引所の定むる所に依り有價證券を以て之に代用することを得

取引所身元保證金を受取りたるときは遲滯なく之を供託すべし

第十四條 取引所會員の身元保證金に代用することを得べき有價證券の種類又は代用價格を決定又は變更したるときはその有價證券の時價を附記し遲滯なく朝鮮總督に屆出づべし

前項の代用價格は國債證券及地方債證券に在りては時價以下に、その他の有價證券に在りては時價の九割以下にこれを定むべし

代用有價證券の時價が代用價格を下りたるときは遲滯なくこれを變更すべし

朝鮮總督必要ありと認むるときは代用有價證券の種類又は代用價格の變更を命ずることを得

第十五條 商議員の任期、選擧方法及定數その他商議員會の組織權限、會議に關する事項等は定款を以てこれを定むべし

第十六條 取引所に於ける賣買取引の期限は三箇月を超ゆることを得ず

第十七條 取引所に於ける賣買取引は實物市場における賣買取引及淸算市場における賣買取引の二種とす、實物市場における賣買取引に在りては差金の授受に依り其の決濟を爲すことを得ず

第十八條 有價證券の淸算市場に於ける賣買取引にして七日以內の期限を履行期と爲すべき取引に關しては業務規程の定むる所に依り受渡其の他の方法に依り賣買成立の日より一箇月以內之が繰延を爲すことを得

第十九條 取引所はその淸算市場に上場せんとする有價證券の各銘柄に付朝鮮總督の認可を受くべし但し國債證券及地方債證券に付てはこの限に在らず

第二十條 淸算市場における賣買取引に限り業務規程の定むる所に依り標準物を定め格付受渡の方法を用ふることを得

第二十一條 朝鮮總督必要ありと認むるときは取引所に對し會員をして賣買證據金を納めしむべきことを命ずることを得

第十三條第一項及第十四條の規定は賣買證據金に付之を準用す

賣買證據金にして朝鮮總督の指定するものに付ては取引所は會員をして少くともその半額迄は現金を以て納めしむべし

第二十二條 朝鮮總督必要ありと認むるときは賣買手數料の率の變更を命ずることを得

第二十三條 會員は委託手數料率及受託契約準則を定め取引所を經由して朝鮮總督に其の認可を申請すべし之を變更せんとするとき亦同じ

取引所は前項の規定に依る認可申請書に其の意見書を添附すべし

朝鮮總督必要ありと認むるときは委託手數料率又は受託契約準則の變更を命ずることを得

第二十四條 左の事項は業務規程に於て之を定むべし

一、開市及休業に關する事項

二、賣買取引の期限に關する事項

三、賣買取引の單位

四、受渡場所

五、銘柄取引における代用受渡

六、受渡格付表に關する事項

七、朝鮮取引所令第十條第一項及第三十二條第一項の業務の細目に關する事項

第二十五條 賣買成立の値段を以て公定相場とす

取引所は公定相場及その平均値段を毎日市場に公示すべし

取引所は朝鮮總督の認可を受け公定相場の一部を公示せざることを得

第二十六條 取引所は毎日相場表を發行すべし

第二十七條 取引所は各會員の賣買高を賣買取引の種類、物件若は銘柄及受渡期日の區別に從ひ賣付及買付に別ちて毎日之を揭示すべし

朝鮮總督は前項の賣買高の公示方法の變更を命じ又は其の公示を要せざる銘柄若は賣買取引の種類を指定することを得

第二十八條 取引所は左の書類を作成し第一號乃至第三號の書類は毎月分を其の翌月初に、第四號及第五號の書類は決算期經過後遲滯なく之を朝鮮總督に差出すべし

一、相場表

二、賣買高表

三、期別賣玉表

四、每決算期の貸借對照表、財產目錄、損益計算書及事業報告書

五、每決算期末日現在會員表

第二十九條 左の場合においては取引所は遲滯なくその事項を朝鮮總督に報告すべし

一、取引所會員に付朝鮮取引所令第十二條第二項若は第三項又は同令第十四條第二項に揭げたる事由ありと認めたるとき

二、朝鮮取引所令第十四條第二項又は同令第二十二條の規定に依る處分を爲したるとき

三、賣買取引の違約を生じたるとき及その賠償を爲したるとき

四、臨時に市場を休止し又は開始したるとき

五、上場銘柄の賣買取引を開始中止又は廢止したるとき

六、市場の立會を停止し又は會員の賣買取引を差止めたるとき

七、仲裁判斷を爲したるとき

八、役員その任期中において死亡その他の事由に因り退任したるとき但し解職の場合を除く

九、取引所、役員、職員又は會員がその職務又は業務に關し訴訟の當事者と爲りたるとき及其の判決ありたるとき

十、會員が國稅徵收令に依り滯納處分を受けたるとき又は間接國稅犯則者處分令に依り處分を受けたるとき

十一、取引所の役員、職員又は會員が犯罪の嫌疑の爲起訴せられたるとき

十二、會員脫退したるとき

十三、會員たる會社の目的、資本金又は無限責任社員、取締役その他の業務を執行する役員に變更ありたるとき

十四、商議員就任又は退任したるとき

朝鮮總督必要ありと認むるときは前項の場合の外報告すべき事項を指定することを得

附則

第三十條 本令は朝鮮取引所令施行の日より之を施行す

第三十一條 朝鮮取引所令第五十五條乃至第五十七條の規定に依る取引所の商議員會に付け左に揭ぐる事項を諮問すべし

一、資本金、取引員、商議員會又は賣買取引に關する定款の變更

二、業務規程の變更

三、取引員の加入又は處分

四、市場の臨時開閉又は立會停止

五、上場物件の銘柄の決定又は廢止

六、標準物の決定又は廢止

七、賣買手數料に關する事項

八、賣買證據金に關する事項

九、賣買取引の違約に關する事項

十、定款又は業務規程に於て特に定めたる事項

十一、朝鮮總督の特に指定したる事項

第三十二條 前條の商議員會は取引員の互選したる者及役員の互選したる者を以て組織す

取引員の互選する商議員の數は商議員定數の三分の二を下ることを得ず

第三十三條 取引員の發許を受けんとする者は其の願書に履歷書及資產調書を、會社に在りては定款、貸借對照表、財產目錄、社員名簿及代表者たるべき者の履歷書を添付し取引所を經由して朝鮮總督に提出すべし

取引所は前項の願書に意見書を添附すべし

第三十四條 朝鮮取引所令第五十五條及第五十六條の規定に依る取引所は同令施行の日より二月以內に定款變更及業務規程の認可を申請すべしその認可前においては從前の定款及營業細則は仍其の效力を有す

第三十五條 朝鮮取引所令第五十五條及第五十六條の規定に依る取引所は同令施行の日より二月以內に役員を選任しその認可を申請すべし

その認可前においては從前の役員は仍その職務を執行すべし

第三十六條 朝鮮取引所令第五十五條及第五十六條の規定に依る取引所は同令施行後二月以內に第卅八條の規定に依り準用したる第九條第一項及朝鮮取引所令第六十八條の規定に依り準用したる同令第廿九條第二項の認可を申請すべしその認可前においては從前の例に依る

第三十七條 朝鮮取引所令施行の際現に同令第五十五條及第五十六條の規定に依る取引所の取引員又は仲買人たる者は同令施行後三月間は同令に依り發許を受けたる取引員と看做し取引所の賣買取引をなすことを得

第三十八條 第四條、第六條、第九條、第十條、第十二條乃至第二十四條及第二十六條乃至第二十九條の規定は朝鮮取引所令第五十五條乃至第五十七條の規定に依る取引所及その取引員にこれを準用す

神宮參拜（九日附）調

三七九名▲內譯內地人三〇〇名▲朝鮮人七九名▲[illegible]三九五名

會

森岡天涯氏講演會 京城府聯合靑年團並に朝鮮社會事業協會主催の同氏講演會は今十日午後八時から長谷川町公會堂に於て開催、演題は『難局に對する吾人の覺悟』

航空往來

▲安松平三郎氏（大邱へ）（十日出發）

▲梅田[illegible]（東京より）（九日到着）

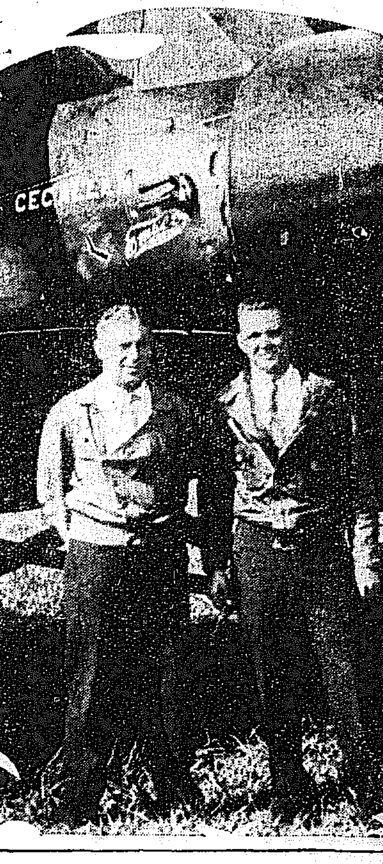
あすの天氣（11）

低氣壓は那覇と石垣島との中間にあつて、北東岸に進みつゝある、高氣壓は北海道から日本海に擴がり、黃海も氣壓が高い、北鮮は曇り、その他は天氣はよく關穩である、明日は曇勝の天氣である

測候所報 晴一時曇
十日正午 二五・五度
九日最高 二八・〇度

本日夕刊八頁 半島繁榮號添付

茂平次兇狀 四面にあり



生？死？……太平洋上に消息を絶つたアレン、モイル兩氏

マッヂ號遂に絶望か
出發以來五十時間 依然消息を斷つ
横斷の壯途にあるマッヂ號 その運命を憂慮さる

【東京電報】壯圖の太平洋無着陸横斷の決死的壯途に上つたアレン、モイル兩氏のクラシナ・マッヂ號は八日午前五時廿八分淋代海岸を離陸發進當時を通過して以來千島及びアリューシャン群島方面の惡天候を衝突して豫定コースよりやゝ南方に進路を轉じ荒漠たる大洋の眞只中を一路シャトルに向つてゐるため北太平洋航行中の船舶は何れもその機影とおぼしきものさへ認めず、十日午前八時を以て出發以來既に約五十時間卅分を經過するも依然その消息を絶ちその運命が憂慮されるに至つた

既に航續限度を經過
シャトル飛行場に憂色

【シャトル九日發電】八日朝日本を發つたアメリカ飛行家アレン、モイル兩氏の太平洋横斷機クラシナ・マッヂ號は當地航空專門家の計算によると最大航續限度四十七時間目に相當するアメリカ太平洋岸標準時九日午後零時半より更に一時間餘を經過した今に至るも機影を現はさず、かつ天候荒天し、シヤヒロキ、アラスカアリューシャン、加奈陀各地の無電局が頻余力を擧げ情報入手につとめてゐるが依然消息なく、**シャトル到着は殆ど絶望視され、兩氏の生命安危に關する危惧も增大し飛行場も俄かに憂色に包まれるゝに至つた**

空の新英雄を待つ
夜をこめて觀衆續々と殺到

【シャトル九日發電】八日早曉淋代を出發したマッヂ號は米國標準時九日午前八時に至るも沓として何等の消息もない、但し千七十ガロンの記録的燃料を搭載してゐる上にアレン、モイル兩氏の素晴らしい技術に信頼して一抹の不安の裡にも地元のシャトル、タコマで仕密の新英雄の歡迎氣分が横溢してゐる地元のシャトル、ブーイングフイールド飛行場では午前三時からフラットライトを點じて晴れの到着を待ち構へ出迎ひの群衆も夜をこめて續々殺到し兩氏の到着を今や遲しと噂して待つてゐる

一齊に捜査命令を發す
ガソリンは既に消費し盡す

【サンフランシスコ九日發電】アレン、モイルの兩青年飛行家が八日早曉淋代を出發して以來すでに晝夜四十八時間を經過し、米國西部標準時九日午後零時三十分(日本時間十日午前九時三十分)に至るも何等の消息なく兩氏が何處かに不時着しない限り千七十ガロンのガソリンもすでに消費し盡した筈なので米國政府は直に消息偵察艦に對して大圏コースを一齊に捜査すべきことを命令した

或は北洋の一孤島に 救援を待つてゐるか
絶望の中にも一縷の望み

【東京電報】アレン、モイル兩氏のクラシナ・マッヂ號の運命は今や全く絶望視され太平洋横斷最初の犠牲者となつたのではないかと憂慮されるに至つたが同機の北太平洋飛行の徑路は途中その他の事情から或は無名の島嶼等へ不時着陸してゐるのではないかとの一縷の望みがつながれてゐる、曾て大正十三年九月米國海軍のスミス・ウェードレウ中尉がダグラス復葉機を操縱して加州サンタモニカを出發しアリューシャン群島を飛石傳ひに千島から霞ヶ浦へ飛來した際もアリューシャン列島の無名の島に不時着して數日間消息を絶つた例もあるから飛行技術の優秀なる操縱のマッヂ號も荒たき北洋上の一孤島に漂着して救援を求めてゐるのではないかとも思はれる。なほ同號の運命は日米兩國はじめ世界を擧げて航空界近來の最大ニュースとされてゐる

荒天を冒しながら 磁力、重力の測定
ノ號未曾有の難航

【ノーチラス號にてウイルキンス大尉八日發電】我がノーチラス號は六日夜デーンスアイランドに向け航行の途中東北の烈風に遭ひ艦は吹き流がされ又烈しく動搖傾斜し乘組員も自分も幾回も寢床から投げ出される等未曾有の難航を續け七日スピッツベルゲンのキングス灣に近いクロスヒョールドに入り荒浪を冒して若干の乘組員が上陸して此處でヴイリンガー教授が磁力、重力の測定を行つた、無電柱を修理し艦内を整理した後アドヴェント灣に向つた八日午後到着するだらう

三週間ぶりでかへる
研究資料の整理に忙殺さる

【ロングイヤシテイ(スピッツベルゲン)にてウイルキンス大尉八日發電】歴戰苦鬪北極探檢の目的を遂した我がノーチラス號は三週間ぶりで八日當港に歸着した時にグリニチ時間午後零時卅分乘組員は元氣で上陸し科學班は研究資料を整理し標本につくる等で多忙を極めて居る、ノルウエーの科學者スヴエルトルップ、ドレード兩教授は當地からノールウエーに歸還するに決してゐる

佛教聖歌
本願寺裏方がレコード吹込

【東京電報】東本願寺大谷智子裏方の佛教聖歌がポリドールレコードに吹きこまれることになりすでにテストも濟んで裏方は吹込みの爲め十七日頃東上せられることに決つたが宮家御出身の方でレコードに吹きこまれるといふのは前例のない事なのでセンセーションを捲き起してゐる曲は『同胞の歌』で四章共裏方自身の作詩彌陀の弘大無邊の德をたたへた明るい歌で一面には裏方のソロを入れ裏面には同じ歌を東京音樂學校生徒のコーラスで入れることとなつてゐる

全州の土木談合 俄然發展の兆
全州署に十名召喚 建築業者にも波及か

【全州特電】第二の大邱事件とみられてゐる全州土木の談合事件は既報の如く起訴中止の爲京城高等法院における大邱事件の判決に促進され事件は七日全州署長の檢事局訪問より急速に進展し十日人見建外九名の請負業者は檢事局の召喚をうけ問題は更に建築業者にも波及しはせぬかと一般に異常な衝動をあたへてゐる

車掌風を裝ふ 列車荒しの賊
車掌服で徘徊中を 格鬪の上逮捕さる

十日午後二時京城府内蓬萊町一丁目を風呂敷包みを持ち車掌の上着に白ズボンをはいた年齢二十七、八歳の擧動不審の男が通行中を本町署山口刑事部長が認め、格鬪の上取押へ本町署に連行取調べたが、府内□坂通二〇二番地鐵道局車掌□□と申立てたが懷中には數枚の質札を所持してをり、更に追究した所原籍新潟縣北蒲原郡中浦村□塚清次(三七)と判明去る六月十ケ月の刑期を終へて西大門刑務所を出所以來巧に車掌風を裝つて各列車に乘り込み、列車內擬門に現金懷中物、洋服、現金盜等數百圓のも…

今宵を唄ふ
ベルトラメリー女史 けさ京城へ着く

ベルトラメリー能子女史は新秋シーズンの第一ページを彩る今宵の獨唱會に臨むため京城では樹屋敷子孃の來城以來なじみ深き松浦智惠子孃を伴つて十日午前九時四十分京城着列車でマネージャー原本氏とゝもに入城。日蓄京城支店長ハンドフォード氏をはじめ、李基世、伊藤東策、内山寬世諸氏の各樂器商主、日蓄社員等の壯なる出迎へあり驛頭で李基世氏の愛女惠玉さんから渡された花束をうけつゝ差廻しの自動車で朝鮮ホテルに入つた、車中迎へた記者に對し、南歐の明るさを全貌にたゝへて能子女史は語る『故國をはなれてイタリーにありますこと十年、この三月歸國致しました折はすべてがなつかしくも思ひ出の種となるものばかりです、十年前の日本樂壇と今日のそれは形ばかりの進歩です、ドイツ物が獨り闊をしめてゐた當時です、所が歸國致してみますとフランス、ロシヤの兩國のものも相當に勢力を張り一方イタリーものゝ民謠などが盛んにはいりこんで非常に複雜してゐます我國における系統もの頃は上野系で固めて居たにかゝらず、今日は私學出の方々が勢ひを得て居られることは樂壇のために祝福すべきことですが、歸國致しまして以來の演奏は内地では東京、大阪、京都、それに私の故鄕水戸で公開して今回の渡鮮の旅です今夜は御期待に副ふ樣努力したいと思ひます』なほ一行は午後一時挨拶のため本社を訪れた曾は午後七時よりである(寫眞は京城驛着の能子女史)

今夜 午後七時より

婦人公論全日本讀者訪問記念
文藝思想大講演會

講師 作家 下村千秋氏 中央公論社長 島中雄作氏 (入場無料 來聽歡迎)

▽現代著名作家の原稿展覽會 五時より會場にて一般に公開
▽映畫『かくて第一線へ』
▽座談會 會後別室にて

來青閣

死刑の判決

【平壤特電】平北義州郡生れ工夫金學珍(三一)同金相根(三一)が去る七月十日朔州郡古興面で遊興中の支那人一名を棍棒でなぐり殺し所持金を奪んで逃げた殺人強盗事件は平壤覆審法院で八日金學珍に死刑、金相根に懲役十五年に處する旨判決言渡しがあつた

旅行客殖える
シーズンに入つて 鐵道局に喜びの色

秋の旅行シーズンに入つて内地から鮮滿へ旅行する團體をはじめ鮮内の金剛山を探勝する鮮内探勝團及内地見學團など俄かに激增しこの赤字の惱み深き鐵道局もこれで相當浮かぶといふのである現に決定してゐる主な團體を拾つても左の如く多數に上つてゐる

▲宮崎縣青年團(七名)二十四日入城翌夜南行
▲佐賀縣立工業學校生徒團(六十八名)二十五日朝入城翌夜北行
▲三重縣青年團(三十名)二十日入城翌朝仁川へ
▲尾道商業學校生(五十名)二十日夜入城翌夜北行
▲神風義塾生(十七名)二十五日入城翌朝京元線へ
▲姫路師範生(百十名)二十二日夜入城翌夜北行
▲大阪女子師範生(六十名)廿六日夜入城翌朝北行
▲德島縣商業學校生(六十名)十月二日夜入城三日夜北行
▲京城醫專附屬看護婦養成所生(十六名)廿一日内地へ
▲淺野藥天堂探勝團(百名)十四日夜鐵原經由内外金剛へ
▲高山驛主催探勝團(十名)十二日發同上
▲良實驛主催探勝團(二十名)十五日發同上
▲永同驛主催探勝團(十三名)十二日發同上
▲鎭海旅行俱樂部團(二十名)廿三日發同上

平北に初雪

【新義州特電】三日夜平安北道江界郡從西面成賣嶺附近に初雪が降り一帶の山には二寸余も積り皚々たる銀世界を呈した。昨年より十日早い降雪である

ジョンソン孃 ライムに歸着
所要十三日十八時間

【クロイドン九日發電】アミー・ジョンソン孃は今朝八時二十分テンペルホフ飛行場發、午後三時廿四分ライムに到着少憩の後機上の人となり五時五十一分クロイドンに安着した、出發地點たるライムまでの大阪發以來所要時間は十三日十八時五十七分である

賴山陽 百年祭
位記追陞

【東京電報】本年は賴山陽逝いて百年に相當するので九月下旬出生地彦島にて盛大なる追悼會を催すほか東京その他各地において遺墨展覽會等開かれるが、畏き邊りでは多大な功績を思召され位階追陞の御内意あり百年祭を機に特旨を以て正三位或は從三位に追陞せらるゝ筈

英音樂家 ゼームスマッキー氏逝く

【ロンドン九日發電】イギリスの有名な音樂家で豪放な生活を送つた點で一世に謳はれたゼームス・マッキーグローヴァー氏は八日ヘースチングスに於て死去した、享年七十歳

藥業聯盟野球

京城藥業聯盟秋季野球の準決勝戰は廿日龍山球場で擧行の豫定であつたが來る十三日擧行に變更された準決勝の組合せは左の通り

大熊對山岸▲西業藥劑士對新井

いよく秋…斛けて新着品の奉仕提供
呉服三種均一特賣會 四階ホール
この秋の御裝ひにふさはしき清新な着尺三種を破格均一提供
小紋錦紗 八圓・十圓・十三圓・十五圓・十八圓均一
銘仙 三圓七十錢・四圓八十錢・六圓均一
小紋モス 三圓均一
十一日より 十四日まで
裏地類各種新着 ホール
裏地各種、金紗、富士絹、モスの八掛及び肩裏いろく豐富に品揃
新型子供服陳列 第二ホール
爽涼の秋の天地に遊ぶお子樣方に似つかはしい輕快な新製品を陳列
鮮產絹綿宣傳賣出し 二階
保溫力勝れ、輕快にして肌觸りの好い純絹綿を推奬—お買上の方に粗景進呈
◆掛布團用 一貫目に付 七・八〇・六・五〇
更紗掛布團特價提供 二階
絹綿入…特價 一枚 三・五〇
京城盆栽同好會主催
盆栽展
…十五日まで・ギャラリーにて
諸名家の御愛藏にかゝる逸品を蒐集展觀
三越 京城

九月十一日より十五日マデ
秋セル破額大廉賣デー (一反金四圓ヨリ)
本英ネル 一ツ身用 一圓半
綿セル 一反 一圓十錢
綿英ネル 一反 八十五錢
錦紗兵兒帶 一本 六圓半
ナゴヤ帶 一本 一圓
本セル仕立袴 一着 五圓半
新柄銘仙 一反 三圓七十錢
新柄平絹友仙 一尺 十七錢
新柄モス友仙 一尺 九錢
秋のモスリン着尺一反参圓均一
本三 丸英呉服店

天下の絶景 内金剛
内金剛を探勝して初めて金剛山の勝景を知る御探勝の節は是非内金剛旅館に御泊を願ひます
長安寺ホテル併設 幽谷たる松林地帶に位置し内金剛最古の旅館として多年誠意の二字を標語とし御客樣の御期待に副ふ樣努力して居りますから必ず御試宿を願ひます。

銘酒界之權威 黑松白鹿 (一本三圓五十錢)
發賣元 京城本町一丁目 播本恒松商店 電話本局二二三三番
辰馬本家吟釀

認可 京城第一自動車學校
朝鮮總督府指定 京城黃金町六丁目

秋の金剛山
探勝の最好季節
—長安寺迄電車全通—
金剛山電車

据風呂 底釜式
(實用新案)
釜山大廳町通
小林商會

東京大橋研究所京城支部
内科一般 婦人科
大橋醫院
院長 丹下兼助
京城黃金町三丁目三四
電話本局二七〇九番

池田の甘栗
完全なる冷藏装置により年中新鮮な優良品を提供します
京城驛前 池田商會
電話本局七五九番

設備完全なる專門店へ
アート萬年筆
京城本町二 米澤萬正堂
明治町角 電本四〇一六

小宴會に すき燒
旭町一丁目入口 ゑびす屋 電本一二八四

負請一般儀葬と花
社儀葬谷會
京城府本町三ノ八三隣郵便局前
電話本局二五四六番
花環・東京式に調製致します

會葬御禮
平壤府大和町
遺族
總代

リンデイ夫妻の歌舞伎見物

歸國途中より歸京したリンドバーグ夫妻は七日午前中横濱市を見物し午後六時廿分頃歌舞伎座へ日本の芝居を見物に來た、歌舞伎座側では特にリ氏夫妻のために樂屋に案內し吉右衛門、福助氏等の扮裝を見せ、芝居を見物して歸つた、寫眞は名優達にかこまれたリ氏夫妻。右より三人目アン夫人、リ大佐、その前松蔦、羽左衛門、福助（坐つてるの）露三郎

運動競技界の二つの悩み

與行取締問題と課稅問題（3）

文部省體育課長代理 岩原拓

そこでその經費を何人の負擔とするかといふに從來屢々聞かれる聲に國費又は地方費にて支辨するといふことも一案であるが、これは一程度までの負擔であつて大部分は他の負擔としなければならぬのである。これは國費又は地方費が充分でないといふことにも關係するが、それ計りでなく運動競技會に必要なる經費を國民全般の負擔とし若くは地方民全般の負擔とするといふことが、合理性に乏しくむしろ競技に興味を有する人々即ち觀者の分擔とするといふ方が理に適つて合理性に富んでゐると考へられるからである。そこで競技の觀覽者では入場料を取ることが必要となるのである。然し入場料を徴收するに就ては同時にこれを管理することも並に監督することが極めて肝要であつてその管理監督が行屆き適當であれば入場料を徴收した結果を集し得たりとはいへないのである。またその入場料を如何に支出するか、換言すればその使途に就ては極めて嚴正なる方針のもとに、しかも最も正確に取運ばれねばならぬのである。此使途が的確でなければ或は營利事業ともなりまた興行ともなるのである。而して入場料の使途の中適正なるものは運動競技に要する經費、參加に要する當然の經費、諸雜費である。しかして萬一剩余金を生じた場合はこれを運動競技以外の經費にふりむけることは斷じて許されないものと考へて然かるべきである。この點は注意すべきことで或は公益事業の爲、社會事業のために支出する如きは決して正當ではないのである。しかして入場料の收支はこれを明瞭に公表しなければならない

世人の中には競技會の入場料が如何に處理せられるかについて多くの疑問を有してゐる人がある。中には競技會の役員なり、主催團體の役員なりが報酬を受けたり、甚だしきは賞與までも受けたりしてゐると考へてゐる向きもないではない。かゝる點は明瞭にする必要があると思ふ

一體アマチュア・スポーツの關係者がスポーツによつて會社の重役の報酬のやうな金員を受け入れるものだと誤解してゐる人のあることは甚だ遺憾であるけれども、斯る當然のことを誤解してゐる人も事實決して少くはないのである

これは要するに運動競技本來の趣旨のもとに健全に行はれてゐれば、興行取締といふ問題はおこらないのであつて、運動競技の行ひ方が正道を逸し從つて興行に類するものや興行と見なされ得るものが實現するに至れば興行取締の必要論もおこるのである。從つて競技會の開催者は勿論、また參加者も大いに注意を拂ひ興行とならざるやうに心掛けねばならない。また興行取締贊成論者も運動競技本來の目的使命などを考へられ單に形式のみならずその內容を吟味して愼重な態度と同情とを以て措置せられんことを望んでやまない

新秋映畫界展望―(○)

突然ではあるが

豫定の行動の脫退組

今回の蒲田騷動の內幕をさらけ出した上山氏の聲明に對し、問題の人々は今日まで何の抗議も示してゐない。蒲田としてこのまゝの存在は早晩自から出るか、それとも會社より追ひ出されるかの二つであり退社は時期の問題にすぎなかつた。城戶所長から退社を命ぜられた時『あまりに突然で迷子が路頭に迷ふ』とか『陰謀をめぐらしたなど絕對にない』し永年すみなれた蒲田を出るにはしのびない』とかの聲明の泣き言も、『蒲田に功勞のある傳明君を突然退社さすはあまりにも慘酷だ。われ〳〵の將來にもきはめて不安な影をなげる。ために我々も傳明君とゝもに進退を決する』と友情的態度を示めし、ファンに感心なものだと思はせた岡田、高田の兩人の感激にみちたあの昂激した言動も彼等が巧に世人をごまかさんとするヒキヨウな行爲にすぎなかつた。最初から打つた芝居であり突然ではあるがすでに豫定通りに運んだものだ

◇

彼等三人が脫退當時さかんにデマがとんだ、蒲田男優全部、田中絹代、川崎弘子、北村小松、村上德三郎の脫退等々更に又ベルリンに滯在する牛原虛彥のもとに打電したとか日本映畫界を彼等によつて攪亂されるのではないかと思はれてゐた風說まであつてからの彼等の陣容をみれば前記の金をもらつた連中に弟子事務員が從つたのみで數においてはさほど驚くにあたらぬ顏ぶれであり、期待されてゐた牛原の歸國は一片のデマにすぎなかつた、背後に操る蓬井氏の手により資本金百萬圓、名稱『不二映畫株式會社』として一般から株の募集にとりかゝつた、この會社は行きゝり上生まれるであらう、が問題はその配給を何社が取扱ふかである（寫眞は蓬井氏＝今田生）

秋の女性美（上）

個性尊重の化粧

京城三越美容部 田中なを

秋がしのびやかに秋が參りました。一年中でこの秋ほど私共女性にとりましてすばらしいシーズンはございません。お暑い折は如何に手入れを致しましても汗の爲にくずれますし、又暑さの爲に氣もゆるみまして、とかく、はれないのでございますが、この秋のシーズンはおぐしに！お化粧に！いやが上にも美しく出來るのでございます。それには第一番に眞夏のお日燒を遊ばしたお方は元のお肌になる樣に努力を遊ばす事が必要でございます。いくら健康美と申しても、あまりにも、お黑いお肌は感心が出來ません。眞夏の太陽の樣に强い光線と異つて柔らかな日の光を迫せることも秋にはあまりにも周圍とかけ離れたものになるからでございます。然も自法はもう皆樣は御存じの事と思ひますあせらずに御氣長く遊ばせば必ず元の御自分のお肌になる事が出來るのでございます。早く元の樣におなりにならうと度を過した事を遊ばしてお肌を荒して取りかへしのつかない事になりますから御十分に御注意を遊ばして頂き度いのでございます。お化粧も今までの樣にたゞ塗るといふのでなしに個性美の發揮といふ事に目覺めて頂き度いのでございます。流行に遲れないといふ事は何よりの事でございますがいくら流行々々と申しましても御自分を知らなくて流行を追ひますのは三一年式とは申されません。流行も貓の目の樣に變る現在に御考へもなく直輸入では隨分滑稽な物が出來上ります。流行の源！フランスでは一時ナクレ（眞珠色）の白粉が大流行致しましたがこのナクレなどは白人種の人達が用ひて一層引立つものでございます。これを我々東洋人がそのまゝ取入れると致しましたらどんなに不自然でございませうたゞ今ではナクレは早流行おくれになりました、今度はオークル（黃褐色）が全盛でございます。東洋人にぴつたりと致しますからお勸め出來るのでございます。昔の北齋法の樣に人形の樣な白さを愛した時代と異つて三一年の現在には東洋人特有の膚をこのオークルと健康美とで、より美しい女性美を發揮致す樣になりました。この他にシネマからの影響でグリスペイントがモダン向きの方に喜ばれてをります。先頃ダグラスと共に參りましたあのメリー・ピクフオードが娘の樣な若々しさなので、その秘訣をきゝますと只『グリスペイントの化粧です』と答へましたので一般の人が競ひ入りましたとか……それはどこまでも美しく出來るのでございますが常に用ひましては膚を甚だしく痛めるのでございます。シネマ女優の膚が美しくないのはこのドーラン（グリスペイントの別名）の爲でございます。けれども特殊な場合、一時的のお化粧にはおすゝめ致します、きつとより美しい貴女を作り出しませう！（寫眞は田中なをさん）

愈よ今夜夜七時＝於京城公會堂

リリツクソプラノ名歌手 ベルトラ・メリー 能子獨唱會

伴奏 松浦智惠子孃

入場券 一圓、二圓 指定席三圓 市內樂器店にて販賣中

主催 コロムビヤ京城支店 京城蓄音器商組合

後援 京城日報社

新人筒井一黨を招き「あす演藝館の幕開く」

十日間の記念興行

更生せる京城、京城演藝館は既報の如くあす十一日から十日間劍劇の雄筒井德二郎一行卅名を招いて記念興行を行ふことになり十一日開演藝館では午後三時から關係者諸に有志を招待して盛大にこけら落しを擧行するが筒井德二郎は先年歐米二十二ヶ國にわが劍劇を紹介した新人で好劇家の渇をいやすに充分な一座である、なほ入場料は特等二圓、一等一圓五十錢、二等一圓、三等五十錢の四種で初日の出し物は左の通り

第一 喜劇『戀愛オリムピツク』一幕

第二 幕末穢史『眞菜の河原』一幕

第三 劍劇『河內山宗俊』二場

第四 レビユー『世界一週館葉毛』全十二景

（寫眞はドイツベルリンウエステルン劇場で＝右からドレクターリブステキ、筒井德二郎、ベルリン興行師レオニドワ氏）

中央館（十一日から）▲『向日葵夫人』十卷英百合子主演▲『若き翼』八卷パ社特作▲『ころん侍浪人』八卷

ラヂオ

JODK＝十一日＝（金曜日）

午前一〇時〇分 氣象概況 各地天氣概況

同一〇時四五分 料理獻立（シュークリームの造り方）日用品値段

正午 時報 ニュース

午後〇時二〇分 吹奏樂 救世軍育兒ホーム吹奏樂團 指揮 W・ノーブル

同一時〇分 宗敎講座 家庭と宗敎（二） 李智光

同二時一五分 家庭講座 家庭の七ツの要素 B・スターキー

同三時四五分 ニュース 公示事項

同五時四五分 ラヂオ體操 職業紹介事項 今晚のプログラム發表

同六時〇分 童謠獨唱と合唱 カメタ會 伴奏 表濱鏡

同六時三〇分 ラヂオ學校 子供の科學（二） 恩賜科學館主事 岩佐彥二

同七時〇分 ニュース 公示事項 明日のプログラム發表

同七時三〇分 講演 朝鮮の面影 第七講 朝鮮の古建築に就て（二） 中村誠

同八時〇分 長唄 秋の色種 唄 杵屋美乃志 同 杵屋ちさ 同 大島謙 三味線 杵屋佐多枝 上調子 杵屋佐、枝

同八時三〇分 箏曲（A）一、宇治茶、綱上 唄 箏曲箏調絃 三味線 箏曲箏小曲

同八時五〇分 義太夫（A）三十三間堂棟木由來 平太郎住家の段 淨瑠璃 竹本小土佐 三味線 豐澤美佐尾

同九時三五分 氣象概況、時報

同九時四五分 伽倻琴散調と竝唱 一、散調 二、短歌 三、愛の歌 韓成基

梗概と―放送する人―

吹奏樂 午後〇時二〇分 救世軍育兒ホーム

吹奏樂團 救世軍吹奏樂團久し振りの放送です。二十數名から成る同樂團員は救世軍育兒ホームに育まれてゐる九歲から十五六歲迄の可憐な子供達許りで訓練の行き屆いた立派な演奏振りは驚く計りです

家庭講座 午後二時一五分

家庭の七ツの要素 B・スターキー

スターキー女史はマスターオブアーツで米國から來られたメソヂスト派の宣敎師、日本に在る事既に二十餘年に及び、同女史の薰陶を受けて今社會に活躍して居られる方は隨分數多く居られます今日はDKから初めての放送で外國人から觀た日本の家庭觀を述べられる筈です

ラヂオ學校 午後六時三〇分

子供の科學 岩佐彥二

岩佐氏は現に恩賜記念科學館の主事をして居られる方以前は屢々放送されましたが、最近御多忙の爲そのことなく今日は久し振りでの放送です 科學敎育の現代に於て子供達の頭に科學に對する理解を持たせる事は最も意義あり且つ必要なことで其意味に於て今明二日に亘るお話は期待されてよいものでせう

朝鮮の面影 午後七時三〇分

朝鮮の古建築物に就て 中村誠

中村氏は殖產銀行の建築の主任技師で朝鮮の古建築研究家として知られて居ります

古代朝鮮の建築物を些細に研究して見ますると、其の巧緻にしてしかも美術的價値に富み現代の建築學上大に參考とす可き點は多々あるのであります然して其の建築技術の我國建築術の上に影響せる點も甚だ多く、佛敎の從來に伴ふ其の技術、形態の輸入も亦誠に見る可きものがありますので之等の點に就て、其の特異性と景趣とにおける調和の美等を二回に亘つて、御話いたします（別稿の寫眞は現存せる朝鮮の代表的古建築物とも稱すべき慶州佛國寺の模倣であります）

長唄 午後八時〇分

秋の色種 杵屋美乃志 同ちさ 他

杵屋美乃志さん一派は京城長唄界の第一人者でマイクでは唄DKの演奏は最も多く放送されてゐますが唄の大島謙さんのみが初放送です季節に因んでの曲目で弘化二年十代目六左衛門の作曲で、歌詞は南部少將利濟で歌高樂の調合せに過ぎないのですが歌詞が面白いので未だに數多く演奏されます

伽倻琴 散調と竝唱 午後九時四五分 韓成基

韓成基氏は朝鮮における伽倻琴彈奏の第一人者目下は自宅に在て百人に近い弟子の養成に從事して居られます

伽倻琴は新羅琴とも云ひその形は甚だ風雅なもので我が和琴に酷似して居ります、これは何れにあるも道理、和琴はこの新羅琴に倣つて造られたものであることは我が學說も認めて居る所であります

そして日本の琴は爪を以て彈じますが伽倻琴の方は指頭を以てこれを彈じるのであります散調とは全て獨奏とも申しますか、單に伽倻琴の彈奏のみを云ふのでこれが伽倻琴の本格的な演奏法であります

又竝唱とはその名稱の如くこの彈奏に連れて短歌若くは春香傳中の戀物語の一節を唄ふのを斯く稱するのであります

雜音

十月一日は朝鮮總督府施政記念日に相當するのでDKではこの日の記念放送を大々的に行ふべく目下いろ〳〵計畫をたてゝゐる

◇……かねてからDKで計畫中であつた京仁線朱安の新中繼受信所は八日遞信局理部長等の見分ですべての方針も定りいよ〳〵工事に着手したが、今月一ぱいで出來上るはずであるから十月一日の施政記念日から內地側の中繼を開始することが出來よう

◇……十三日（日曜）の午後七時三十分より八時まで京城における唯一の女流ピアニスト、カザリン・マクドナルド夫人がキイを叩くことゝなつた。同夫人は六歲のときから習ひ覺えたといふ地方には珍しい名手である

鳴ラナイ笛（二）

昭六ノオ話 第九話 岩本善併文 岩本正二畫

1、ダイブ、オソクナツタノデオハナシヲヤメテ、昭六ガタチアガルト

2、コドモタチハ、ドウシテモ、オハリマデハナシテクレト、ムリニイフ

3、ソノトキ、コドモノオカアサンガ、シンパイシテ、サガシテキタガ

4、ヤツタリハ、モツトアソブノダト、ダダヲコネテ、イフコトヲキカヌ

御用心！ 腸チフス

腸チフスは秋に流行りやすいとされてをります、その死亡數を見ると月では九月が最多で一千四百十名といふ數を示し、少いのは三月で僅に三十二名です、即ち夏の末から秋の初めにかけてが最も警戒すべきであることを示してゐます 腸チフスの病原體は患者の排泄物と共に散布される細菌によるのでありますから何よりもその始末を完全にしないといけないのです 近來その設置および設備が相當完全に行はれ豫防されてゐるので罹病者數が減少しつゝありますが、一方赤痢が殖える傾向を示してゐます、排泄物中の細菌によつて傳播されるので、何よりも野菜類に注意しなければなりません、流行地附近の川水で洗つた野菜類には自然細菌がつきやすいのです そこで野菜はよく煮なければいけません、しかし生のまゝ調理を要するものは熱湯に浸しさへすれば殺菌されます、或ひはクロール石灰で消毒するかの二つの方法が簡單です。なほ流行地附近の川又は海で取つた魚類とか牡蠣や貝には細菌を含んでゐる場合がありますから注意を要します（東京衞生試驗所調）

幼兒の「風邪」

抵抗力の弱い皮膚を斯くして頑健に

幼兒は元來身體の抵抗力が弱いのですから保護してやらねばなりません。寒からうといつて矢鱈に厚着をさせますと却つてその後に汗ばんだ皮膚が寒風に逢つて風邪を引く元になります。けれども又それだからといつて寒いのに薄着をさせれば矢張風邪を引く元になりますから綿密に注意して時候によつて着物を調節してやらねばなりません。室內にゐる時と外出する時とは同じではいけませんし、夕方になつたら必ず家へ入れて暮方の冷たい空氣に當らぬ樣にしてやらねばなりません、そして皮膚の抵抗力をつよくする爲めには少し大きくなつたら冷水摩擦をおやりになるとよろしいでせう。但し大人とは違ひますから初めはタオルを微溫湯でかたく絞つて床の中で皮膚の赤くなるまでこすります、そして段々慣をならしておいてから今度は床の外で次には風呂場か何處か風の當らない處で冷水でやり初めます、それから入浴のあとは水氣の十分乾いたタオルでふき取つてから衣服を着せる樣にしないとやはり風邪の元に戾ります、頭を洗つた場合も同じく乾いたタオルで充分にふき取ります

若き翼（パ社特作）あすから中央館

自能療法 社會奉仕

同研究會で

從來社會奉仕をその主義とせる同支部においてはその創始者馬場天德師の理想を一般化とし更に一層その旗幟を鮮明にし會員組織とし相共に社會に奉仕せんとする同志を糾合し治病と健康増進とに偉大なる効果ある自能療法の恩を最も安價に最も容易に一般大衆に享けしめその幸福を共にせんと企畫しこの際大に同志の入會を歡迎すると共に會員の家族及同居すべき人々に對しては無料とし一般患者に對しても一回五十錢の手數料にて施術に應ずと

みのや吳服店 秋の別染會

白生地と京染の專門店として信用を受けてゐる本町二丁目みのや京染店では去る五日より第二回京の別染會を催し織元直接仕入の絕り織白生地の大擴張をなすと同時に染代は別染、染替共に半額の大奉仕で期間は九月十五日限りの由

10日 公設市場小賣値段

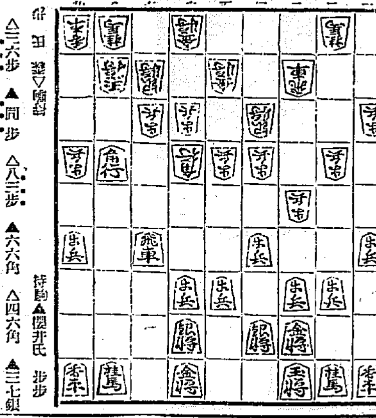
九月十日公設市場小賣値段▲白米多摩錦特等一キロ、一六五▲同一等同、一五五▲[illegible]

將棋新手合（三）

於東京市日本橋區蠣殼町二ノ七 讀賣木將棋所

飛角香交 △六段 森 永雄（東京）

香落番 △二段 櫻井一治（新潟市）



持駒▲櫻井氏 歩歩

△三六歩 ▲同歩 △八三歩 ▲六六角 △四六角 ▲三七銀

△六四角 ▲五九金 △三四飛 ▲七七桂 △三三桂 ▲四七歩

△四五歩 ▲九九歩 △四四銀 ▲九四歩 △九二歩 ▲七四歩

（以下次號）

（講評木七段講評）（上手）八三歩打は甚だ鬪い手である、茲は所謂脇攻の破れる處であるから、八八歩と打ち七七桂なら八九歩となつて頭香を攻めれば自玉頭は多少危險はあるが有利である。（上手）六四角引きは緩手である、茲は三七同角成同金六五銀と打つて敵の陣地を亂す方針を採るべきである。（下手）五九金と上つて決戰に備へるのは當然の手である。（下手）九五歩と突き、豫定方針に猛進するのは良い時機である（上手）敵の九筋攻めに對して應ずるのは惡いので、四四銀と指すのは已むを得ない。

白米に限る 味の良いのは生だ叔からの 總督府令檢査で 加藤精米所

頭痛にノーシン

ロシヤ飴 安東縣市場通 大山堂

さくらカメラ ベスト型 試驗用フキルム一本付 定價金參圓五拾錢

安くて好く寫る學生用學術寫眞趣味普及の爲 さくらカメラ名刺型 試驗用フキルム一本付 定價金五圓也

No R 27 ウエスト形45錢也

No R 20 ブロウニー形50錢也

朝鮮特約店 寫眞機械 活動寫眞機 一般材料 島田誠昌堂 京城明治町二 電話本局一九一九番

國產蓄音器界のナンバーワン

明時堂一手特約店 高級三笠ポータブル 定價金五拾圓

京城府黃金町通五（京城驛前） 時計貴金屬蓄音器 合資會社 明時堂

改良の排出口 混砂退治

特許最新型の特長

一、能率倍加

一、搗減半減

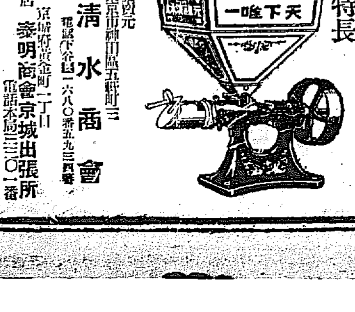
一、胚芽好適

一、取替自由

一、發熱皆無

御用達 朝鮮軍 海軍 鐵道省 農林省 東京府 東京市

登錄商標 天下唯一 清水式無砂精米機



製造販賣元 東京市神田區五軒町三 合資會社 清水商會

代理店 京城府黃金町二丁目 泰明商會京城出張所 電話本局三三〇一番

レーベンは持久的强腦劑

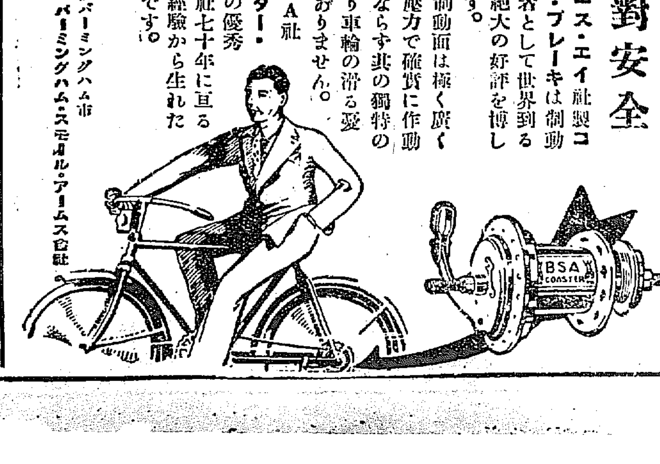
英國製 B・S・A 自轉車用 制動機

絕對安全

ビー・エス・エイ社製コースター・ブレーキは制動機中の王者として世界到る所に於て絕大の好評を博して居ります。

本機の制動面は極く廣く又常に同壓力で確實に作動するのみならず其の獨特の裝置に依り車輪の滑る憂は絕對におりません。

B・S・A社製コースター・ブレーキの優秀なるは弊社七十年に亘る長い〳〵經驗から生れた物だからです。



製造元 英國バーミングハム市 バーミングハム・スモール・アームス會社

京城の外六府が取引所設立場所
他は當分詮議しない
取引所令施行規則等發布に際し
今井田政務總監談

朝鮮における取引所の根本制度はさきに發布せられたる取引所令に依て確立せられたので今回これが施行に必要なる取引所令施行規則並に正米市場規則および市場規則中一部改正の各府令を發布し、且つ該制度運用の方針を決定發表するに至つたのである。取引所令施行規則は言ふ迄もなく本令施行に必要なる規程であつて手續きに關するもの、外、取引所の設立に必要なる會員數、會員取引員の身元保證金、商議員等に關する必要なる規定を設けた。賣買取引の方法に關しては成るべくこれを定款、業務規程に讓る方針を採つた結果、重要なる事項を規定するに止めたのである。市場規則第一條第四號によるいはゆる現物市場中有價證券に關するものは取引所令の規定に依り當然存在の根據を失ひ、商品に關するものも取引所制度と共に考慮を要するので市場規則中一部を改正し、取引所令施行と同時に第一條第四號に依る

現物市場の制度を廢止

することゝし、すでに設置を許可せられ現に存するものについては一年間經過的に存在するを認めることゝした。然しながらこれ等の市場は從來許されたる範圍においてのみその營業を行ひ得るのであつて、取引所令第四十條その他に抵觸するときは當然違法となる。如く現物市場の廢止を見るときは從來現物市場において行はれたる米穀の直取引を目的とする市場については特別の考慮を爲すの必要がある。こゝにおいて正米市場規則を制定し差金決濟をなさずしかも短期の賣買取引をなす米穀の直取引を統制することゝしたのである。惟ふに市場規則の改正といひ正米市場規則の制定といひ形式上は取引所制度と別箇の系統に屬する問題といひ得るも、實際においてはこれと離るべからざる關係に立つものであるから、この際一齊に處理したのである。取引所制度の運用に關する方針として決定し、この際發表するものは

取引所の設立場所に

關する件である。取引所の設立はもとより關係者の出願をまつて決定處理せらるべきものであるけれども關係者の無用の運動等の起らんことを慮り、若し當り設立を認許し得べき場所として當局の意思のある所を明かにすることゝし、こゝに**有價證券の取引所は京城府一箇所に、商品の取引所は當分仁川、群山、木浦、大邱、釜山及鎭南浦の六府に限り設立を詮議することを決定した**のである。然しながらこれ等の場所に取引所の設立を免許することを保障する意味ではなく、**米穀等の集散移動の狀況に鑑み候補地として選定したるに過ぎない。從て其の他の條件を具備するに非ざれば詮議せられない**ことは勿論である。しかして

前示の場所以外の出願

此等の場所以外には未來永久取引所の設立を認めない趣旨ではなく將來における經濟事情の如何に依つては考慮を要するに至るであらうが、當分の間は詮議されないことを明かにして置く。なほ取引所令及前示兩法令の施行の期日は目下手續中に屬する取引所令中改正の制令の發布及必要なる準備の尋過を見た上で決定する積りである。抑々取引所は經濟上必須の機關であるが、動もすれば弊害を醸し易いので、世人の取引所に對する見方も亦其立場、その利害關係によつて相異るのであるが朝鮮取引所令は取引所を以て純然たる經濟機關として取扱ひ、關係者が收利の目的として取引所を利用し又はこれによつて地方の繁盛を期するが如きことは極力これを避けねばならぬ。今後或は取引所の新設の發許につき、或は業務規程その他の認可等につき申請をなさんとする場合においては、克く當局の方針を體し着實穩健を旨として考慮計畫せられんことを望む次第である

兩取當事者愈よ經濟合併に邁進
合理合法的ならば可
といふ總監の言明に力を得て
小杉社長より發表

半島財界の興味ある宿題『兩取はどこへ行く』の京仁合併問題は、施行規則發布の切迫につれ種々の浮說臆測を生じつゝ漸次局面展開を匂へてゐた折柄、今井田政務總監は九日午後四時荒井仁取、小杉京取社長、秋山仁取專務を本府に招致し施行規則並に取引所政策に關し種々懇談する所あり、これによつて會社側においてはいはゆる經濟合併斷行に向ひいよ〳〵邁進するの最後的肚を決し、荒井仁取社長、小杉京取社長、秋山專務淺野市役立會の上十日午前十時京取樓上において記者團に對し小杉京取社長より左の如く發表した

九日今井田政務總監の招致によつて荒井、秋山兩氏と本府を訪問し總監より施行規則、本府の取引所政策の內容に關し種々の訓示を受け、懸案の合併問題についても『合理合法的ならば進めても可』との言明を得たのでこれにおいて我等はいよ〳〵六年來の懸案とされた兩取引問題の最後の解決を經濟合併による事と決した。それを如何に處すべきか、方法その他に關してはいづれ重役會に諮り、株主の意嚮と社會の安寧とする所に進む積りである。重役會は近日中に開催の豫定でこれによつて具體的に決定することゝなら、臨時總會等に關しては未だ未定だ。我々は收利の爲、或は地方繁榮の爲の偏執を絡められた政務總監の訓示に基いて高所より經濟合併に向つて邁進する考へである

京取重役會 あす午前開く

京取では十一日午前十時重役會を開き仁取との經濟合併問題に關し協議を行ふ筈

仁川側 飽迄反對

【仁川電話】兩取經濟合併斷行の報をもたらして仁川公職者聯合會理事杉野榮八氏を訪へば語る 合併派の經濟合併宣言は相當されたことであり前日總監の招致によりその言明を得たと言はれるが合理合法的ならばといはれるとは本令附則に規定されたところで、總監としてもさうしたことを語られたに過ぎまい。それが合併派の宣傳材料となつてゐるのであらう。たとひ暴力的に決議を合併派がなすとしても兩社の資產調査によつて玉石混淆の著しいことは明かであるから當局の取締りもあらうし、京取仲買人も反對と傳へられるからさう急速には進展すまい。仁川としては飽迄我々の主張を主張する積りである

京取仲買人 靜觀申合せ

京仁兩社の經濟合併斷行の意志は十日午前九時仲買人を招致して小杉社長より發表されたが、これに對し仲買人間には相當强硬反對論者もありその動向は注目されてゐたが、前場引より急遽仲買人組合臨時懇談會を花月食堂において開催した。何分未だ具體的の條件を發表されないため經濟合併問題に對してこゝ暫し靜觀を申し合せた模樣で、施行規則を中心としてその後の仲買人の方針について協議した

上旬貿易 出超七百六萬圓

【東京電話】九月上旬對外貿易大藏省發表に依れば出超七百〇六萬一千圓である（單位千圓）

輸出額	三四、七四八
輸入額	二七、六八七
差引出超	七、〇六一

夏秋繭（十日現在局發表）

地方名	買數	掛目	數量
全州	自二〇六	[illegible]	[illegible]
海州	同 [illegible]	[illegible]	[illegible]
明川	同 [illegible]	[illegible]	[illegible]
吉川	同 [illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮正米市場規則
＝十一日付で公布さる＝
施行期日は別に定む

第一條　正米市場は營利を目的とせざる法人又は米の賣買若は仲立を業とする商人の組合に非ざればこれを經營することを得ず

第二條　正米市場を開設せんとするときは願書に左の書類を添附し朝鮮總督に提出し許可を受くべし

一、定款又は組合規約
二、業務規程
三、組合員の氏名又は名稱、營業種目及營業所を記載したる書面
四、賣買取引すべき物件のその地方における集散の狀況及正米市場における賣買高の見込を記載したる書面

第三條　業務規程には左の事項を記載すべし

一、市場の名稱及位置
二、賣買物件の種類
三、市場管理者に關する事項
四、賣買又は仲立を爲す者に關する事項
五、市場の開閉に關する事項
六、賣買又は仲立の方法に關する事項
七、市場經營者の收受する手數料其の他の料金に關する事項
八、賣買又は仲立を爲す者の收受する手數料其の他の料金に關する事項
九、標準値段の決定及公示の方法に關する事項
十、賣買又は仲立の違約に關する事項

第四條　正米市場の經營者は市場管理者を定め朝鮮總督に屆出づべし
業務規程の變更は朝鮮總督の認可を受くべし

第五條　正米市場に於ては米の外業務規程の定むる所に依り粟、大豆、麥其の他の雜穀又は肥料を賣買することを得

第六條　正米市場における賣買の受渡期限は賣買成立の日より起算して五日を超ゆることを得ず

第七條　正米市場における賣買は現實の授受に依り決濟を爲すことを要す

第八條　正米市場の經營者は左に掲ぐる帳簿を作成し遲滯なく之を朝鮮總督に提出すべし

一、毎日標準値段表
二、毎日賣買高表
三、毎期第一號及第二號の書類はこれを毎月末日に作成すべし

第九條　左の各號の一に該當するときは正米市場の經營者は遲滯なくこれを朝鮮總督に屆出づべし但し第四號の場合においては道知事に屆出づべし

一、定款又は組合規約を變更したるとき
二、組合員に異動を生じたるとき
三、市場を開始又は廢止したるとき
四、市場休業日以外の日に於て休業したるとき

第十條　朝鮮總督は正米市場にして一年以上休業し其の他存續せしむる必要なしと認むるものに付ては第一條の許可を取消すことを得

第十一條　朝鮮總督又は道知事は必要ありと認むるときは正米市場の業務の狀況を報告せしめ又は官吏をして正米市場の經營者又はその市場において賣買若は仲立を爲す者の業務、書類、帳簿又は財產を檢査せしむることを得

第十二條　朝鮮總督は必要ありと認むるときは業務規程の變更其の他監督上必要なる事項を命ずることを得

第十三條　朝鮮總督は正米市場の經營者若は市場管理者又は賣買若は仲立を爲す者の行爲が法令若は本令に基きて爲す處分に違反し又は公益を害するの虞ありと認むるときは第二條の許可を取消し、市場管理者の解任を命じ又は市場に於ける賣買若は仲立の禁止又は停止を命ずることを得

第十四條　許可を受けずして正米市場を設置したる者は一年以下の懲役若は禁錮又は二百圓以下の罰金に處す

附則

本令施行の期日は別に之を定む

市場規則中改正

市場規則中左の通改正す

第一條第四號を削る
第二條但書を削る
第三條中『第一條第一號乃至第三號の市場』を『市場』に改む
第三條の二を削る
第四條第一項を左の如く改め同條第二項中『又は第四號』を削る
市場を開始したるときは遲滯なく之を道知事に屆出づべし
第五條中『第一條第一號乃至第三號の市場に在りては道知事、第一條第四號の市場に在りては朝鮮總督』を『道知事』に改む
第五條の二を削る
第六條　市場を廢止したるときはその事由を具し遲滯なく之を道知事に屆出づべし
第七條中『第一條第一號乃至第三號の市場に對し』を『第二條第一項又は第五條の』に改む
第七條の二乃至第七條の四を削る
第十九條第四號中『第十三條第十四條の規定又は第七條の四若は』を『第十三條若は第十四條の規定又は』に改め同條第一號の二及第五號を削る
第二十二條中『第七條の二第二項第四項』を削る
第二十四條中『第一條第四號の市場を經營する組合の組合員、仲買人又 』を削る
第二十四條の二　本令は主として米の賣買取引を爲す市場には之を適用せず

附則

本令施行の期日は別に之を定む
本令施行の際現に存する第一條第四號の市場及その市場を經營する組合の組合員に關しては本令施行の日より一年を限り仍從前の規定に依ることを得

株式

經濟合併實現を囃し 京取超然獨歩高
政局懸念に諸株伸惱む

前場　スチール株奔落を彌に氣配低迷して無氣力滑勘を示した機先、今朝は米穩の高唱へに氣配驟に新東百卅四圓三十錢と約まつたが政界より來る軟氣配に頭上を押へられ伸び得ず歩み四圓十錢より崩落し三圓五十錢と落した。大新も引際七十圓九十錢がつけられたのみで味ない足取りであつた　**經濟合併實現を期待され買氣集中して十五圓六十錢の寄付より六圓三十錢をつけ**二十錢高値に終つた半面、前日の止値に比し新東八十錢安、大新四十錢安、京取九十錢高であつた

後場　前場京取のみ獨歩高を示し政局懸念に頭重かつた機先、後場はいよ〳〵江木鐵相の辭表提出と傳はり政局不安を云々する賣物に氣配甘く東新百卅三圓三十錢、大新七十圓四十錢と不勢に寄付いたが、アト少し見直り前場の如く大引した

長期取引　今朝は左のごとく長期乘換へ行内が行れた。新田京取、百卅枚、十六圓八十錢、白非大新卅枚七十一圓六十錢、東一、五十枚、廿五圓卅錢、東新百枚十五圓卅錢

東京株取 證據金引下げ

【東京電話】東京株式取引所は四十八據證據金を十一日より引下げ實施すべく決定したがその結果東株新、舊とも十圓鐘紡八圓、東洋紡十圓となつた

政局を懸念
江木鐵相の辭表提出

頃日來の政界はとかく雲行だゞならぬものがあり、何んとなしに陰鬱な氣分が漂うてゐた。政府の財政的行詰りから政策轉換、省廢合問題にからむ與黨と政府の對立、外交多難時代に處する軟弱外交に對する國民の批判等諸慮を主因とする首相も窮地に立たしめてゐる狀態であつたからし政局が禍掃を含むで不氣味さは對支問題の懸念人氣と共にともすれば伸びんとする株式の頭上を壓し消息通は政綱移動を說き仕手にしても腰入を役く舉に愼重ならしめてゐた圖へ江木鐵相の辭任が傳へられて來た。濱口內閣以來現內閣に引繼ぎその支柱なりつゝあつただけその辭任は否定し難くその辭因が省廢問題であると謂れるところから政界の不安人氣をそゝる。これに加へ府歴蔵券を中心とする諸銀、滅券の現金が金融に及ぼす期待、貿易の好轉持續、或は景氣好轉見越し等から、米棉對策の擴大が好轉の轉機たるべく寄與は買氣含みの商情であつたが頭上に政界問題を、支那問題懸念がみにて依然伸惱みは免れない形勢であつた

公債市況（十日）

東京當市場正午氣配▲甲號五分利九五三〇▲第二回五分利九四、六六▲一回四分七九、三五▲二回四分利七九、三五▲佛貨四分利一四一、七〇▲廿八年もの九六、一〇

取組高

十日前場までにおける當地短期主要株取組高は八千六百七十枚にしてうち百枚以上のものは左の通りであつた

京取　賣方白井二八〇（京證二二〇）新田一〇〇立山二七〇▲買方白井二四〇京證三七〇吉野一九〇新田二七〇立山八五〇新田二一〇

大新　賣方白井三一〇日吉野一九〇新田二一〇▲買方大林二一〇白井一二〇京證二五〇（新田四〇〇）松山一八〇立山二一〇

東新　賣方白井三一〇京證二五〇松山一八〇新田四〇〇▲買方大林二一〇白井二四〇正崎一二〇證一、七一〇成瀬一〇〇松山三四〇新田一〇〇立山一六〇

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	―	―	―	―
	後	―	―	―	―
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	―	―	―	―
	後	―	―	―	―
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	―	―	―
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
京取	一〇	一二	[illegible]
大新	六	六	[illegible]
鐘新	一	二	[illegible]
東新	七	六	[illegible]
仁取	―	―	―
安取	―	―	―

	出來高	累計
短期	[illegible]枚	[illegible]枚
長期	枚	累計 枚
寄日	枚	累計 枚

東株短期市場

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日券	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	―	[illegible]	[illegible]
同新	―	―	―	―
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	―	―	―	―
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日銀	―	―	―	―
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	―	―	―	―
同新	―	―	―	―

安京株式

	前寄	後引	前寄	前引
當限	―	―	―	―
先限	―	―	―	―

東京現株

銘柄	値段
東株	[illegible]
新東	[illegible]
鐘紡	[illegible]
同新	[illegible]
朝鮮銀	[illegible]
同新	[illegible]
殖銀	[illegible]
同新	[illegible]
取	[illegible]
東拓	[illegible]
東新	[illegible]
鐘紡	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
日毛	[illegible]

期米（十日）◎仁川

節	當限	中限	先限
前場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
値組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪　◇東京　◇兵庫　◇下關　◇桑名

市場		前場	後場
大阪	當寄	[illegible]	[illegible]
	中寄	[illegible]	[illegible]
	止め	[illegible]	[illegible]
東京	當寄	[illegible]	[illegible]
	中寄	[illegible]	[illegible]
	止め	[illegible]	[illegible]
	引アト		四十一錢
兵庫	先限寄付	[illegible]	[illegible]
	止め	[illegible]	[illegible]
下關	先限寄付	[illegible]	[illegible]
	止め	[illegible]	[illegible]
桑名	先限寄付	[illegible]	[illegible]
	止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ

市場		前寄	前止	後寄	後止
◇京城	九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇釜山	九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木浦	九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石

◇鎭南銀　當限　先限

	前寄	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	―	―
先限	[illegible]	[illegible]	―	―

米

米界展望

相場の地合から云ふとどうも一つ安値が殘つてゐるやうに見られる▲尤も底値低迷時代に値て斯ふした不味な商狀を繰返した掛引ピン〳〵と來るのだから迂かり押合に惚れて買込むことも考へものであるが▲然し斯ふ肝心の正米が何所も週彈で薄張り活氣がなく日々に割り込む一方と來ては勢ひ定期もそれに抑制されるの外あるまい▲して見ると賣方は既に仕舞つてゐる際である二百二十日の厄日が無難とでも來たら一杯叩かれないとも限らない▲何としても貫付きから見てこのまゝ買方が浮ぶ瀨の來る相場とは思はれないと同時に賣方はもう〳〵で結局失敗する相場かも知れない

上げ手掛り薄

作柄の情勢から云へば無論下保場るのは當然であるのみか天候にしても目下は三五の十八時代として目先の良否に從ひ迂つかり乘出せない時であるから人氣氣分に動搖を來す丈けの颶風が現れるかそれとも秋掛け天候は良好だと見定めのつくまでは矢張り斯ふした交錯材料によつて小浮動に推移するものではないかと觀測する向もあつた

新米賣物現る

京畿道竹山の金明培商店より本年產の新玄米七拾叺の賣物現れ仁川杉野商店に石十八圓二十錢替にて出來高

株式　賣買
大阪府取引所株式會社總特約店
京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城府黄金町三丁目
電話本局五七〇・一九六　自宅三三九〇

氣乘うすく 同調推移
小競合を反覆

前場　阪地に下放れて天候の良好に人氣は鈍く滅化して當市當限十八圓四十錢先八圓三十九錢と前日の止値より二十二錢安に寄付き東丸ヤ丸ダ等の押目買ひに二節は同時と下逆しも丸福丸大等の賣物に三節は三十錢と更に氣崩れなし阪地の縫りなき商狀に人氣を同じくし前後共に週所保合ふて前場を終つた

後場　前場同現相場內の味なき保合商狀に終つた折柄、後場當限中八圓四十七錢先八圓三十錢と寄付き、チリ〳〵と引緩めて三圓四十六錢と跳ね四回は四十七錢と寄調にこの殘保合ふものと見られた

颶風襲來か

【仁川電話】仁川觀測所の發表によれば八丈島附近に發生せる颶風はその中心七百二十ミリと云はる猛烈なるものであるが、これは北上して內地を襲ふとの事に市場人氣は强靭を辿つてゐる

古米潤澤と凶作の板挾み

本年の作況から見ると內鮮共に二割以上の減收は殆ど疑ひなき狀態であるから前途に高値を孕む米であることは勿論で誰も否定し難き所なるも一方古米の特勢に見ると各集散市場共在米は意外の豐富を示し又產地においては低利資金に依つて貯藏されたる米が未だ相當に殘つてゐるといふ下合で目先復活は不可能といふの外ない斯くして双方共有力な材料が相對峙してゐる以上定期としても板挾みとなつて此際何れにも動きが取れなくなつてゐると見られる▲それは未だ先の問題であつて目先としては何といふても天候の推移であつて二百十日の厄日も無事に經過し又二十日もこの調子なら大して惡化すべき事柄もない所へ問題の正米は依然として不良で產地から內鮮共に誰しも賣して來るとも知れず農家の處分期がれるといふ狀態であるから定期としてもこの邊は上げる手掛りがない從つて急還に崩れないまでも依然伸惱み商狀を呈するのは當然であつてどうしても古米の潤澤に依る氣崩れ相場かも一つなくては本當に直れないと見る玄人筋が多い

期米　賣買
仁川米豆取引所仲買人
新田義民商店
仁川海岸町三丁目
電話長二〇一・四〇四〇・二二六四
略號（カネタ）ヘ又（二）

ブルとベアー

昨夜現物で取引が成立せしが合格玄米として取引は之れを始め られる模樣で品質等も頗る良好の由である今朝當市にかけ差引買超しは丸福の三千俵石を筆頭に丸玉の七百石金メの千石位で賣越しは丸ヤ丸ス丸等で賣方は主に利喰ひであるに反し買方は阪地安と天候の良好に新規筋が何所も多い模樣であつた

東北作柄狀況

今朝宮城縣仙台よりの通信に依ると宮森縣手宮城の各縣は平均して前年より一割方步を豫想されこの頃は小雨と冷氣勝ちで作柄は二週間以上後れる見込みであるが古米は何所も比較的潤澤であると

仁川期米本玉表

當限賣方　丸九、三〇〇
同　買方　丸福一、七〇〇丸ヲ二、三〇〇丸大五〇〇丸玉一、一〇〇丸ヤ五〇〇金メ三、二〇〇
中限買方　丸福九〇〇丸ヲ二、四〇〇丸四、八〇〇
同　賣方　丸ス一、六〇〇丸大三〇〇丸玉二、五〇〇丸ヤ一、六〇〇金メ二、一〇〇
先限買方　丸ヲ一二、三〇〇金メ四、八〇〇
同　賣方　丸福二、六〇〇丸九、一〇〇丸ス二、二〇〇丸大一、六〇〇丸玉四〇〇丸ヤ一、二〇〇

堂島前場情報

【大阪電話】今前場は株式筋が二千七百石を賣る外、中東筋、中國筋、地場筋及米穀筋の賣りに對し、濟光が五千石を買つてゐたが、これは自己及正米筋ものの利喰であつた。その外稲本、東京筋及地場强氣も買つてゐた

京城延べ
各地不勢に小鈍る

前場　阪仁の不勢商情に小市往來を繰り返して終始した機先本朝は天候恢復に阪仁の下放れを嘛めて十中十八圓四十五錢十末十八圓三十錢と三十錢方崩れて寄つき引際四十四錢と小縮り止めたが二回は仁地不勢に三十七錢と小弛み後三回四十二錢四回四十錢五回四十四錢とチリ高を辿つたが六回四十二錢と小弛んで止めた、なほ寄引值、算定、出來高は左の如くなつた

寄引值　一回十中一八四五、十末一八三〇…四四▲二回九中一八四四、十末一八四九〇、十中一八四九…四四▲三回十中一八四二、四二▲四回十中一八四五、十末一八四二…四〇▲五回十中一八五二、十末一八五一▲六回十中一八五一…四二
算定安九中一七〇〇、九末一七一〇、十中一八五〇、十末一八四〇

出來高

後場　前場各地の定め難き氣配に々商情に飽り足を辿つた機先、後場は阪地の見直しに一回十末八圓四十二錢と始まりこの邊の保合を續けしたが三回には颶風襲來を材料に大引四十二錢と結め小締め裡に大引した

京城

一等精白米十七圓五十錢丸ヤ合格玄米十四圓十錢四等十六圓五十錢丸ヤ合格玄米三等十六圓七十錢四等十六圓五錢今摺玄米上十七圓三十錢下十五圓九十錢新玉上十八圓一圓中四圓九十錢下四錢七厘

大豆

群山一〇、二〇長湍一〇、〇〇漣川一〇、〇〇鐵原一〇〇

仁川

丸ヤ角チ丸チ石拔三等十六圓六十錢四等十六圓四十錢不拔三等十六圓三十錢四等十五圓九十一等白米丸仁印七圓五十錢改良新四錢六厘在來種四錢五厘新米先約十八圓二十錢で何れも內地移出不扱に依然チリ〳〵安である

大豆

朝山丸忠十圓二十錢安湖汶山通川十圓金化南川九圓九十錢海州天安八圓九十で何れも買手薄にヂリ〳〵安である

釜山

昨日の厄日の全國的に平穩に各地消算の下放れを移して人氣崩く氣配十錢方下逆ひ手持筋の强ひ高狙ひもありて買氣が極度の買控へから庭頭筋の手當るも依然大口の取引なく移出筋入注持ちの風情に見送り一千四百十五叺の取引があつた相場は慶南穀良三等十七圓二十錢四等十七圓丁度無籍十五圓四十錢等外十四圓五十錢見當を唱へた

大邱

第二厄日の白露も全部的に申分なく出廻り五百俵叺と前々あり各地消算下放れを入れし も手筋安値穏遲り米だ大口の纏つた入注なき商內移出筋も成行見に手控へたゞ小口地場消化向き手當のみにて氣配保合ひ慶北三等十七圓二十錢仲力三等十六圓九十錢見當を唱へた

群山

各地消算安、白露無難津二千五百叺と秋 材料乍ら新來り手持筋腰弱く氣配二十錢方移出筋入注稍積に賴出し急ぎ賣溢入注なき商內移出筋も成行見に手控へたゞ小口地場消化向き手當のみにて氣配保合ひ

木浦

産地よりの出廻り薄に移出筋の買氣含み氣吹なるも期米の下逆ひに一般商情警戒に相場は强含み乍ら市中の在荷案外に不變の角セ三等十七圓二十錢四等十七圓丁度であつた

仁川穀物出入（十日）

	到着	輸移出
叺俵	二〇八	ナシ
同船	ナシ	
玄米	ナシ	
白米	ナシ	
大豆	九六八	
白米	ナシ	五〇〇
入米		ナシ
玄米		五〇〇
大豆		九六九

市況（十日）

◇大阪棉花	寄付	前引	後場寄付	同引	止め
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉絲	寄付	同引	後場寄付	同引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中棉唱	九・十月限		
ストリクト・ミドリング	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]	[illegible]
ベンゴール	同	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生絲	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

◎現物揚屋等　[illegible]

大阪砂糖前後場	寄付	大引
當限 前	―	―
當限 後	―	―
先限 前	―	―
先限 後	―	―

大阪砂糖現物　日糖（ST）現物　賣買中値　十八圓五錢

茂平次兇状【5】

行友李風
藤井耕遂畫

形身の妻櫛（一）

江戸の誕生は櫻花の世界。雛の節句、潮干狩り、町人の花見、廓の夜櫻、御殿女中の宿下りとどつちを向いても爛漫、絢爛たる綺羅びやかさ、凡てが唯もう佳い彩色の顏首の艶姿でありました。

東叡山の彼岸櫻が綻びそめると、直ぐにもゆる花の雲、一日く聞かな八百八丁の花の春、暫しばらくは不景氣も世間から遠いてありません。

『何しろ今年は珍しく、飛鳥山より隅田の方が先へ見頃になつたので、吉原も急に夜櫻が景氣附きましたとさ』

大川堤が花見の群衆で賑はふやうになれば、金龍山にも蒸の餅が鳴り、雷神門から仁王門へかけ、押すな〳〵の人の波、おもちや仲見世、二十軒の水茶屋、名物の揚枝店。

『寄つて被往いまし』

『お掛けなさいまし』

茶汲女の百千鳥、さへづり連れて客を呼びます。

『一服召上つて被往いまし、殿方。オヤ、三ちやんだね入つておくれよ三ちやんツてばさ、イヽエお前さんには話があるんだから、親分に顔を見せておくれよねえ三ちやん』

初音といふ店から媚かしう聲をかけたのが、古夢のお銀といふ茂らか艶せな肌合の意氣な中年增でありました、呼止められたは鼠屋の三五郎、昨日親分の惣藏から吩咐けられた御用の一件が、血氣に任せて八方十方へ驅ずり廻り、片ツ端から當り散して見ましたが、さて一向に物になりません、未だに全然お先眞暗。

『龜の甲より年の功と、親分の云つた通り此奴アどうして容易でねえ』

掻き毟るやうな焦々した氣持で欝散の速捕を懷中に、どこをあてともなくほをつき歩く正午下り。

狎々しうお銀に言葉をかけられて、ニツコリ笑つた三五郎の足は店の床几に吸ひ寄せられます。

『相變らずお艶しだね？』

『氣障アいつてるよ、掛けておくれた』

顏く愛想がよろしい。

『何よいつても器先ア賑やかだなア』

『左樣でもないのさ、花時はこれで足が早いからカラ駄目なんだよ』

手づから煙草盆を渡んで出て。

『三ちやん覗く見えなかつたねえ？』

『ウム、スツカリ不沙汰になつてしまつたが、時に、お豐さん見えねえやうだが、どうかしたのか』

三五郎にしては何よりもそれが氣懸り。

『アヽ二三日休んで居るんだよ、何でも阿母さんが病氣だとか云つてね』

『へー、お豐さんに阿母があつたのか？』

『オヤ、お前さん何にも知らないんだね、そんな水臭い、他人氣な仲ではない筈だのに、矢ツ張り男は薄情なんだねえ。ホヽヽヽ』

『ダツテ知らねえ物は知らねんだ、俺アまた幼え時分兩親に死別れ道理のある伯父さんの世話になつてるとか聞かされて居たつけが？』

『何うせしがねえ茶屋女、何か何だか內幕のことは朋輩の私達にも判れやしないよ、それはさうとお前さん昨日の朝、親分と兩人連れで御殿へ渡しをわたつて向ふ河岸へお往きだつたらう？』

『エツ？』

『それから兩國へ出て、ね、那の鯉屋で御飯にして、その時親分から何かしら受取つてお在の品があるだらう？』

三五郎思はずギヨツとして、思はず手に懷中を押さへるとも無くお銀の顏を打眺めたり。

『お銀ちやん、お前、そ、それを何うして知つてゐるんだ？』

『次手にお手の筋と來るだらう、ソコにはいろ〳〵譯ありさ私の耳へ入つてゐるんだがねえ三ちやん、それについて私、些とばかり賴みたいことがあるんだよ』

お銀は、何か云はうとして迷惑たから四邊を見廻し、

『あゝいけない、島田待ておくれよ、直くに歸つて來ますから』

眼の色を變へて戸外へ驅け出すと、姿は忽ち群集に隱れて見えなくなりましたが、三五郎はまるで夢のやうな心持――。

半島繁榮號

內鮮友交の古き觸手 大京城の玄關口仁川

貿易—海産物—精米業等々

仁川府の發展を語る

仁川座談會
—仁川公會堂—

時　八月二日　所　仁川公會堂

出席者（順序不同）

吉田秀次郎氏（仁川商工會議所會頭）
田中三雄氏（故仁川稅關長）
大曾文彦氏（海軍出張所長）
藤原龍雄氏（上仁川驛長）
岩元竹一氏（仁川驛貨物主任）
岸　讓氏（鮮銀支店長）
林　豐氏（殖銀支店長）
加藤平太郎氏（精米業、穀物協會長）
杉野榮八氏（精米業、府議員）
直野良平氏（穀米業、府議員）
石垣　廉氏（大阪商船支店長）
代田繁治氏（府議員）
南方新一氏（雜貨卸商）
宇邁吉藏氏（雜貨卸商）
岡本保誠氏（會議所書記長）
川口計次氏（仁川無盡支配人）
築添淺藏氏（仁川汽船支配人）
金　允福氏（府議員）
野口文一氏（回漕業）
三島富雄氏（水產會理事）

本社側

寺田壽夫氏（社會部長）
武藤島次郎氏（仁川支局長）
金井　鐵氏（本社記者）
井上眞澄氏（本社記者）

寺田氏（本社々會部長）この會を開くに當りまして一言御挨拶申上げます本日は暑さの折柄御多忙中にもかゝはらず、枉げて御臨席下さいましたことを厚く御禮申上げます。すでに御承知のことと存じますが本社では先般來地方自治制の擴充を機會に各地方有力者の御意見を伺ひまして之を廣く照介して半島發展に資するため半島繁榮號を發行致すことになりましたが本日は御當地に皆樣の御集りを願つた次第です。先づ仁川は歴史的に考へて見ましても日淸、日露の兩役を機緣としまして內地と朝鮮とを結びつけたのは實に仁川が最初であります。また地理的にいひましても京城の延長であり種々の問題を論ずるとは直接に京城に影響し、仁川の呼吸は即ち京城の呼吸なのであります。施設の上にも東洋一の閘門式船渠を有し對支貿易樞要の地に位し、或は風致に富む月尾島を控へ、遊覽の地としても將又經濟都市としても躍進しつゝありなほ仁川に在留せられる內鮮諸氏の豚博なる御經驗なり知識なりを伺つて半島繁榮號に一段の光彩を放つ事が出來ますればまことに光榮と存じます。

支局長（本社仁川支局長）どうぞ皆さん寛いで下さい。先づ順序と致しまして吉田會頭に仁川の現在と將來とに就て御伺ひ致します

吉田氏（商議會頭）本日京城日報社のため態々座談會を開かれたことに對しまして京城日報社に厚く御禮申上げます。何も困つた話もありませんが仁川は歴史に溯れば日露の戰役に發展の端を發しました關係上諸般の設備が現在としては他地に較べてその程度が遲れた感がないでもありません。從つて御承知の如く港灣を以て仁川の生命としなければならぬ以上また京城といふ大都市の關門として、或は內地及び支那との中繼地として斯くも廣汎に亘る關係上現狀におきましては東洋に誇つた船渠も四千噸以上の船舶は收容出來ぬ狀態にあり國として國際貿易港としなければならない立場にありますが、外國船の出入も自由に出入出來ないといふ迂闊な狀態にあります。どうしても國際的價値を發揮せざるためにはそれ相當な港を作るが目下の急務であります。最もこのとは當局にも要請したのではありますが、財政の關係で實現の運びには至らない次第です。次ぎに對支貿易については私はかく主張するのですが、いはゆる交通の完備即ち朝支航路の缺點も留意すべきだと思ふのです。地方發展の土臺は位置、天惠、交通であるがこれ等の諸點から斟酌して對支工業を興すことが必要ではないでせうか。さて工業を興すとしても先決問題として水を必要としますが一面自由な仁川では私營の大いに研究を要する餘地があると思ひます、以上をもつて仁川繁榮の基礎としたければなりますまい。なほこのほかに沿岸航路の問題、天惠水產業をよりよく發展せしめるといふとが最大急務であらうと思ひます。甚だ纏りのつかないとを申し上げましたが平素の希望である以上の諸問題を述べた次第であります

▷故田中稅關長▷

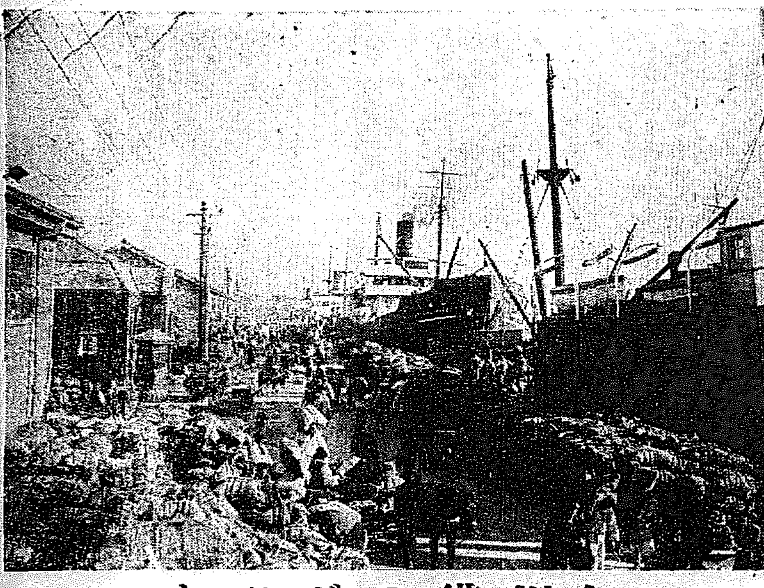
不慮の災難で死んだ故田中稅關長は、この座談會當日は大いに熱心に仁川の發展策について論じたものだつた。しかも謹嚴だつた氏が餘興と一緒に水死したなどは、よくよく變な廻り合せである

武藤氏（稅關長に向て）貿易關係から見た仁川の繁榮策について御願ひします

田中氏（稅關長）貿易から仁川の將來を語るにはまづ貿易の現況が多少の參考になるかも知れませんからその概略について御話し致します。仁川の貿易は昭和四年の一億四千萬圓を最高として一般的不況の關係上下り坂となり、五年には一億一千萬圓といふとになつているが、その中の約九千萬圓は對內地との移出入であつて對外貿易額は僅に二千萬圓にすぎない。吉田さんのいはゆる對外貿易の使命を果すには餘りにも振はない現況にあります。なほ內容について申しますと對外貿易の九割九分は支那で輸出品の主なるものは專賣局人蔘の三百萬圓を筆頭に海藻類が十五萬圓、鰕製品が三十三萬圓、ゴムの底が約十五萬圓といつた程度で御話になりません。また支那よりの輸入は相當のものでは麻布の三百五十萬圓、鹽二十五萬圓、粟が八十萬圓、唐辛子が四十萬圓で對支貿易の出るといふ奴はたよりにならない。府內貿易としては出るのは米であるが、價格にして二千五百萬圓、百二十萬石といふ程度で次は大豆の五百萬圓、牛皮が四十萬圓で大きなものは內地から入つて來る。即ち綿織物の七百萬圓を最大として金物類が二百五十萬圓、肥料が二百萬圓、油類が百十萬、小麥類が百八十萬圓といふ狀態であつて對內地貿易について見ても出るものは少く頗る振はない。ついで船の出入についていひますと一年に千五百餘內外で內千二百隻は汽船でその噸數は百二十萬噸であり貨物の數量は百十萬噸といふ有樣でありますので出數時期には現在の港灣船渠の設備では狹隘を感ずるわけで昭和五年から船渠に對する擴張工事がおこつたのでありますがこの工事は竣功すれば兩側に更に四千噸級の大型汽船が五隻つなげるわけである。然しこれとても決して港灣の設備として充分とはいへない、將來の擴張はもう少し大規模にやり整理して行かなければならないと思はれます。更に沿岸貿易の設備としても地域上の關係上內外港共に擴張整理して行く事は刻下の急務と考へる。仁川發展のためには如何にすればよいかと申しましても私は當地に來てから日も淺いので皆さんはお考へになつている事と思ひますが私としては、港灣の設備と同時に沿岸貿易の發展、陸送機關の整備といふとに極力つとめ商圈內にある沿岸貿易を便利敏速にして行くとが必要であると思ふ。なほこれと同時に水產物についても相當考慮を要すべきで仁川近海特有の狀態を利用してすなはち廣汎なる泥の干潟を事業的に干拓開拓するといふ事は至難であるからそのまゝを利用して行くといふ樣にして水產物を奬勵して行く事がよいと思ふ、すでにその一部として府でやつてゐる水產會の齋苦の養殖の如きその意味から見て又黃海道のを見てもその沿岸貿易上有望な事業と思はれる。また泥の干潟に生息する貝類、マテ、アゲマキ等を局部的から全般的に廣めて貝類の新なる種類に養殖保護を加へその增產を圖る事は支那輸出品としても必要である。次に工業關係であるが、水といふ天惠を得ていないが海を利用して原料を集めるならば即ち無盡藏といはれる黃海道の珪砂の如きであつて、これを使用して小規模の硝子工業は起り得ると思ふまた國產奬勵とは抵觸するかも知れないが、支那から原料を得て、紡績工業（小規模）を起し得ないこともない。かやうに海を利用するとは仁川の繁榮でありませうが交通機關、水、動力等研究すればする程むつかしい

月尾島ホテル

月尾島ホテルは、脚下を波に洗はれてゐるので、一日を通じて眺めに飽きないが、もつともいいのは曉け方の爽快な眺望だ。殊に、脚下の岩上でハゼを釣つてゐる少年少女の姿は、好ましい海邊のポーズである

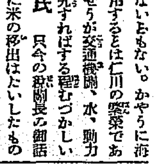


仁川港のドツク

武藤氏　只今の稅關長の御話の樣に米の移出はたいしたものですが、京畿線が長項まで開通し群山との聯絡が出來れば仁川廻りの米に影響を及ぼすと思ひますが。

杉野氏（府議）このとについては同業者間でも、また振興會の方でも重要視して近く視察に行く計畫であるが現在貿易港を有しない忠南道廳としても米の豐庫の中心地長項附近方面の米を忠南線によつて長項に運搬するとを奬勵するだらうしまた鐵道自體の立場から見ても自線を有効に利用する爲米の運賃をさげるといふ企にするであらうから大いに相變してゐる。運賃の低減といふとについては國策の上から公平なる運賃を協定して貰はねばならない。仁川の發展策としては沿岸貿易を助長せしめ瑞山方面の物資を仁川に吸集する樣にしたらよいと思ふ。鐵道關係の方は貿易港の仁川として果たまた京城の門戶たる仁川としては京仁間の距離の短縮即ち列車の運轉回數を增加し交通を便ならしめると同時に月尾島あたりに立派な設備を施して客を吸集することも一策であると思ふ。市內交通についてもバスの利用を廣くし、電車の施設も必要である。工業都市とすべきであるといふことも叫ばれているが幸ひ仁川には精米業といふものがありこれに從事する人夫女工の數は多數にのぼつているので精米業の盛衰の及ぼす影響は經濟的な方面のみではなく社會的方面にも多大なものがある。精米だけでも二千萬圓の生產をあげる現在鮮工業に向つて出來得る限りの全力を注ぎ米穀をもつて經濟の中心となさしめなければならない。それには精米業者に對して稅金を低減するとか、低利資金の融通をするとかいふとは工業發達の一方法として理想であると思ふ次に都市計畫といふとについて云ひますが、築港が漸次擴張されてくれば現在の仁川驛の位置は不便であるから海陸交通を便ならしめる樣に仁川驛の位置を確立すべき事が必要である。

武藤氏　これに對する藤原さんの御意見はどうですか。



藤原氏（上仁川驛長）京仁間の電化問題等交通を發達させる上に理想として結構でありますがどうかといふとも大きな計畫から見て異論はないが少し客に對する接待設備をするとは以上の電化問題、複線問題を誘致する策ではないでせうか私鐵の調べによる一個年間の遊覽客は十二萬人で內鮮人は（三割內外）すが此の程度ならば現狀のまゝで十分間に合ふと思ふなほ列車の利用度數を仁川六萬府民を基本として內鮮人別に調査して見ると內地人當り九回の乘車に對し朝鮮人は三回といふとになつてをり朝鮮人利用者の方が少ないから娛樂機關の設備等朝鮮人向の者を設備する必要がある。旅客收入と貨物收入について見ても旅客收入が少く電化問題といふ樣なとは到底望まれない要するに、工場數を增加するなり遊園地としての設備をして來客數を增加し電化或は複線問題等を實現するにある。

潮湯の女給

月尾島潮湯は春の花時から初秋まで開かれるが、こゝの女給はこの時期に溜めこんで一年の糧を作り、寒いのになると農繁と掛け持ちで稼ぐのもあるといふ。それに毎年さほど顏觸れが變らないところを見ると、いゝ商業に違ひない。

岸氏　經費はどうですか

藤原氏　經費は安いが速力がのろい

岸氏　仁川と釜山との間にそれだけの開きがあるものとすれば現在影響はないとしても將來商人その他內地の地盤關係が變る樣な場合には釜山線を利用する者も出るだらうからこの點大いに考慮を要すべき問題でせう

杉野氏　設備をよくして費用も安くするといふ風にすればお客は增加するだらうし、京仁線の收入も多いといふことだ何れにしても儲かる線だから早めて欲ひたいですね。

藤原氏　もつとも不況といふことにもよりますが客が少ないので四輛を三輛に減じた樣な有樣でもあるし、又鐵道の中には收入の少ない線もあり殊に最近赤字問題から仁川でもうけたのは他に埋め合して行かなければならずなかなか困難ですね

杉野氏　ガソリン車を走らす事はどうですか

藤原氏　運轉回數を增す事は出來るが、速力がおそいしバスもやり百人以上は乘れないといふ不便があるのでなほ更非難の的になると思ふ。

武藤氏　釜山の澤山汽船と鐵道三線運帶貨物特別取扱ひが成立したゝめ、忠北米の移出運賃について仁川經由よりも、釜山經由の方が安いといふことですが、このために仁川廻着の米の數量に影響がありますか

岩元氏（仁川驛貨物主任）運賃は僅に仁川經由の方が一車二百石として廿圓ばかり高いやうですが夫が爲に仁川廻りの忠北米が減少したといふとは四月と五月を合せて百二十七噸釜山を經由した位で絶對にないといつてもよろしい。

加藤氏（精米業）接續費十四五圓位としてもまだ五六圓高い釜山の方が安くてもあまり利用されないといふのは一般にあまり知られていないのと仁川を經由した方が安全だと考へているからではないでせうか

田中氏　全然出ないとは思はれないが、內地との直取引がないため相當知れてゐて利用せられないからでせう

石垣氏（大阪商船支店長）田中さんは內務部長時代に盛んに奬勵した關係上相當の荷動きがあつたと思ふが忠北米は京畿行が多くて慶州行きが少ないからではないでせうか

田中氏　いや慶州の方が多い

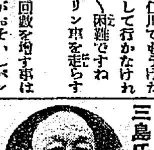
武藤氏　從來に比較して通過貨物の數量が增加しましたか

石垣氏　通じて行く數量は私の航路では極最近のとで朝鮮汽船では古くからやつてゐると思ひますが何れにしてもその數量は少ない、貨物は先づ仁川に落着いて出ているがこの頃米については奧地と內地との直取引が頻繁されてゐるので米商の繁榮策が阻害されやしまいかと思ふのですが、然してしからば米商はこの點に留意し御自身が取扱はれる方法を案出する[illegible]が必要である。內地と奧地との聯絡、貨客の取組み等を便利迅速ならしめて、仁川に吸集する一方、米商人は自ら手を伸ばして仁川から出すといふ風にしては如何です勿論考慮せらるべき具體案はないけれども

武藤氏　朝鮮人に對する仁川の設備はどんなものでせうか？

金允福氏（府議）元來朝鮮人は乘り物はすきだから月尾島までケーブルカーを設備しそこに別莊でも建てたら京仁間の關係は丁度東京と橫濱と云つた樣な關係になり相當鐵道の利用も多いと思ひます

武藤氏　水產品を一層有利に進展せしめるには三島さん



三島氏（京畿道水產會理事）それでは御言葉に甘ゑまして水產のとについてお話致します先刻から水產についての御話を伺つて非常に喜んでゐる次第です。仁川といふものを水產物集散の經濟的中心地たらしめる考へで進まなければならないと思ひます。現在の水產物の集散狀態は一ヶ年三百萬斤數で一億一千萬圓內外でありますが施設の如何に依ては更に多くの水產貨物を集散せしめることが出來ると思ふ。それには仁川に貿易港としての設備をすると共に漁港としての設備をしなければならないかと思ひます。仁川の內港には延數二萬から二萬三千の漁船が出入して漁具或は船具或は食料品等を購ふために仁川に落す金は五十五萬圓から六十萬圓にのぼり直接仁川の血となり肉となつてゐるのですが、港が淺いために多くの漁船は內港に出入するとが出來ないといふ不便がありますので相當重大な位置にある水產關係の船を自由に出入の出來る樣にせめてそれだけの余地のある深さにまで內港を浚渫するとは目下の急務であると思ふ。港が淺いために生魚の陸揚げが減少しつゝある有樣で、この點からしても內港の浚渫は漁船の死活問題である。なほ船舶の修繕場所を便利な位置におくは必要である次に市場の問題であるが水產物の取引機關が不統一のため水產物が他に搬出されるオソレがある、的確な數字は分らないが百萬圓から百五十萬圓の水產物が京城龍山あたりにとられてゐるが地理的關係から仁川に引きつけ得るものである。附隨の問題として氷の問題ですが仁川は天然氷を使用してゐる關係上氷の値段が高く、龍山あたりに水產物を奪はれるといふのは取引機關の不統制とこの氷の關係にもよるものではないかと思ひます水產會の方でもこの點に留意し二三年前から努力して來たのですが、昨年から、仁川府前埋立地に林兼の冷藏庫並に製氷工場を作ることになりましたので價格の切下げが出來ると思ひます。なほ水產會では最近漁業組合を作つて重要漁業であるエビの共同販賣をしてゐるが、これからは遠く沙里院方面のエビまでも仁川に吸收させる積りである。とに角仁川の公定相場によらなければ安全な取引は出來ないといふ程度にまで進めたいと思ふてゐる

（以下二面へつゞく）

花房水の由來
—壬午軍亂の挿話—

內鮮交通に仁川港をもつて嚆矢とすることは誰しも周知のことであるが壬午軍亂の際初代の日本公使花房氏反亂を逃れたのもこの仁川である。壬午軍亂といふのは朝鮮兵が反亂を起して時の權門の家に片端から火をつけて暴れ廻つてゐた軍亂で血に狂ふた反軍は京城にあつた日本の公使館にまで火をつけたので花房公使が身をもつて仁川に逃れた。今は京仁間に十六回も通過する便利な汽車があるがその時は汽車どころの騷ぎではない駕に乘つた時代だつたので花房公使は先づ道中を案じて朝鮮服に假を隱してすつかり朝鮮人になり濟して仁川街道を步いたのである永登浦を過ぎ梧柳洞附近についた時には流石の花房公使もぺこぺこで一步も步くことができない仕方なく道端に腰を下して前の畑を眺めてみるとみるからに甘さうな眞瓜がごろごろになつてゐる

花房公使は當りに氣を配りながら一番大きやつを一つ失敬して生のまゝに噛じりつゝ仁川にのがれたがサア仁川にも反軍がはびこつて身を落着かせることは危險であつたので更に八尾島に避難したまではいゝが益々減つてしまひには氣がなくなつて地上に倒れたまゝ昏睡狀態に陷つたどこでか谷水の流れる音が聞えてきたので公使はほつとばかりに起上つてその水を呑んで正氣についたといふ八尾島にはいまなほ花房水といふ泉水がある

大阪商船會社仁川支店長　石垣　廉　仁川山手町

仁川山手町　水先案內　島崎彥次郎

仁川本町　府會議員　伴　康衛

仁川山手町　能治齒科醫院　電話三五八番

仁川本町　天辰齒科醫院　電話九六八番

仁川本町　仁川松函石油組合　電話七一五番

仁川港町一丁目　森信汽船株式會社　電話長一六二番

仁川本町　米穀雜穀商　土居喜七商店

仁川本町　回漕運送　福島組　電話五三五番

仁川新町　雜貨　中村嘉本店

仁川穀物協會

仁川敷島遊廓組合

仁川本町四丁目　株式會社　朝日組仁川支店　電話五九一・五九六四　六八二・六九一六番

仁川外里　精米卸商　玉植商店　電話長六五一番

仁川質商組合

仁川本町　府會議員　杉野榮八

仁川海岸町　回漕業　野口商會　電話二四番

仁川新町　牧瀨外科產婦人科病院　電話四八五番

朝鮮海事會仁川支部　船舶給水部　部長　太田　忍

陰暦の十月廿日は なぜ寒い日が來るか

超自然的に考へられてゐる 三百年前からの孫石項の由來

朝鮮では毎年陰暦十月廿日になると必ず寒いものと定めてゐる十月といへば冬期に入る頃でそろ〳〵寒くなる季節ではあるし朝鮮人の間にはこの日を超期節的に考へ古くから或る傳說的にその日を否でも應でも寒い日にしてしまつた、この寒い謎を生んだ本家本元は仁川港で、今から三百年前に胡將大馬胡等の蒙將が十萬の大兵を引具して朝鮮に攻寄せてきた時の由來である蒙軍は國境を越へて新義州、平壤を無人境の如く衝いて京城にまで迫つた蒙軍を振ふ蒙軍は到る處で掠奪を恣にして西北鮮地は時に修羅場と化した假いて報ずる敵の侵入は刻々に迫つて開城を過ぎ早くも供濟院（西大門外）に攻てきたので京城の陷落は全く目前にある朝廷は鼎の沸くが如く騷いだしかし勝に乘じた蒙軍に當るべく朝鮮兵は餘りに弱かつた、いよ〳〵危ふくなつて詮方なく仁祖大王は一先づ臣下を召連れて南漢山城（廣州）に難をのがれたが敵兵はなほも小城まで追撃するので夜陰に乘じて仁祖大王はまたも身をもつてのがれることになり松坡江岸より木船にのり江華島を指して下航する、天は何を怒つたか、この日空寒く天地を覆すやうな嵐になつた、仁祖の召した船は木葉のやうに翻弄されつゝ仁川の入江まで逃れた頃、夜はほの〴〵と明けかけてゐる。こゝまできて船頭の孫石はいよ〳〵迷つた暴風を冒して仁川海を廻つて南江華沿岸につくか今一つは干潮の害の甚だしい甲串に航路をとるかに船頭として迷があつたのである、孫石は考へた小さい木船をして仁川海に出るより山間の流を縫つて甲串につくのが安全だと。孫石の握つた梶は甲串に向けて曲つた、然るに時は丁度干潮で、河床は悉皆現はれ行手には幾多の岩石が牙を立てゝ突出してゐる、敵の追攻に氣も亂れんばかりになつた仁祖大王はこれを見て俄かに船中に仁王立ちになり『余を斯の如き難地に導いたのは船頭の二心からである』と大聲一喝、衛兵に命じて船頭孫石の首を斬つた、この時が恰も丙子の十月二十日で王をして安全な航路に逃げさせんとした忠義の孫石が千古の怨を呑んで殺れた日である間もなく上げ潮は波を打ちつゝ河中の岩礁を沒して仁祖王の一行は難なく江華島に落伸ぶることができた。やがて胡軍の亂が止んで仁祖大王は孫石を斬つたことを悔い現場に石碑を立てて弔を厚くした。それからといふものは十月二十日になると誰いふとなく寒い日となつてゐる。現場には今なほ船頭孫石の石碑が遺つて孫石項といへば知らぬものはない

（一面より續く）

武藤氏 加藤さんに仁川米の將來について一席御願ひします

加藤氏 我々が平素考へて居かねばならない問題とし現在籾から白米を造るのと玄米を造るのとでは玄米の方が一石について五十錢高いといふ事ですそれで仁川を將來米によつて繁榮せしめようとするならばどうしても籾で持つて來て白米を製粧した方がやりやすくもありまた適當ではなからうかと思ひます。それには鐵道局との了解を得て長距離運賃を下げて貰ふことも必要と思ひます、何んとなれば釜山、群山等に比較して港の設備等の完全である仁川はこの港の力を利用して商圏外の籾を吸集することができると思ひます。一方鐵道局としても玄米より籾で運び方が約五割方の增加するとけ得策ではないでせうか更に仁川米の將來に就て考へなければならないのは中間經費をはぶくための諸設備を施さなければならないと思ひます即ち現在の精米工場の位置が不便で鮮銀に近く、ハシケと鐵道の引込線とが一致しなければならないは籾一石について五十錢を仁川に落してゆく牛馬車の通ふ道路を完備する事等は間接的に必要であると思ひます。

岡本氏（商議書記長）仁川白米の將來は益々有望と思ひますか

加藤氏 地の利を得てゐる仁川は精米籾でやる樣にすれば益々有望であると思ひます、勿論鮮尾米商等は現在の經濟狀態では玄米のまゝ出す方がいゝですが

武藤氏 仁川では一ヶ年の白米生產原料は百二十萬石でこれに對する生產能力四百萬石もあるといふことですが新穀當時白米の生產過剩におちいり相場に影響を生ずるといふやうな發ひはありませんか

加藤氏 決してそんなことはありません

武藤氏 玄米より白の方がやすいのはどうしてですか

武藤氏 籾からつくる場合合理的であるといつてはゞかりません

武藤氏 精米の生產能力を統一するといふやうなことは出來ませんか

加藤氏 理想だが國の生產と消費との關係上所程度まで原貨局のやうな方法でやれば出來ないことはありませんが股需要を決める事は大きな問題で困難でせう

武藤氏 直野さん何かこの米について御意見はありませんか

直野氏 加藤さんにもう一度お願ひしては如何ですか

武藤氏 各精米所のマークを統一して大量取引にする事は如何ですか

直野氏 理想的ですが實行は可能でせうな

武藤氏 仁川の雜貨を一層有利に販賣擴張する方法は……

南方氏（雜貨卸商）時代がうんだ百貨店の出現は小賣商相手の吾々卸商にとつては多大な脅威でありこの點について大いに研究してゐるのですが、幸ひ仁川は船便の關係で各地に比べて運賃も安く仕入も早いといふ有利な立場にありますので更に家庭工業、或は生產工業でも起したならばより一層仁川商圏を擴張することが出來ると共に支那方面にまで進出し得るかと思ひます

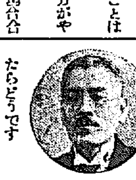
武藤氏 支那商人の取扱つてゐる內地產の絹糸を日本人の手でやらうとすることは不可能ですか

南方氏 私の方ではメリヤス雜貨をやつてゐるので分りません

岡本氏 支那人は絹布類と雜貨とを一緒にやつてゐると思ひますが

南方氏 吾々はやつてゐませんが支那人の方は或はやつてゐるか知れません

岡本氏 鮮支人斷髮事件でこうした商人も大分減つた樣ですからこのゴタ〳〵にやつたらどうです

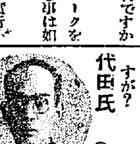


田中氏 それは從來消費者の頭が支那絹布でなければならないといふ風に名柄に重きを置く關係と支那人は販賣機關が田舍にまで行き屆いてゐる關係からでせう

武藤氏 宇惠さんの御意見はどうですか

宇惠氏（雜貨卸商）南方さんと同じ意見ですが織物は從來內地から直接支那人相手に大量にやるからではないでせうか

武藤氏 忠清南道の商圏擴張の餘裕が大いにあると思はれますか？



代田氏（府議）大いにあるとはいへないが、部分的には過去の商圏を奪回し或は將來擴張出來ると思ひます、然し城部あたりへ出ていた食糧品が鐵道の關係上漸次減少しつゝありますが、これも現在浦汽船でやつてゐる不定期の帆船航路を改めて發動機船による定期航路を開いたならば恢復出來ると思ふしなほ他港に比して商品の價格においても安く品物も豐富であり便利でもある仁川としては船便の利用によつては廣川、洪城方面によりよく進出し得ると思ふ

武藤氏 群山では廣川までの發動機船に對し年二千圓の補助を與へてゐるといふ事ですが、仁川でもさういふ風にしては如何ですか

代田氏（府議）恐いかな難航路でとても難かしいと思ひます

武藤氏 築添さんの御意見は

築添氏（仁川汽船支配人）經濟がもてませんし私の船よりも大きいのをもつて行かなければもてません

代田氏 あの邊は商圏として群山の競爭地帶であるが大川港城方面へのビール等では勝つてゐる

藤原氏 京南鐵道の開通によつて仁川の商圏範圍が短縮されたといふやうなとはありませんか

代田氏 品物によつては大した影響はないと思ふ船運賃が安いから現在のところ廣川位までは競爭出來ないとはありません

武藤氏 叺の鹽藏輸出の將來

築添氏 五月末までに十五萬枚出てゐますが品が少い爲四錢ばかり値上なつた爲臺灣二十六錢と競爭するには現在の爲替二十錢ではむづかしいと思ふ將來叺の相場が下れば相當望みがあると思ひます

岡本氏 主なる需要場所は……

築添氏 臺北附近でせうな

武藤氏 臺灣當局では叺の輸入を奬勵してみますが

築添氏 二派に分れてゐる惡い質が當局に渡つてゐるので

武藤氏 叺袋は三井物產でやつてゐますか

築添氏 やつてゐます

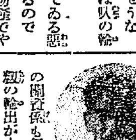
武藤氏 內地品との競爭はどうです……

築添氏 播州ものを除いて他には品質において內地品に勝るが運賃は內地の方が安い樣です

武藤氏 朝鮮に漁業を營んで漁獲に臨る漁船を利用して運賃の低減を計つてはどうですか

築添氏 現在では相當値下げをしてやつてゐます

武藤氏 支那貿易についての御意見をお伺ひ致します



大賀氏（海事出張所長）支那貿易についてはすでに皆さんから充分なる御話がありましたのでいひつくされたかの感がありますが、私は命令航路の方をやつてゐる關係上單なる私の意見として思ひついたのを一寸申し上げて見ませう世界の大勢に順應するため大正十四年を更新期として命令航路は沿岸航路から近海航路に緩出しましたが、產業政策に合致する點からも又大局上から見ても將來は地方色を離して國際航路にまで進出すべく主として對支貿易を中心とした航路の擴張を計つてゐるが、支那の內亂、銀價の暴落等に禍ひされて發展しない加ふるに地理的關係から風來船がやつて來て運賃を攪亂するといふ樣なやかましい關係にありその上船腹が小さく設收が少なくその發展はなか〳〵困難であるが、これがためには補助航路の擴張自由航路の設置にまたなければならない物資の關係も仁川關係においては穀の輸出が止りカナダ方面の林積が北支那方面に入り込んでゆくし、木材も取引者の信用がたくてできず平壤の石炭の如きも商人の覺醒がたりないのか出ない樣である米についても貿易統計で增加した時もあつたが現在は振はない地の利を得た仁川から出す玩具雜貨類の家庭工業の發展を見なければ到底心細いものがある。輸入について見ても石炭の如き關稅障壁を設けて驅逐できた、とはないと思ふ。またカナダからは鯡ニシンを盛んに出してゐるが鯡罐業を起し魚の罐詰類を輸出する樣にすれば船運賃が安いから採算がとれると思ふ。なほ憂ふべき問題として內地の商品が輸送徑路を代へて仁川方面から入つてくると、或は貿易が總て支那商人の手に委ねられてゐると云ふとであるがこれ等は大いに考慮すべき點であると思ふ

武藤氏 野口さん支那貿易について何か御氣つきの點はありませんか

野口氏（運送業）海送業をやつてゐる立場から見れば人蔘以外には大した物も出ないといふ有樣で對支貿易は誠に振はない樣に思ひます其原因は支那も朝鮮も農產國であるからではないでせうか。過去に於ては大連に輸出された米が現在では行かなくなつたこれは支那における農業が發達したからである、農產物以外の物資と輸出しなければならないことになりますがそれは先づ第一に工場誘致を大量的に安價に生產するやうな適當な工業をおこすことですがこれは仁川の天惠い海產物は隨分支那人の嗜好に適するものがあるやうですからこの點を大いに助長發達せしめる必要があると思ひます。それには仁川あたりに出來てゐる貿易組合を作る必要がないでせうか。爲替の關係上からもまた嗜好を知る上からも支那市場に相當の出張員といふ人を駐在せしめる必要があるが經費の入る事だから困難のやうに思はれますがこういふやうな機關は本府の補助にまつて設置して貰ふ事である。釜山では一萬圓の補助を受けてゐる序に一言御話したいのは水產物を仁川に吸集せしめる樣漁港としての設備を忘れてはならない

三島氏（水產會理事）水產に關して御高說を拜聽して誠に感謝してゐる次第ですが、釜山に於る貿易組合が設立された理由として一言申し述べたいと思ひます。釜山は南津貿易に手をつけ、仁川は北津貿易に主としてたづさはつてゐたが當時は南津に比して北津が振はなかつた關係上こちらが後廻しにされた形であつて、現在では北津貿易の振興上當局としても吾人の叫び聲を聞いて呉れてゐる

武藤氏 銀行家としての商取引に關する御意見は

林氏（殖銀支店長）今までの經驗から申しますと仁川を發展せしめるには即ち仁川の實力商圏の擴張といふとについては商人御自身の努力といふとをお望したいわれ〳〵の立場から見るゝ米等は隨分遠方から來てゐると思ふが、最近の爲替取組の金額から見ても、京南鐵道の全通によつて從來の仁川の商圏範圍が奪はれて行くやうである。金融業者の方でも奧地の米商に對して內地との直取引を奬勵してゐる有樣でこの際仁川の商人は資力の充實を計り自身の力によつてやらねばならぬ。運賃の關係とか爲替の關係とか需給の關係取引の狀態等は店員まかせにせず、自ら地方と聯絡し信用調査等を怠つてはならないと考へます

武藤氏 無盡會社の川口さん仁川における中小商人の取引狀況について何か御話し下さい

川口氏（仁川無盡支配人）私は局部的な仕事に當つているので私の注文もまた狹少主として小賣業者の人に對してでありますが、販賣を標榜する仁川商人の賣る物價が一般に高いといふことを聞くのですが、これは仁川の商人が正直すぎて即ち、一般に目につくものを安く賣りそうでないものを高く賣つてゐる關係からではないかと思ひます。現在京城あたりと比較して見ると小額の品物については成程幾分高い樣ですが、金額の大きい品物にいたつては京城より遙に安く賣つてゐるのであります。この點商人が大いに考ふべき點ではないでせうか、そしてもう一つは掛賣の弊害があることです。掛賣が多い爲に貸掛代金の倒れが多い資金の運轉がおくれる支拂日が不統一のため手數のかゝる掛賣をするために金利を見込まねばならぬ又資金の回轉回數が、減少すると云つた風に、幾多の原因から物價が高くなつて來るのではないかと私は思ひます。それから最後に一般に相場の觀念が足りない樣です

寺田氏 時間も大分遲くなりましたので、これで閉會いたしますが、本日は皆樣から、それそれ貴重な御意見を伺ひまして御かげを以て繁榮號で光彩を放つことが出來ると信じます。閉會に當りまして厚く御禮申上げます。

江華島の黑船

水もらひに來て 飛んだ砲火の交換

丙寅の洋擾といへば朝鮮人は恐らくしらぬものはなからう、今から六十五年前の丙の年佛國の商船が氣紛れについたかそれとも何等か用件でもあつたのかはしらぬが巨大な

大砲 の口を向けて仁川港に入つた、然し船からは何等の交渉もない、風來坊のように仁川港を與視して更に魔物の如きどす黑い船體を動して江華島についた。

さア、朝鮮では大騷動が起つた得體の知れぬ船洋が館のようなものが平和の國を狙つて廻るのだから物騷の甚るのは敢て不思議ではない、この船が江華島に現はれた時の江華府使（今の郡守）李時遵は首を振つて狙撃を命じた丸い筒に火藥を詰込んで待構へてゐた江華砲臺の怪物は佛船をめがけてずどんと一發喰はした今の十二時砲ならば

船體 は一ぺんに消へて仕舞つたであらうが僅に佛船のガラス窓を二三枚やぶつただけだ、併し平氣でそこらを廻つてゐた佛船は俄かにびツくりして島に向けて一發を見舞ふたからさアたまらない、江華島は上へ下への大騷動が起つた、蚤足で飛びだすもの、小兒を負ふてうろ〳〵するもの泣き呼ぶもの走るものさア大變だ、佛船からは大砲一發を返禮したから定めし應戰の準備だらうと思ひの外案外手ぬるいので今度は小銃をもつた船員等が島をめがけてどんどと上つてくる、臣でもこれではたまらないと

小銃 を打つて擊々應戰した江華島は直ち兵火の巷になつて府使李時遵はことの茲に至つたのは自分の責任であるとして佩劍を拔いて自刃したこの亂において佛人三名朝鮮人十數名の死傷があつたがやがてこれが緣となつて翌五年に佛國との通商條約が結ばれたその時の事情を調べると船內に飲料水がなくなつて水をもらひに仁川にきたが更に不幸にしてくれぬので遂に水を探して江華島に辿りついたのであるといふ。損害賠償だの國權侵害だのと小八釜しい問題は起つたが途に兩方とも水に流してしまつた

松島史話

その昔今からおよそ五十年前までは茫々として一顧だにもせられなかつた一漁村濟物浦に誕生し、今では東洋に二つとない巨大な船渠さへも有して朝鮮屈指の貿易港として月に日に躍進しつゝある文明の港仁川にも、貿易港たる所以を思ばせる一つの史蹟が仁川の東方約一里半の出島・松島に祕められている。仁川近海の島といふ島が泥で以てめぐらされてゐるのにこの島ばかりはその名に相應しく松の綠と白砂の白さとでおほはれてゐる島の南端は能虛臺周圍二町余りに過ぎない小島ではあるが年々蛤の產地として行樂の人の絶えない處仁川が持つ一つの勝景の地である。今はその片影だにもとゞめていないが往時（百濟時代）には松島に大きな渡場がありそこから隣邦支那へ船舶が通つたと傳へられてゐる。即ち仁川府邑誌をひもとけば左の如く記されてある能虛臺は文鶴面にあり海邊高丘百餘尺大洋を望むに遙なし、下に大津あり三國時の時百濟使臣の中國に入る路たり故に使臣の中國に入るものはこれより海に泛んで登萊に達すといふ 松島に登りて遙波渺々の大洋を眺め眺める時誰か仁川港の今日ある所以を怪しむものがあらうか

半島繁榮號 平壤座談會

日時 九月十二日午後一時より

場所 平壤公會堂

出席者（道廳）園田知事、藤原內務部長、李產業部長、北條農務課長、堀產業主事（府廳）大島府尹、上野內務課長、藤田產業主事（會議所）林會頭、福島副會頭、古莊副會頭、朴主事、藤江大同郡守（商工業者側）三浦計氏（日聯）吉田英三郎氏（殖銀）大村勇藏氏（山十）山根次亮氏（小野田セメント）福井武次郎氏、松井醫院主、稻葉壽之助氏、平壤水曜會月並幹事（銀行團）靑木戒三氏、齋藤淸治氏（金融組合會理事長）富田晉二氏、松尾六郎氏（西鮮造林社長）朝鮮飲料會社長、池周善氏（燒酎釀造家）松井民次郎氏、江崎萬八氏（平壤燒酎釀造組合長）脇坂喜之助氏（印刷業）諸岡源治氏（朝鮮商工會社鐵工所長）原田眞輔氏（鑄造業）長富一之祐氏（商工聯合會長）奧田英一郎氏（穀物商組合長）金三共洋襪製造所長、中丸好太郎氏（卸商組合理事、繁榮會理事）金丸直利氏（齋藤酒造會社）奧田政吉氏、內德吉三郎氏（ゴム工場主）桑田信助氏（桑田商店主）宮本喜一氏（朝鮮商工會社）菊名仙吉氏、岩尾源吾氏、河井文三、伊藤久次郎氏、橫田虎之助氏（朝鮮瓦電會社）吉山府電氣課長、大橋平壤每日社長、石本西鮮日報主幹、中村仁氏（來賓）▲本社側萬西經濟部長、加藤支局長、金記者

感謝

『仁川を語る』の會に就ては御出席の各位を始め各方面から多大の援助を賜はりましたことを厚く御禮申上げます

昭和六年九月

京城日報社

難病治療にオキシヘーラー

萬國專賣特許 英、米、佛、西班牙、中華

オキシヘーラー（登錄商標）

發明者は世界の王たる日本人 東京牛込前島震太郎士

定價

懷中用 金貳拾五圓
家庭用 金參拾五圓
同堅型 金四拾圓
醫家用 金五拾圓
動物用 金七拾五圓

病を根治するにはオキシヘーラーに限る 如何なる病も結局は心臟を丈夫にし血の循環を良くせねば本當に治らない局部的の治療はそのみ眼をつける藥劑療法は一時的なのもこの生理の根本に觸れないためであるオキシヘーラーは心臟の働きを強くし血の循環を良くするが故に病を根から治すのであります

よく効く

オキシヘーラーは血の環を良くし病を根から治す家庭療器

その特徴は

第一、人體に異な感じを與へ、知らず識らずの中に病を治す。厭な感じの電氣治療器、傷い手術苦い藥等のみが病を治すと思ふ人には天來の福音

第二、器械は使用書を見れば、何人にも使へる何も面倒がない。

第三、効力は器械をつければすぐ起る。その上使用回數を增すからつて、効力は少しも減じない、眞夜中に腹痛を起す時などには最も適當。

第四、家庭用は卅五圓、醫家用は五十圓なるも一度購求めれば十年も二十年も、僅な維持費で使へるから、結局は非常に廉いもの。高い藥代や入院費に比ぶればオキシヘーラーの價は問題でない。本器によると、一年一家の健康費は、僅に五六圓。

第五、オキシヘーラーは何時でも一步いてをつても、寢てをつてもかけられる大人も小人も婦人も男子も使へる。その上何んな病氣へも應用されるから重寶。

自然界四大恩の一

陸軍士官學校教授 木村自老氏

（前略）斯く私は、終始藥の高率攝取を眼念として居たから、オキシヘーラーの廣告が目に附きかつ前島君の健康法に共鳴したのは當然であつた。その中親戚が三軒までもこれを購入して、家族の病氣に對し皆偉効を擧げつゝあるのを聞いて、さもあるべき事と思ひ、自分も家族の健康と、和樂の爲に是非一器を求め度いと思つて居る中（在滿中）に妻と子供三人が流感で枕を並べて打臥した。醫師に電話を掛けたが、氣溫が俄然零下廿數度に降つた爲め、自動車も電車も運轉不能となり往診が出來ぬと斷られて了つた。彼是する中に自分も激しい惡寒を發して高熱が出た。その時知人白井氏がオキシヘーラーを所有せる事を思ひ出し、直に支那人ボーイを遣して借受け、使用書を熟讀し、窓に吹つけた寒風が十數度の雪を飯盒に詰めその內に原器を埋め、此もとの七輪に掛けた洗面器の湯で自ら腹部に濕布を數回施した處、與の強い濃厚な汗が多量に出て、一晩の中に肌衣を三度更へた。しかして翌朝はケロリと癒つて了つた。この著しき效驗にかつ喜びかつ勇んで、四人の家族に交互に使用せしめた處、發病から四日目には一同床を拂つて仕舞つたのである。その後自分も一器を求め青島に赴任し在任する中に、知人間にも大分宣傳し、十數程購はせたが、皆夫々の効果を擧げ家庭の重寶として喜んでゐる。

その後東京に歸つて、偶然天然電磁氣應用の農作物栽培器發明家佛人クリストフロー氏の理論を讀んで、はじめて天地に瀰漫し萬物の運動、相對位置、溫熱の差異等に依りて遞に不斷に起りつゝある電氣および地球の磁氣が、動植物に對し如何に重要なる影響をおよぼしつゝあるかを悟り、（中略）或日此クリストフロー氏の說を携へて夜て飲暮して居た前島君を訪ねてこれを語つた處、君は卓を打つて、悉く吾意を得たりと喜ばれたが、私も君の馬鹿紅頭偏蝙に接して、これある哉と心に叫んだのである。

さて、その後オキシヘーラーの實驗は醫師から切開の外なしと診斷された義弟の擦擦が一週間で消去つた實例をはじめ最近知友長江氏の脈搏結代が使用の日から癒つて了つた等々八年間の細かい治療例は數十を以て數ふる程あるも、冗長を憚りこれを略するが、この器を適法に用ひて病が癒るのに何の不思議もない。なほなければ寧ろ不可思議だと私は思ふのである。（後略）（實驗例二十四號拔萃）

適應症

オキシヘーラー獎勵會朝鮮支部 勳七等 吉岡定男

電話 二〇五番 振替京城 一三〇〇

文獻說明書見本品進呈

○肝油ドロップス

日・英・米・佛專賣特許 醫學諸大家實驗推奬

第二回化學工業博覽會金牌 東京博覽會優良國產賞牌 帝國發明協會優等賞受領

ヴィタミンAD等の含量極めて濃厚なる濃厚肝油を原料とし、更に燐、カルシウム、鐵、キナ及びヴイタミンB等の強壯料を豐富に含有せしめ、麥芽糖、含窒素物を加へ乳化完全、消化吸收容易、美味佳香の菓子形にして小兒も悅ぶ理想の滋養強壯料（向合幽太郎創製）

定價 五十顆入 一圓二十錢 百廿顆入 二圓三十錢 三百顆入 四圓五十錢

效能、用法、其他の詳細は添附說明書

肝油の如何にも服み辛きと、動もすれば胃腸を傷し消化障害を起し下痢を來す等の有らゆる缺點を除き、ヴイタミン增大、消化吸收容易、美味佳香、小兒も喜んで用ひる菓子形とし、一般發育不良、虛弱、貧血、病後、產後、精力減退、老衰、結核性疾患、腺病質等に對して、種々なる直接療法の傍ら、榮養補給を目的とする最も適當なる滋養料なり。

賣捌 藥店・和洋酒食料品店・雜貨店にあり 最寄に品切れ等の斷は本舖より直送す

○ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店

小間物化粧品店・藥店・雜貨店・食料品店・文具店・洋品店

市內は一函でも配達申上げます

○ミツワ石鹼本舖 東京 丸見屋商店

下谷區二長町營業所 電話下谷(83)一一〇一・長番東京七一〇

優秀な石鹼液が容易に出來る

高級洗滌用 けづり石鹼

○ミツワフレーク

揉まずに洗へるミツワ・フレーク

上物も傷まず 毛織も縮まず 又御婦人洗髮に最も理想的です

絹物、毛織物、人造絹糸物、一般纖地物類の洗濯には、石鹼を付けて揉る事は避けねば成らず、又摩地物や纖眼物は自由に之を揉む事を得難いので有ります。故に斯かる場合には（ケヅリシャボン）ミツワ・フレークを溶いて石鹼液を作り、之に其洗濯物を浸して自然に其污染を除去するの方法が、生地も傷めず又勞力も省く一擧兩得、此ミツワ・フレークは、何人にも容易く所望濃度の石鹼液が作れるのみならず、ミツワ・フレークに限つて遊離アルカリ類を含みません、又脂肪酸の配合が最も合理的ですから、如何なる上物をも毀損に損なふ事無きのみならず更に此ミツワ・フレークを以て洗濯した肌着類は、如何に柔かな嬰兒の肌をも決して刺戟しないので有ります。

即ち、凡そ二升の水（溫湯なれば更に良し）へ此ミツワ・フレークを大匙に三四杯の割合に入れます。但し固めて入れると溶け切らぬ恐れが有りますから、能く揉らし乍ら撒いて入れ、更によく攪拌します。一層宜しく此割合を申しますと千分の水に三乃至四分のミツワ・フレークを溶かせば、洗濯に好適なる石鹼液濃度が得らるゝ譯です。又水が硬質又汚染が甚だしき時には石鹼分を增す必要があり、又木綿物なれば成るべく溫かい石鹼液を用ひらるゝが得策です。そして洗濯物を三時間乃至一夜間石鹼液中に浸けて置いてから濯ぎます。其前に洗濯物を溫水で濯ぎ置けば效果は一層擧りますし、又汚染甚だしき部分は抓んで輕く揉む事も必要で有ります。それから又清き流水で濯いで、絹物、毛織物などは特に堅く搾らぬやう、成るべく能く水を切つて陰干にします。

附、斯く準備した石鹼液は絶對に毛質を傷めず、又色艶を增しますから、洗髮に用ひて理想的の結果が得られ、他方、石油乳劑を造るにも最も適當で有ります。

京城の咽喉を扼す 天與の良港「仁川」

東洋一を誇る二重閘門式船渠 海陸連絡の設備は着々整ふ

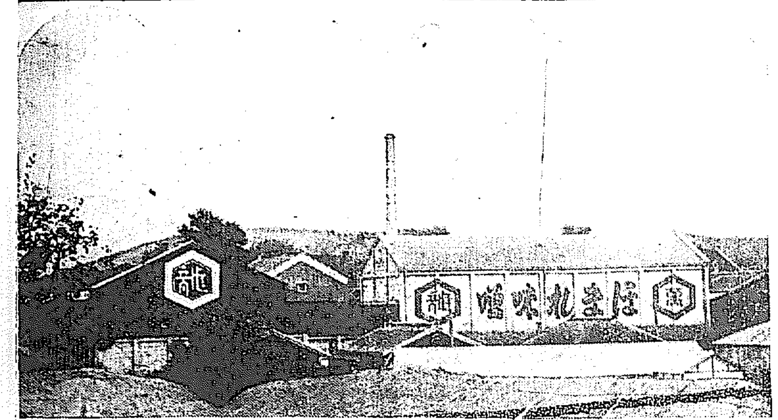
全鮮屈指の貿易港としてまた米の港として日露の役とゝもに有名である我が仁川港は朝鮮西海岸の中央に位し、京城を距る鐵路僅に二十四哩、西南は一葦帶水支那對岸に面し地勢恰も内地における東京横濱の關係に髣髴たるものがある面積〇、四方里余、東西一里半南北約一里、戸數四千七百五十五戸人口六萬三千六百五十八人を算し風光の明媚なる彼の村田博士をして東洋随一と激賞せしめてゐる。たゞ港灣は瀟洒で名高い月尾島、小月島によつて内港を形成し、更に永宗、龍遊、紫衣、紫月、靈興、大阜の諸島は波濤の間に外海を描き自然よりなる一大防波堤を築き波穏かにして冬季また結氷を見ぬ天與の良港である。然りといへども潮位干滿の差は最小二十一尺最大三十三尺に及び海陸連絡の不便砂からざるものありしを以て、明治四十四年六百七十四萬圓の工費を投じ東洋随一を以て誇る二重閘門式船渠並に海陸連絡設備の工を起すに至り大正七年十一月遂に竣工を見るに至つたので海運の便大いに開け、航路の如きも内地は勿論、對岸支那との間には大連、青島、上海等の諸線を有するに至り、また最近においては濟州に命令航路の開かれを見る等著しき進捗の發展を遂げ更にいよ／＼緊き海運の情勢は遂に既成設備の擴張を促すに至り、昭和四年以降五ヶ年繼續事業として工費一百四十萬圓を要する船渠埋築地帶の擴張が企圖せられ同七年七月工を起して着々進捗を見つゝあるが、若しこの工成るの曉においては現在の三千噸級船五隻の繋留力を倍加し同級船舶十隻を同時に岸壁に横付し得べくかつ最大四千噸級の出入また自由なるためその殷賑けだし思ひ半ばに過るものがあらう。昭和五年の貿易統計は一億一千二百二十九萬餘圓を計上し殊に對支貿易においては全鮮貿易額の大半を占め半島文化の開發、産業の興隆に重要なる役割を演じてゐる。當港における生産工業は年産額四千六百萬圓餘に上り主要なるものとしては糯米、清酒、燒酎、醬油等がある。就中糯米はその尤なるものにして總生産額の八割を占めその大部分は内地に移出せられ品質の優秀なる内外人の定評の存するところであるが。その精搗能力は年百萬石におよび常に當港貿易の消長に重要な位地を占めてゐる。次は清酒及燒酎であるが、由來仁川は朝鮮における醸造地として知られ最近における醸造高は年二萬九千二百二十石を算し、その芳醇なる品質は支那滿洲を初め遠くシベリヤ、南洋、比律賓、樺太等に進出し殊に近年内地本場に進移出を見るの異常なる進境を示し益々需用増加の一途を辿つてゐる。醬油の醸造また卓越せる製品を出して内地及支那滿洲方面に盛んなる輸移出を見せ、その原料の優秀豐富なると相まつて前途大いに好望視せられてゐる。この外味噌、燐寸、製函、製革、石鹸、ゴム、清涼飲料、支那素麺、水飴、石粉、貝釦、朝鮮酒等これに次ぎ、何れも相當の業績を擧げつゝある。終りに水産状況について一言せんに本港近海における海岸線の延長は島嶼を合せて七百六十六浬に及び各種魚族の洄游さかんなるものありといへども漁具及漁撈の方法まだ幼稚の域を脱せずその魚類の多きに比し漁獲能率の遙に低きものあるは甚だ遺憾とするところであるが最近における熱心なる當局の指導と當業者の自覺はやがて現在の水産状況をして一變せしむるものがあらう。因みに最近における京畿道一ヶ年の漁獲高及び製造高は前者において百六十一萬四千圓後者において百三十五萬三千圓（京畿道水産會調査による）を算してゐる（寫眞は松島府尹）

界に當り仁川の立候補中尤も若き一人として打つて出で見事中原の鹿を射止めた加來次夫氏もまたその一人である、亡父榮太郎氏の人格及び仁川につくせる功績は今更いふまでもないが溫容の裡に剛直を蔵し正を守つて一歩も譲らず常に仁川愛の血がたぎつてゐるところ父君そつくりと言へよう。本年七月安田生命保險の代理店を引受け活躍を續けつゝあるが、同保險は安田財閥の經營であるだけにその信用はもとより經營頗る地味にして堅實殊に保險料率の安いことは一般に定評を有してゐる。氏は今年三十五歳社會人として表立つたのは漸く昨今のことである。それだけに氏の活躍は今後に多くの期待を殘されてゐる（寫眞は加來次夫氏）

釀造界の王者 野田醬油

三大製品を出して ◇―天下を濶歩す

三千萬圓の巨資を擁し千葉縣野田に本社を置き内鮮滿各地に十五ヶ所に亘つて工場を有し常に日本醬油醸造界の王座を占め、キッコーマン……キッコーリウー……ほまれ味噌の三大製品を出して天下を濶歩する同社朝鮮出張所仁川工場の濫觴は明治三十八年澁澤榮一子を顧問として茂木和三郎、堀田良次郎氏等の發起により二十萬圓の資本金を以て日本醬油株式會社を現在の地に創立せしに始まり後ち大正十四年野田醬油株式會社に合併するに及び野田醬油株式會社朝鮮支店仁川工場と稱するに至つたものであるが、同工場より選出する製品は主としてキッコー龍、ほまれ味噌の二種であつて、その獨特の風味と色澤とは正に天下一品を以て自他共に許し内外に亘つて各家庭の珍を恣にしてゐる。なほ同工場は大正三年宮内省御買上の光榮に浴せしをはじめ大正九年シベリヤ派遣軍食料用として又昭和三年には朝鮮軍司令官の指令に上り同じく濟南派遣軍食料用として共に納入の榮譽に浴しこの外各種博覽會、共進會、品評會等においての金銀賞牌の受領せしこと枚擧に遑がない。因みに同工場は朝鮮出張所長（營業所京城太平通り二丁目）市山盛雄氏監督の下に新進の技術家[illegible]直治氏主任として一切を統理しつゝある（寫眞は野田醬油の仁川工場）



高いお米を食ふ日本人

どうしたら安く食へるか 加藤精米王語る

生産者より消費者へ……を唯一のモットーとして西には鎭南浦に本店及び工場を置き南は仁川、釜山の樞要なる地に支店及び工場を有して半島精米界に君臨する精米王加藤平太郎氏を氏の常に居住しつゝある仁川支店に訪ふて抱負の一端を叩いてみる

一體日本の米が生産者より消費者の臺所に入るまでにはあまり幾々人手を滑り過ぎる。米國人の主食物であるパン粉は工場より消費者の手に入るまでには僅に一回の開きであるが、日本の米は消費者に渡るまでにはそれが五圓も途中に消えてしまう、結局日本人は四圓も高い米をくはねばならぬ勘定になる、これを國家經濟から見れば一ヶ年二億八千萬圓の無駄をしてゐることになる理です。私は供給者の立場からしてこれ等の不合理を排し組織の合理化によつて幾分でも消費者に對し安くてよいものを差上げたいと願つております。それがため當所に置きましては貯藏による米の變質から來る米自體が有する良き味わひをうしなはぬやう原料は産地において籾のまゝ買付て居ります、同時に燃料、時間、勞力その他作業の一切にわたつて無駄を省く事による經費の低減に全力をそゝいでをります

米から生れたやうな加藤さんの話は諄々としてつくるところを知らなかつたが要するに氏の經營はあくまで合理的進歩的かつ國家的であるといふに盡きてゐる。鎭目印の白米が鮮内はもとより阪神、東京方面において嘖々たる名聲を博しつゝあるは又故なしとせないであらう。因みに所主加藤平太郎氏は現仁川穀物協會々長の要職にある

仁川の元老 力武嘉次郎氏

今は別府に靜養中なるも 事業は益々發展す

何れの地何れの都市とを問はずその土地の開發についてはその土地における先達者の貢獻に負ふところが多い。朝鮮財界の雄であり、仁川の元老である力武嘉次郎氏もまた仁川における草分けの一人、先達者の一人として仁川今日の繁榮には公私ともに貢獻淺からざる一人である、[illegible]ことに[illegible]

み從來の天日による採取法の缺陷を人工によつて補足するところに存してゐる。即ち現在一般に行はれつゝある採取方法は天日鹽田によつて完全なるものを採取するまでには七日乃至十日間の工程を要しその間一回でも降雨を見るにおいては續け來つた全工程を一瞬に缺くの危險を犯さざるため同社の[illegible]

採鹽法は或工業を天日の力によつて有効ならしむる天日人工の兩長所を採用せるところに特徴を有してゐる。殊に同社工場に使用する煎熬用窯は天下にその類を見ざる同社獨自のものにして機械工業に造詣深き同社主任崎村米造氏の考案發明になる逸品である。その特徴とするところは豐富にして最も低廉に蒸發し得らるゝ秘密の完全燃燒にあつて生産費低減に重用な役割をなすものである。たゞ同社製品は目下の商標により三井物産の手によつて全鮮に供給されつゝあるが。乾燥光澤ともに申分なき優良品として需用者の間に嘖々たる好評を博してゐる。現在二億斤内外の生産現狀において同社の存在はまことに意義深きものといへやう

仁川一の 呉服商

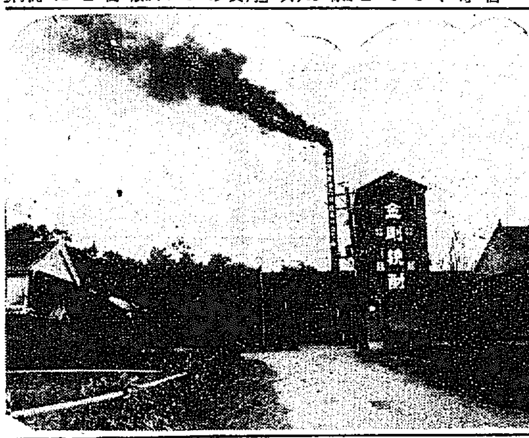
流行界の先端に立つ 松屋呉服店

仁川本町四丁目々ぬきの場所に堂々たる店舗を構へ、常に流行界の尖端にたち豐富なる商品と絶大なる信用とを有し、明るく、朗らかに大衆に呼びかけつゝ日夜多くの客を呑吐しつゝあるものに松屋呉服店がある。同店のモットーとするところは共存共榮の旗印にあつて創業以來二十有七年一貫せるこの精神のもとに飛躍を續け來つた仁川唯一の老舗であり重鎭である從つて商品の如きも常に斬新にして時代の趣味好尚に投ずる良品を豐富ならしめ客の自由選擇に便する一面商道不變の原則たる薄利多賣の營業ぶりを以てし、顧客に對する奉仕の念をわすれざる同店傳統的商略は蓋し今日の繁榮を招くまた偶然にあらざることが頷けれやう（寫眞は松屋呉服店）

金剛鶴と金剛燒酎

醇良無比の銘酒 朝日釀造の吟釀

醇良無比の銘酒として鮮内は固より滿洲、樺太等にわたつて名聲を掴になしつゝあるものに仁川桃山町に本社を置く朝日釀造會社吟釀の『金剛鶴』および『金剛燒酎』がある。同社は資本金一百萬圓、大正八年十月の創立にかゝり清酒釀造部を松坂町に燒酎部を桃山町に置き、半島醸造界に明星の如く輝いてゐる鮮内唯一の酒造會社である。そのスケールの雄大にして完備せる設備と卓抜優秀の技術とは昭和三年における御大禮奉祝獻納酒たるの光榮に浴したるを初め全國酒類品評會、各種博覽會、共進會、明酒會等において枚擧に遑なき優勝カップ並に金銀賞牌受賞の榮譽に輝く優良酒を醸出せしめ殊に同社吟釀の金剛酒は朝鮮人の嗜好にも好適の風味を有し、常に愛飲家賞味の的となつてゐる。故にかゝる嘖々たる名聲を有する商品には往々にして奸商の乘ずるところとなることは獨り酒類のみに限れる理にはあらざれども今春同社永井常務が湖南沿線に旅行の折は同社の製品である『金剛燒酎』の假造商標を粗惡品に貼用販賣なしつゝあるを發見し商標五千枚を押收の上告訴におよびしも目下審理中なる有力者の仲裁により圓満の一事に見るも同社製品の如何に他品に優れてゐるかを證するに餘りがあらう。余事ではあるが、この問題に關しては嚢て商工省において不正競爭防止に關する法案を立案し成案を得たので近く司法省の合議の上今議會に提案の意向と聞いてゐる。同清酒『金剛鶴』は先年京城第二十師團長が東京における師團長會議の折朝鮮土産として列席の將星に贈呈しところ『内地一流品に何等遜色なし』との折紙をつけられた程の逸品である。因みに同社では本年より同社獨特のウイスキーおよび味淋の釀造販賣にも着手されてゐる（寫眞は朝日釀造會社）



翠綠の峯巒、紺碧の海 繪のやうな月尾島

規模雄大結構華麗を極めた これぞ自慢の大潮湯

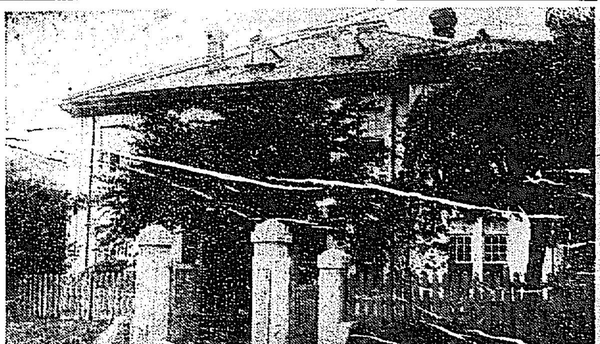
朝鮮の樂土として仁川が持つ唯一の誇り……それは京仁線の西南に盡くるところ、海を隔てゝ指呼の[illegible]高い月尾島遊園であらねばならぬ周圍里餘、坦々たる遊歩道に沿ふて繞らすに櫻樹を以てす。陽春四[illegible]

壯大、結構また華麗を極めてゐる階上に食堂、休憩室、娯樂室等の設備がある。喩へばそこには西の如く建並び脚下は波濤の洗ふに委せてゐる。室内における設備また家族風呂を筆頭に萬事に亘つて遺憾がない。殊に懇切にして[illegible]的な待遇ぶりは常に多數の浴客をことなく悦ばしてゐる。若しそれ三伏の暑熱を避くる浴槽に浸り、潮風涼しき[illegible]一面爽然の快を味ふに至つては自ら暑さを忘れしむるものがある潮湯の南面やゝ低きところには碧波を湛ゆる大小二ヶのプールがある。其小なるは少年及び婦女子の使用に、大は東洋一を誇る自然換潮式のもので競技用大衆向きとして夏季は河童の群れに異常な賑はひを呈してゐる。この外貸別莊、ホテル、露店等點々として或は綠の間に或は小高き處に瀟灑なる地域に亘つて美しい姿を見せてゐる本年よりはベビーゴルフ場などの屋外娯樂機關の新設を見る等月尾島遊園地の設備は年を逐ふてその面目を更め昨年の如き花時より避暑時にかけ來遊するもの無慮二十萬と註せられてゐる。

設備の完全と堅實な經營

仁川精米界に雄飛する ◇―有馬精米部

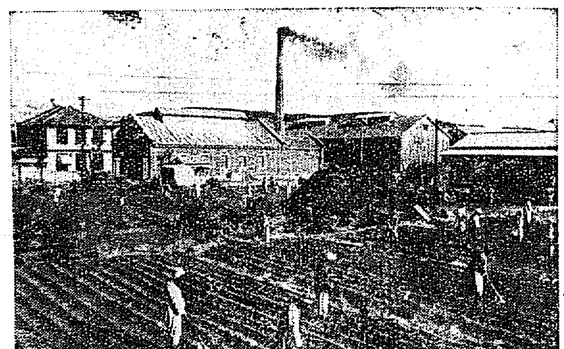
米の輸出港として名聲高き仁川港において完然なる設備、堅實なる經營を以て著聞する有馬精米部は神戸市兵庫において米穀肥料商として押しも押されもせぬ有馬源二氏の經營するところである。同精米部は令弟柴田圭一氏主としてこれが監督の任に當り支配人には[illegible]直ちに神戸本店に入り精練で叩き上げた同店の敏腕家中川哲氏を据へ、一糸亂れざる統制の下に三百名の從業員をして顯著優秀なる成績を擧げつゝあるが、同部工場使用の機械は何れもインゲル式にして計量を備へ馬力は四百馬力の蒸汽機關をつけ晝夜を通じて常に隆々たるひゞきが揚がつてゐる。殊に同工場における地方よりの買付原料は特設せる鐵道引込み線によつて工場への搬入が行はれてゐる。なほ同精米部の仕向地は主として阪神地方を中心として取引せられ丸木印の白米は常に多大の信用をもつて迎へられてゐる。因みに同部においては近年糯白以外に玄米移出もなされてゐる（寫眞は有馬精米所）



をして撫恤、親しく患者に臨みつゝあるが、院長副院長をはじめ各科を通じ學識經驗に富める人材を網羅されてゐるだけに、患者の信賴特に厚きものがある。殊に患者に對する親切丁寧は由來官公立病院によく見る官僚的なところが少しもなく一般患者より慈母の如く慕はれてゐる。院長岩井勝三郎氏は開立以來七代目の院長にして宮城縣の人大正八年帝大卒業後東京市外三河島町狹山病院に入り内科部長として敏腕を揮ひ昭和五年六月府よりの交渉を受け渡鮮經營今日に至つたものであるが專攻の斯道の權威者として院内は固より一般患者の崇拜を集めてゐる（寫眞は府立仁川病院）

伊藤公が 命の洗濯場

眺望絶佳な淺岡旅館



淺岡旅館はかつて仁川における一流料亭として現存を謳はれてゐた時代、初代の統監たりし故伊藤博文公が命の洗濯にしば／＼來られたといふだけあつて。仁川仲町[illegible]館は宏壯なる外觀と行屆ける設備とを有し、加ふるに大衆的なる接待と待遇の大衆向なるところに上下を通じて客の満悦を贖ふてゐる殊に眼下に展開する明媚なる港灣の風光に至つては獨り伊藤公たらずとも命の洗濯には十分であらう因みに同家には當時春畝公が興に乘じて物せし多くの書が今に珍藏[illegible]

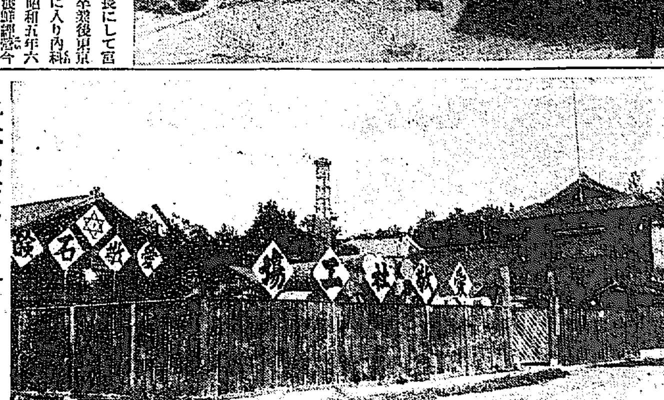
料亭『銀水』

仁川花柳界 人氣の中心

明るく……朗らかに……氣持よく呑みかつ食べられるところとして仁川山手町に粹を凝らせる料亭『銀水』の名は廣くその存在を謳はれてゐるところであるが、同料亭が仁川花柳界における人氣の中心をなしつゝあるのも、一に經營者柏木勇吉氏の時代の流れと與に動き客へのサービスを怠らざることに歸せねばなるまい。一例を擧ぐれば今春三月朝鮮花柳界のトップを切つて舞踊一同づゝ舞踊の權威花井敏郎氏を聘し、抱への藝妓に新時代の舞踊を授け顧客の好尚に應じるなど、その一つであるがこの外客への待遇、施設の萬端に亘つて行屆いた營業ぶりは常に評判の的となつてゐる

高杉醬油醸造場

オップン島から見た仁川市街の一部

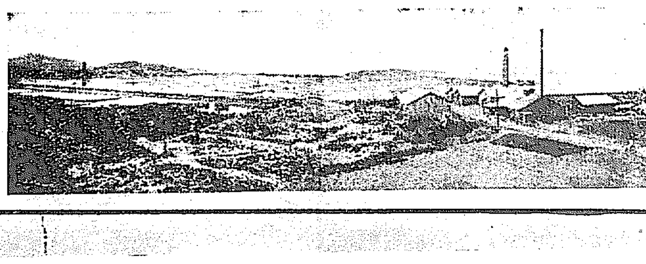


か鹼の製造にも成功を收め石鹸の聲價と相まつて嘖々たる好評を博してゐる（寫眞は愛敷社工場）

優秀なる 山野井煉瓦

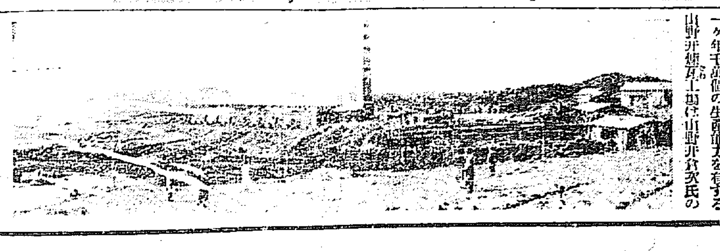
生産能力一ヶ年一千萬個

前途は益々有望

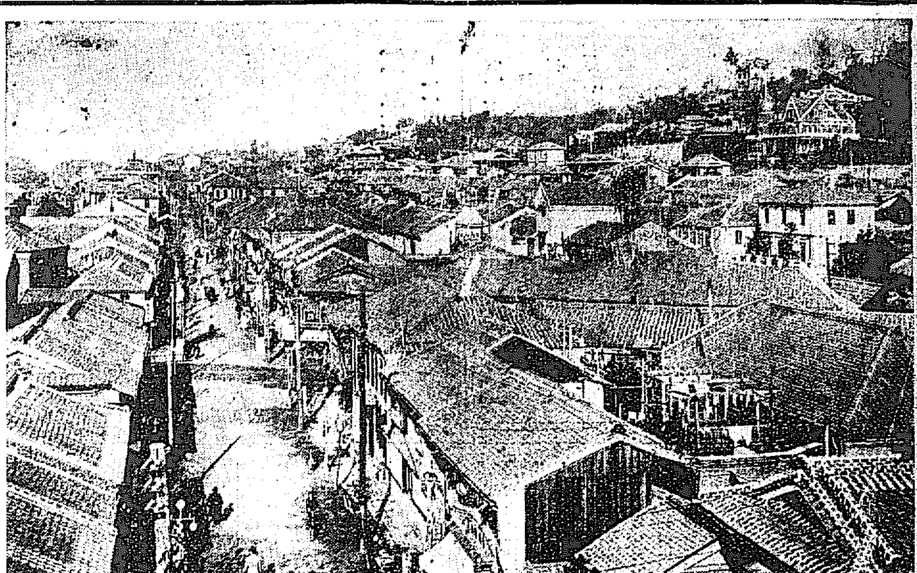


朝鮮鹽業[illegible]社全景

仁川の東部に宏大なる工場を有し一ヶ年千萬個の生産能力を有する山野井煉瓦工場は山野井貫次氏の

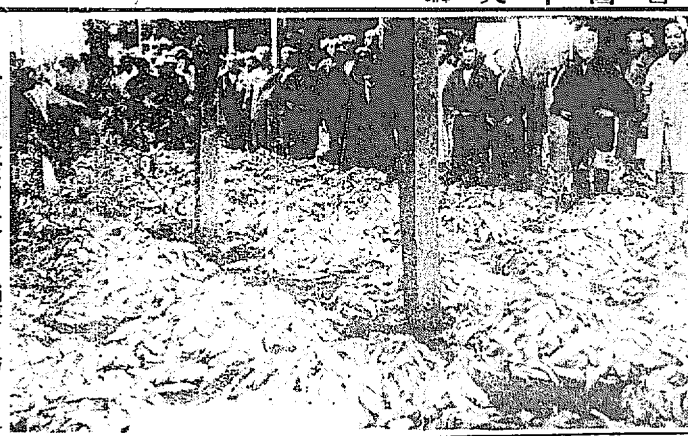


經營するところ、[illegible]附近は稀に見る優良な粘土に惠まれ加ふるに位置また水陸交通の要衝を占め、殊に消費地として近くに朝鮮の首都大京城を控へることは何んといつても同工場今日の隆盛をいたす素因といはねばなるまい。烱眼なる氏の着眼もまたここにあつて、大正八年創業を見るに至つたものであるが、當初は創始早々のこととて設備その[illegible]



整然たる仁川市街

龍宮の出張所 魚の總元締
海の幸をお臺所へ取次ぐ ◇—仁川水産會社



仁川水産會社の魚糶市場

東の空がバラ色に白み、騒然たる街頭のオーケストラが黎明の曲を奏で出すと『エー何貝……々々』と仁川は西海岸の近く澄潮たる響が靜かな明けの大氣に洩れて來る これは仁川六萬府民日常の食膳を賑はす、否、その三四倍は京城を中心に京畿、京元の兩沿線にまで生魚を供給しつゝある魚の總元締仁川水産會社における山と積まれた生魚を捌く糶子の呼聲である。

同社は明治十四年水産物の賣買捕魚、輸送並に製造、委託販賣、その他漁業保護等を目的として當時の有志によつて創立せられたものであるが、現在主要營業とするところは魚類の委託販賣にあつてその扱高は年數十萬圓を算し創始以來堅實なる歩みを以て終始してゐる。由來仁川近海は櫻エビを筆頭にニベ、アジ、サバ、タイ、グチ等最も多くその他各種に亘つて魚族の棲息洄游するものが多きを以て、同社の前途は熱心なる當局の指導と近時目覺めつゝある漁業者の自覺による進歩發達と相待つて益々好望視せられてゐる。因みに現社長今村豐次郎氏は仁川財界の重鎮にして府會議員たるの外多くの會社に重役たり夙に堅實なる實業家として知られてゐる

當つて動ぜず一たび斷ぜば彈丸のやうに全力を擧げて所信に邁進するといつた剛と力の勇者であり一面また血の氣を多分に持つた任俠の士でもある。然して恐ろしく敵に强いこともまた有名である。氏の七轉八起して今日の大を成さしめたもの一にこの不撓不屈の精神が生んだ賜ものであらねばならぬ さきには仁川穀物協會長同精米組合長、府協議員等の要職にあつたが今は退いて目下別府の別邸に靜養中である。また氏が現在社長として統渡する力武物産株式會社は明治三十七年氏の創業にかかりその事業とするところは米穀部と不動産部の經營であるが主とするところは精米部にあつてその充實せる工場内部の作業機關雄大なる規模とはともに稀に見る工場である殊にその精米技術に至つては一面古き歴史を有するだけに他の追隨を許さざる特異の技能を有しその優秀なる品質は完然なる包裝と相まつてひし◇平印の白米が常に大阪方面にかて斷然他をリードしつゝあるのもまた自然の勢ひであらねばならぬ因みに同社重役は左の如くである（寫眞は力武嘉次郎）取締役社長力武嘉次郎專務取締役力武黒左衛門常務取締役支配人吉岡久

五百萬斤の生産力
朝鮮鹽業會社の活躍

大阪港區九條南通に本社を置き朝鮮仁川長意里に實表十七萬坪に亘る鹽田及び年五百萬斤の生産力を具有する工場とを持つ朝鮮鹽業株式會社は資本金五十萬圓を以て昭和二年三月創立せられたものであるが、同社の强味とするところは朝鮮における氣象の關係に蓄

今後の活躍 期待さる
社會人として立つた 加來次夫氏

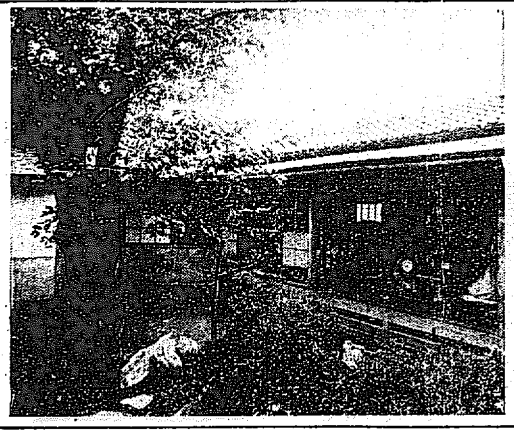
この親にしてこの子ありとはよくいふところであるが、今夏地方制度改正による第一次府會議員總選

無盡を活用して 不況を打開せよ
利用法を研究したら…… 資金の回轉は自在

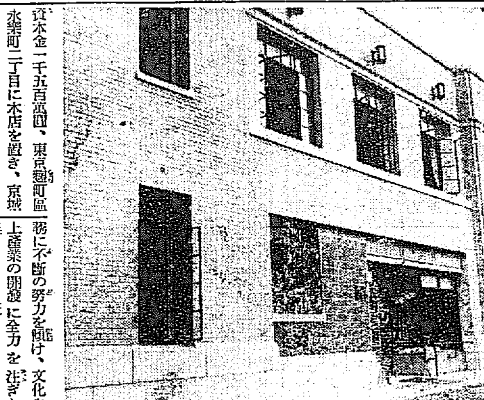
仁川金融界の第一線に立ちしかも他金融機關の眞似の出來ぬ對人信用を主として仁川經濟界に貢獻しつゝあるものに會社、仁川無盡がある。同社は大正十一年朝鮮に無盡令が布かれた直後資本金十萬圓（五萬圓拂込濟）を以て創立せられ期毎に一割の配當を續けかつ二萬圓餘の積立金を有する業績堅著の會社でありまた鮮内最古の歴史を有する會社である同社重役には社長今村豐次郎氏を初め何れも仁川一流の實業家を以て網羅されその下に敏腕熟識の聞え高き川口計次氏が支配人として實務の衝に當つてゐる。加ふるに創立以來穩健着實なる經營の方針は益々その信用を高め未だ曾て紛爭あるを聞いたことがない。さてこの無盡なる金融方法は歐米にはその類例のない日本民族に適合した獨自の金融機關として古くから我國に自然に發達し來つた庶民金融機關であるがその利用方法如何によつてはこれほど面白いものはあるまい。巧に之れを利用すればその名の如く無盡に活用することが出來よう。仁川無盡の一當務者は語る。仁川の方々は消極的なためか、それとも他に原因があるのか他都市に比較して無盡の利用が少い即ち加入率が低いのです。仁川より人口なり經濟力なり劣つてゐる群山、木浦、元山、咸興清津などの方が無盡の利用率が遥に上つてゐます。仁川の方々にも現在以上に無盡利用法を研究かつ活用して頂くなら資金の回轉をしてより旺盛ならしめ自己營業の活動を大ならしむるばかりでなく延いては仁川經濟力の發展となり仁川繁榮の一助ともなるのではありますまいか 果して以上の如くとせば仁川府民は惱める刻下の不況打開の一助として大いに無盡利用の研究が必要であらう

お馴染の矢坂 食堂新設

仁川における矢坂といへば開港當時の古くより世間に知られてゐる由緒深き老舗の料亭である。位地は新綠さはやかなる東公園の高臺、前に出船入船の眺めを我物に取入れたところはまた何んともいへぬ景趣である。室内もひろく設備萬端もよく整ふてゐるので數百名よりなる大宴會は常に同亭の獨壇上である。時代の動きにつれ同亭では本年七月より前面の一隅、眺望を兼ねたところに可なり大規模な大理石より成る香水風呂を設け而から客の入るに委せてゐる。また正面入口には館の一部を改造して斬新高雅な食堂を開き定食（五品附）七十錢一品料理二十錢、鰻蒲燒八十錢、同ドンブリ五十錢、餅子一本二十錢といふ勉强ぶりそれに媚みのない女給達のサービス振りは開業早々より多くの客を惹きつけてゐる。仁川に脚を踏み入るゝもの一度は味はふべきもの一つであらう（寫眞は矢坂の一部）



親切第一が 京電の身上
躍進的需要の増加を示し 營業所も新築さる



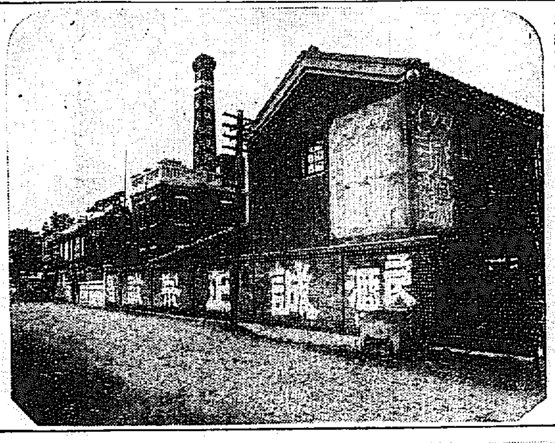
資本金一千五百萬圓、東京麹町區永樂町二丁目に本店を置き、京城を中心として仁川、馬山、水原、鎭海等に支店を有し、電燈、電力、ガス、電氣鐵道等の事業を經營し半島に君臨する京城電氣株式會社が仁川電氣株式會社を買收して同地に支店を設けたのは明治の終りである四十五年の七月であつた當時の仁川は、まだ赤ちやけた石油ランプが市内に幅を利かしてゐた時代であつて偶さか電燈のついてゐる家があれば『アレあそこの家には電氣が引いてある！』と往來の人が珍しがつた狀態にあつたので燈數僅に四五二七（十燭換算）動力一〇二馬力六といふ貧弱さで營業の更に見るべきものがなかつたが、爾來二十年親切第一をモツトーとして電燈、電力の宣傳勸務に不斷の努力を傾け、文化の向上産業の開發に全力を注ぎし結果は時運の進展と共に現在においては燈數三一四〇〇（十燭換算）動力二六二七馬力すなはち燈數において七倍、動力において二十倍といふ躍進的需用の增加を見るに至り營業所の如きも從來の舍屋にては狹隘を感ずるに至つたのでかねて同舍屋の建築中であつたが、昨夏これが竣成を告げ三階建洋館の瀟洒たる建物は仁川繁華の中心官町通りに燦然たる異彩を放つてゐる。現支店長佐藤精氏は支店設置以來七代目に當る若手の俊才にて本年四月京城支店より轉任せられたものであるが温厚よく人に接し店務に熱心の實務家として一般よりの信望あつきものがある（寫眞は京城電氣仁川支店）

風ふて松樹の間を彩り、須臾にして櫻花は山麓に遊客の遊樂を引…其の多きを算ふ。花時郡人士の杖を曳くもの敢て其の數未だ多からず といへども 時々として林間に逍遙するさまは和やかなる春の情景に一段の興趣を湧かしめるものがある。島を繞つて西につくるところ紺碧の海に映ゆる色彩スマートな建物は、これぞ名高き月尾島大潮湯である。今は月尾島遊園會社の經營であるが、その以前潮湯が鮮鐵經營時代二十六萬圓を投じて建設しただけあつて、男女浴槽とも に規模おびたゞしき數を示し、海波間かに寄せては返す渚には蒲鉾型丁にわたる一大テント村が出現される

交通 朝鮮の首都京城よりの距離は僅に十里余り鐵路汽車にて僅に一時間にして下仁川驛に達す。汽車を降るとそこには月尾島行自動車が輕快な姿態を横へ客の來るを待つてゐる。大人十錢、小人七錢自動車は島と街をつなぐ九丁余の坦々たる堤上を走るが如く潮風に送ること僅三分にして浴場の人たることが出來る（寫眞は遊園會社附屬のプール）

深見釀造の 銘酒『誠鶴』
芳醇な風味と淡快な色澤 愛飲家賞味の中心

朝鮮の灘、半島における名醸地として知られ常に幾多の銘酒を出しつゝある中に、グン／＼目覺ましき發展を遂げ、朝鮮はもとより遠く滿洲にわたつて多くの愛用者を持つてゐる銘酒『誠鶴』は、仁川龍岡町に灑然として聳ゆる深見醸造場の吟醸するところであるが、その芳醇なる風味と淡快なる色澤とは愛飲家賞味の中心となつてゐる。深見醸造場の濫觴は今より三十年前現場主深見寅市氏の嚴父勝三郎氏が僅十石に過ぎざる濁酒の醸造を仁川宮町にはじめたのに起因する。當時朝鮮の醸業は未だ幼稚の域にあつて米の如きもその品質甚だしく粗惡なるを免れず、加ふるに氣候風土の關係に不慣れであつたゝめ特に業績の見るべきものがなかつたが、明治四十三年現場主深見寅市氏が實務を總掌することゝなり、當時氏は年齢僅に二十二歳、漸く學窓を出でたばかりの若者ではあつたが、猛然奮起これが經營の衝に當り研鑽努力二十有余年この間幾多の難局と戰ひつゝ常に品質の向上、施設の改善に腐心し遂に今日を成すに至つたのであるが、同店工場の設備はさすがに氏多年の經驗と最新の學理に基づく粹を傾けただけに原料精白部をはじめ各部施設の全部にわたつて整然たる作業統制を保ち加ふるに老練なる同店獨自の技術は克く統一ある製品の大量生産に成功を收めてゐる。なほ同店吟醸の『誠鶴』は過般五十祭に宮内省御買上の光榮に浴せしを初め各種博覽會、共進會、酒類品評會等において入賞すること十數回に及んでゐる。場主深見寅市氏は福岡縣の人、當年四十二歳の働き盛り趣味としてはスポーツと碁であるが。柔道は二段、碁に至つては正に一家を成し鮮展に入るとすでに三回今春の鮮展には早くも特選に入るの進境を示し忙中閑をぬすんで繪畫に親むを忘れない。（寫眞は深見醸造場）



人材を網羅した 府立仁川病院
官僚臭味がなく 患者から慕はる

仁川が有する府内唯一の公營的醫療機關たる府立仁川病院の創立は遠く舊居留民團時代即ち明治三十七年に基礎の下に附近四萬六千余圓を投じて同三十八年十二月起工同三十九年竣工と同時に開院を見たるに始まる爾來二十有五年の歴史を有しこの間時運の進展と共に院内外における諸設備の改善施設、醫療器具機械の充實等漸次面目を更め現在の陣容を見るに至つたのであるが、内科小兒科には現院長醫學博士藤井鹿三郎氏を初め内科産婦人科には副院長醫學士西野入眞澄、耳鼻咽喉科には押鐵登、小兒科には長崎醫學士青木俊一、齒科には東京齒科醫學士佐藤俊雄、藥局には富山藥學士鈴木康の諸士

マルイク石鹸と 愛敬石鹸を召せ
一擧兩得、除垢作用が强力で 然も價格が低廉

文化の向上と衛生思想の普及發達につれ、石鹸の需用は益々增加の趨勢を示し近時内地における石鹸工業の進歩發達は隆々たるものあるに引替へ、我が朝鮮が年八百萬貫の需用を有し比較的恵まれたる原料を有しながら發達の遅々たるものあるは甚だ遺憾とするところである。仁川は松坂町に完備せる内容と完備せる工場とを有し、百余名の從業員を擁して、年產高において二十萬打の堂々たる優良製品を產出し天晴れ半島石鹸工業界のため氣焔を吐きつゝある愛敬石鹸社は明治四十四年の創始にかゝり太田峻太氏の主宰するところであるが。同社製品の重なるものは愛敬石鹸、マルイク石鹸、洗濯用石鹸等にしてその豐富なる油脂や、適切なる香料、除垢作用の强力と價格の低廉なる點においては多年愛用者の間に多大の信用を集めてゐる。また社主太田峻太氏は常に自ら實務の陣頭にたち克く從業員を指揮督勵する傍ら默々として製品の研究、施設の改善等に邁進し名を求むるなく實を求むるの大策の下に邁進理想の實現に全力を傾けつゝあるが同社製品がすべての方面に亘つて稱讃される那時の不況時に於て獨歩燃たる賣行きを見つゝあるもの氏のこの篤き眞劍なる努力の賜といはねばならない。なほ同社においてはこのほ

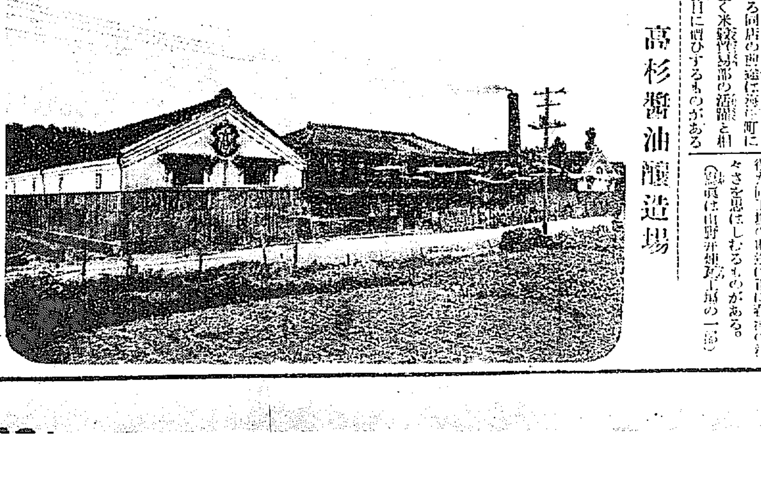
朝鮮唯一の 仁川米豆取引所
取引高は大阪東京に次ぐ 鮮米相場標準公定の指針 男性的な其の取引

活氣漲る仁川米豆取引所の場内

凡そ物の賣買取引において定期取引市場における取引ほど男性的であり石火的であり、そして大量的な物の取引はあるまい。あの綱に躍る銀鱗を思はす澎湃たる手ぶり、市場を壓する勇敢なる呼聲は共に見るものをして血湧き肉の躍るを感ぜしむるものがある。朝鮮唯一でありその取引高において大阪、東京の大市場に次ぐ仁川米豆取引所は遠く明治三十二年六月の創立にかゝりこの間時代の變遷財界の消長につれ時に曲折はあつたが克く生産消費者の間にたつて鮮米相場の標準公定を指針し一に米穀當業者の保險に關する機能等をも遺憾なき機能を見せ、半島唯一を以て任ずる米穀取引機關としての公的使命を十分に果し來つた功績はまた偉大なるものといはねばなるまい。今や着々として實現しつゝある總督府における産米增殖計畫の實施は、益々本取引所の使命をして重且大を加へしむるものあると同時に内地における食糧問題に對してもその役割に一段の重きを加へらるゝ等同社の前途また多忙にして洋々たるものがあるなほ取引店は何れも信用厚き老舗のみにして全鮮はもとより遠く京阪、神、名古屋方面から盛んなる注文を受けつゝある。因みに仁川米豆取引員は左の通りである 丸ス桑野鍵治、丸大堀清、丸新田義民、丸玉金仁梧、丸マ𨯁源敎七、丸ウ内海淸藏、金メ竹多柳三郎、丸扁小林辯三

鮮産第一主義を高調し 移入防遏戰線に活躍す

ソンドー、萬キツコー彩の二大製品を目して内地品を向ふに廻し鮮産第一主義を高調して移入防遏戰線に活躍しつゝある仁川萬石町高杉醬油醸造場の創業は明治四十年先代高杉辨氏によつて醸造せられたるにはじまるものであるが。同工場の製品が常に優良を誇り多年にわたつて聲價を高め逐年需用の增加を見つゝある所以のもの一に創始以來品質を第一として品質の向上、施設の改善を期し經營の合理化等々すべてにわたつて顧客本位を中心に堅實的に推しはれ來つた努力の賜物といはねばならぬ。現在同店が有する商圏勢力は朝鮮は固より遠く支那大連方面に及び一轉して大正十三年以來内地進出を企て關西地方にはすでに十四ヶ所にわたる代理店が設置されてゐる。更に本年よりは長崎、大阪方面への躍進準備が着々進められつゝあるとの由、その勇敢にして鮮やかなる活躍ぶりは正に半島醬油醸造界に萬丈の氣を吐くものといへよう。なほ同工場においては本年度より新たなる試みとして肥料の製造販賣にも着手し『高杉肥料』の商標を以て大衆に呼びかけつゝあるが。叡智勇敢たる經營に終始する同店の前途は海岸町に本據を置く米穀貿易部の活躍と相まつて注目に價ひするものがある



髙杉醬油醸造場

他の… において… を免れざるものありしと同時に熾烈なる競爭の渦中にあつて 業績を擧げ得るに至らなかつたが、熱心倦むを知らざる氏の研究は遂に現在の成功を收むるに至りその有する偉大なる生産能力と衆に秀たる品質とは常に同業者の間に一頭地を抜いてゐる。氏は熊本縣の人、剛直の半面溢るゝばかりの溫情は克く部下の信望を集め百名に近き工場には常に和やかなる春風駘蕩ひ生々の氣が漲つてゐる。斯くの如く地の利、人の和を兼ね得た同工場の前途は正に春洋の洋々さを思はしむるものがある。（寫眞は由野井燐寸工場の一部）

羽鹿印燐寸
朝鮮燐寸株式會社製品

羽鹿印の商標を以てしかも鮮産品として全鮮各地に其の優秀なることを認められてゐる仁川松林里に本社及び工場を置き新義州に製材工場を有する朝鮮燐寸株式會社は大正八年八月公稱資本金五十萬圓（拂込濟二十五萬圓）を以て創立せられたものであるが、その有する生產能力一ヶ年七萬箱（二四〇本入）と稱せられ使用職工四百名に及んでゐる。なほこの外朝鮮人家庭に原料（小函用）を給し工賃を支拂ひつゝあるもの五百餘戸に及ぶの盛況を極め、附近一帶はこれ等生活者を以て滿され宛然燐寸王國が現出してゐる。この種事業會社の朝鮮における存在は一面社會政策上・失業救濟の意味において特に意義深きものがある

仁川公立高等女學校

英語通信講座
研究社

獨學のスタート！
設備第一！ 親切無二！
新學期開講 會員歡迎

秋涼天地に漲る。燈影夜と共に澄む。頭腦も頓に澄み、英語獨學のスタートを切るのは今！本講座は十萬の會員を擁する大石的基礎を現代に對し自覺せる相互のよりて毎期會員を増し、會費を減じて斷行しても内容は反つて新鐵増大した。講師革新、英學生の名流揃ひ、君は卒業時間の知識が毎日二十五分の忍耐があれば、月で中學卒業の實力を保證す。專門檢定、英語鐵道受驗、高校の或遞に合格は本講座に期せ！

會費値下 毎月壹圓 ：入會金廢止：

別册五大附錄（本講座會員にのみ無料頒布される特製圖書と雜誌）
(1) ヴェストポケット英和辭典
(2) 英語讀本辭典
(3) 英語學習カード
(4) 英習字手本
(5) マイ・フレンド

内容見本進呈
●四六判美本全六十四頁●專檢高檢實檢案内添附●

東京麹町區富士見町六丁目
研究社通信學部
【振替東京三〇八五五番】

京城日報 朝刊
本紙朝夕共二十頁

火災保險の開祖
東京火災
火災保險 海上保險 運送保險 傷害保險 信用保險 盜難保險 自動車保險 硝子保險 森林保險
本店 東京市麹町區大手町一丁目
支店 東京・大阪・京都・神戸・濱松・名古屋・仙台・福岡・京城
代理店 内地滿鮮支那印度及歐米主要地三千七百余ケ所

補缺生若干名募集
九月中旬締切（二ケ年修業夜間部）
土木技術員養成
編入試驗中學三年程度ノ數學選科ハ無試驗許可
京城明治町二丁目
京城工學院
二錢切手封入ノコト

早稲田中學講義
秋季新學期開始
見本進呈（ハガキで申込次第）

一流の先生方が親切に、わかり易く講義してゐるので、仕事の暇々に一頁一頁と讀んで行けば、それだけすぐに頭に入つて讀む人の力となり助けとなるのが、本講義錄の特色であります。この講義で勉強すれば、たつた二ケ年間で完全に中學卒業の實力が得られます。

前期は中學一・二年程度 後期は中學三・四・五年程度 直接後期にも入學出來ます

女學講義 商業講義

大特典
早稲田大學への特別入學
成績優等者の學費給與
早稲田圖書館の無料閲覽
地方講演會の自由聽講
質問の自由解答
雜誌學園の無代配布
獎學金の提供

毎月一回發行 學費月一圓 前・後各一ケ年修了 雜誌「早稲田」進呈

修身公民教育	高田博士
國語	中島教授
漢文	永井教授
作文	山口教授
文法	五十嵐博士
習字	山内講師
英語	神郡教授
英語譯解	山田教授
英文法	山田教授
英作文	前田講師
日本史	三浦博士
東洋史	松井學士
西洋史	森田學士
日本地理	小田内講師
世界地理	山上學士
地理通論	遠藤學士
算術・代數	藤野教授
幾何・三角	高見教授
植物・博物	草野博士
動物	谷津博士
鑛物	脇水博士
生理衛生	岡田博士
物理	秋山學士
化學	小林學士
圖畫	鶴川講師
法制	中村博士
經濟	田中博士
農業	佐藤博士
商業	小林學士
工業	岡口博士
音樂	田邊博士
教練と體操	熊谷學士
講義錄勉強法	[illegible]

東京牛込 早稲田大學出版部
振替東京一一二三 電話牛込三四五五番

仁丹の煉歯磨

仁丹煉歯磨は
口觸りよく
芳香は拔けず
携帯に便に 共用に清潔で
其優越は迚も問題でない
然かも仁丹煉歯磨は斷然從來品の半額に等しい（即ち粉と大差なき）驚異的の大廉價!!

●仁丹煉歯磨は數次の改善に依り今や品質至高の極を盡す

△根氣と元氣はレーベンでつける
健腦強精 最適藥

クスリハ山岸
卸と小賣 通信販賣
毎月營業月報發行
合資會社 山岸天佑堂
京城府本町一丁目
電話本局三一二〇 二二四一 振替京城二〇二

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 朴榮喆
專務取締役 堀正一
支店 [illegible]

フンドータカ醬油
高杉味噌
景品の無駄を廢し 値下斷行致しました
仁川 高杉醬油醸造場

外科 レントゲン科
植村病院
院長醫學博士 植村俊二
副院長 松永信哉
京城永樂町二丁目 電話本局二〇七〇 二九七一

土橋金光堂

朝鮮語講義錄
定價月六十錢、三ケ月一圓七十五錢、六ケ月三圓四十錢全期（一年）六圓五十錢（全部印刷濟につき幾月分にても同時に發送することを得（内容見本進呈）

鮮和新辭典
引き易く判り易く持ち易い簡便な朝鮮語の辭典で收語二萬餘に達す。三六版九百頁、總クロース函美裝、朝鮮語に志す者の不可缺なる好伴侶。定價三圓、送料二十六錢

日鮮單語對譯集
本書は國語より朝鮮語を搜むる唯一の單語集であつて内容鮮明に、携帯便に、價も亦至廉である。四六版三百頁、定價一圓、送料十六錢

警察官朝鮮語教科書
上、中、下、附錄の四冊一組、定價四圓、送料五十錢
本書は朝鮮警察協會の推奬本にて、警察官講習所本科生を初め全鮮二百餘の警察署、刑務所等の教科書又は參考書として指定され推奬されてをる。現任警官は固より、監獄官、看守等を志す者の不可缺の書籍である。

中等學校朝鮮語教科書
本書は内地人生徒に朝鮮語を教授する中等學校の教科書にて既に京畿、高等農林を初め各地の官公立師範學校、公私商業學校等の教科書として採用されてをる。（昭和四年三月二十七日附總督府檢定濟）定價上下各八十錢

中等教科朝鮮語文典
朝鮮人學生間に起る從に「朝鮮語を教へよ」「朝鮮語文法を教へよ」の叫びを聽くが、好適の文典なきを以て本會が編纂し總督府の檢定（四年三月廿七日附）を受け發行したものである。各地の公私高等普通學校用として採用されてをる。定價一冊、送料二十錢（本書は朝鮮文也）

朝鮮語受驗者必携
總督府の朝鮮語獎勵試驗受驗者の爲め各般の事項を詳述したるもの、附錄に試驗官の「受驗者の心得」を附す。定價一圓、送料十六錢、受驗者無二の好侶伴也。

朝鮮語試驗問題並譯文集
本書は大正十年總督府朝鮮語試驗制度發設以來の試驗問題を蒐集し、之に正確なる譯文と、懇切なる註釋を加へたもので將來受驗せむとする者の缺くべからざる好書である。附錄に試驗一覽表を附す。定價一圓、送料十六錢

普通學校朝鮮語讀本卷一譯解
普通學校朝鮮語讀本卷一を對譯すると共に「諺文改正綴字法解説」を附せり。定價送料共三十四錢 其他。鐵道專用朝鮮語自習書（送料共九十六錢）。尋常小學國語讀本朝鮮語譯解（送料共七十六錢）等あり

中等朝鮮語講座
本書は第三種受驗準備、三種合格時二種一種に向はむとする人々の爲め講習中のものにて中・高朝鮮語研究機關として大に歡迎されつつあり（定價月額六十錢・三ケ月一圓七十五錢・六ケ月三圓四十錢・全期前ち（年分六圓五十錢）

京城太平通一丁目
朝鮮語研究會
電話光一六〇六番 振替京城七六六六番

秋 蕭條！風の音にも驚き易い 繊弱い躰の所有者よ 今こそ 赤玉の力に凭りて 元氣を養ひ精をつけ しッかり大地を踏み給ふべし！

赤玉ポートワイン
美味 滋養 ぶどう酒

133

新案特許 金網入模 製造販賣 鶴表具店

商業登記公告 [illegible] 昭和六年九月八日登記 全州地方法院裡里出張所

法人登記公告 [illegible] 昭和六年九月七日登記 全州地方法院南原支廳

商業登記公告 [illegible] 昭和六年九月九日登記 京城地方法院水原支廳

商業登記公告 [illegible] 京城地方法院利川出張所

商業登記公告 [illegible] 昭和六年九月 日登記 平壤地方法院順川出張所

法人登記公告 [illegible] 昭和六年九月八日登記 全州地方法院群山支廳

商業登記公告 [illegible] 昭和六年九月七日登記 平壤地方法院黃州出張所

商業登記公告 [illegible] 平壤地方法院鎭南浦支廳

省廢合問題の重大化に

打開策の爲 鐵相突如更迭

首相の拓相兼任で 拓務省犠牲になるか

【東京電報】突如一部内閣の改造が行はれるに至つた原因は現在政治的に重大化してゐる行財政整理問題が暗礁に乗上げた爲めこれが打開策の意味から行はれたものである、即ち行政整理中の省廢合に對しては關係上閣僚中に安達内相が強硬に反對し出したのと與黨幹部が飽くまで斷行論を唱へ一歩も讓歩せず、此の問題が遷延する時は近く内閣瓦解に至ることを行政整理の主者たる江木、井上兩相は非常に憂慮し、特に井上藏相は徹底的整理を斷行せざる時は全然明年度豫算案編成難に陥るといふ進退兩難に陥つてゐた際ならずも九日行政整理委員會で省廢合を含む整理案が決定された爲めに、十日朝來閣僚間がいよ〳〵表面的に反對運動を開始したので、内閣瓦解を虞れ突如として江木鐵相が病氣の理由で辭任し、原拓相を後任に推し、若槻首相が拓務大臣を兼任により先づ拓務省を眞先に犠牲に供することになつたものである

藏相の態度に 政府部内の反感

一層亢進の模樣

【東京電報】政府は原拓相を鐵相の後任とし拓務省のみを廢止するの方針により政府部内における省廢合問題の紛糾を避くるの策に出たが、井上藏相が省廢合の先手を打つた爲め、豫算編成難を理由として突如行政整理案を決定したことは甚だしく閣僚間の反感を激成せしめたもの丶如く安達内相は殊に選擧を控へて斯の如き事の不利であることかつ拓務省のみを廢止して自我を貫徹せんとする態度に憤激の情を抱き斯くて政府部内の井上藏相に對する反感は漸次增大し更に非募債主義徹同の反對など今後藏相に對する彈劾熱は一層亢進すると見らる

江木前鐵相 首相訪問 挨拶と時局協議

【東京電報】江木前鐵相は十日午後四時首相官邸に若槻首相を訪問在官中の挨拶を述べ今省廢合を中心とする財政整理問題に政府與黨の統制及び府縣會議選擧その他に關し種々協議の上同六時近く辭去した

内相首相訪問

【東京電報】今朝八時半原拓相の訪問を受け省廢合問題につき拓相の意見を聽取して懇談した安達内相は午前十時十分官邸に若槻首相を訪問協議するところあつた

拓相兼攝は 省廢合と無關係

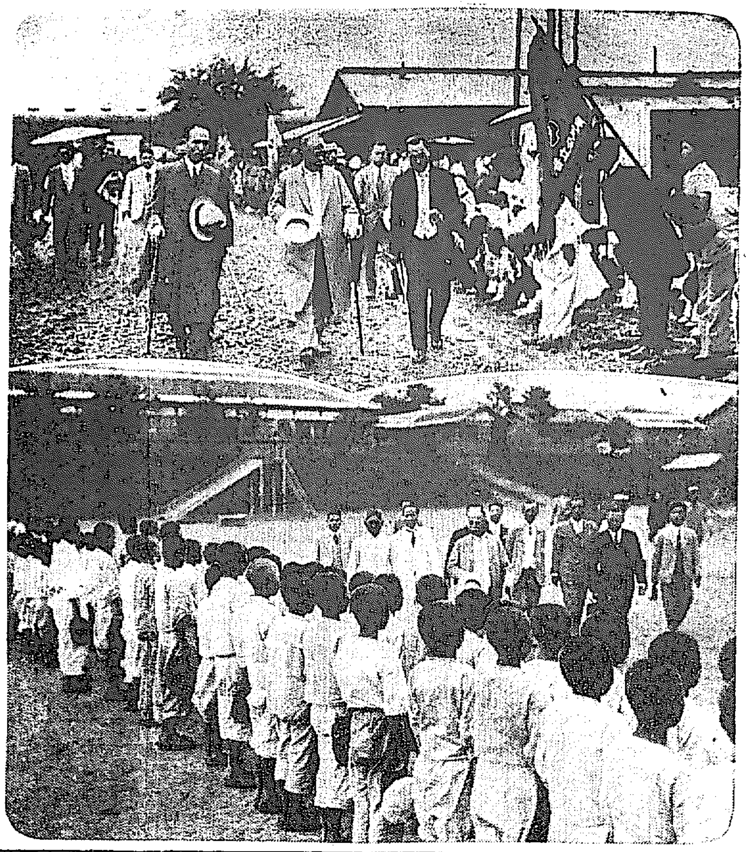
若槻首相語る

【東京電報】江木君の辭職は病氣が非常に悪いといふ譯ではないがこの際是非静養したいとのことなのでやむなく希望に副つて辭表を聽許した自分が拓相を兼攝したのは行政整理とは別に關係はない、拓務大臣を置くかどうかは未だ決めてゐない、又政務官の更迭についても少しも考へてをらぬ

拓務省廢止は 依然反對

◇—原新鐵相談

【東京電報】省廢合問題と鐵相就任について原新鐵相は語る 十日朝總理から突然江木鐵相が辭任する事となつたからその後任になつてくれとの交渉があつたので私は從來省廢合に反對して來た關係上これを斷つたところ、鐵相就任と省の廢合問題は全く別問題であるから是非引受けてくれとの事なので遂に就任を承諾した、併し拓務省廢止については依然反對である**從來自分の反對意見に對し一部では拓相の位置の爲其の反對であるとの非難があつたが之からは心配なく堂々と反對することが出來る譯だ**



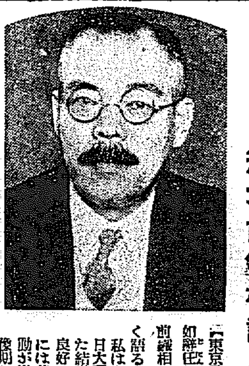
宇垣總督黃海道巡視

(第一報)【南川特電】黃海道視察の宇垣總督は十一日午後一時南川驛着、官民多數の歡迎裡に平山郡廳に入り郡内狀況聽取、官民に接見の上同一時卅八分發新幕通過、瑞興に向つた(寫眞—上は南川驛着の總督、下は同長湍にて南川公立普通學校視察)

【沙里院特電】宇垣總督は十日午後一時南川を振り出しに黃海道巡視にうつり平山、新溪、瑞興、鳳山四郡を突破して午後七時沙里院着、沙里院旅館に一泊、十二日は午前九時旅館出發、沙里院各方面視察の上、黃州、兼二浦、安岳を經て信川一泊の豫定である

行財政整理は 内閣の重大責任

江木前鐵相語る



【東京電報】突如辭任した江木前鐵相は左の如く語る

私は六月二十日大手術をした結果非常に良好で、九月には普通の活動が出來ると豫期してゐた 國家内外多事に際し直接國家に奉仕するものは溌剌たる元氣を以て國家の事に當るのが必要である、然るに今尚ほ保養を要するのでこの際徒らにこれ等のため荏苒久しきに亘るを許さぬ依つて第一戰列より外へ出た次第である、なほ雜談的にお話をすれば一九二九年頃から世界を襲つてゐる經濟的恐慌は各國を擧げて混沌狀態に陷き我國も亦この渦中に在つて非常な苦痛を嘗めつゝ次第である斯る際に行財整理は眞に必要やむべからざることである、政府はこれを聲明し着々として進めてゐる以上、何としても實行し財政計畫を樹てねばならない、之が今日に處する内閣の重大なる責任であり又内閣は此方針に向て進まねばならぬ(寫眞前江木鐵相)

支那代理公使 幣原外相訪問 御禮執奏方懇請

【東京電報】駐日支那代理公使江洪杰氏は九日午後五時外務省に幣原外相を訪ひ 今般中國水害に對し優渥なる聖旨に依り御内帑金十萬圓下賜せられたるは中國々民の等しく感謝し奉る所である、貴大臣より聖上に對し奉り中國國民の深き感謝を言上されたい と御禮執奏方懇請し、尚ほ外務當局の今回の配慮につき感謝の意を表して午後五時半辭去した

日本赤十字社 中國水害慰問

日本赤十字社では中華民國楊子江沿岸大水害に關し取敢ず金三萬元を國民政府救濟水災委員會に寄贈し慰問使として本社救護課長高橋參事を派遣した由

省廢合決定後更に 一部閣僚辭任か

江木氏は現官を退いても 目的達成の決意

【東京電報】病氣辭任後の江木前鐵相は自宅でひたすら靜養につとめると共に今後は專ら政府與黨内の連絡を密接にし、國務の圓滿なる進行に全力を注ぐ筈であるが旣に目下問題の省の廢合については、たとへ現官を退いたとしてもその目的を達成せしむる決意をなしてゐる、なほ江木氏が今回辭任した一つの理由は政黨内閣制の下にあつて一人の大臣が長くその椅子に在ることは自然政府與黨の空氣を沈滯せしめ思ふ存分國策を遂行せしむることに困難を生ずるので、時々後進に途を拓き閣僚の入れ替へをなすとにより、政府與黨も圓滿に、しかも一致協力して國務に當ることが出來るといふにあるので、今後省廢合がいよ〳〵表面化するにおいては濱口内閣成立以來そのまゝ閣僚の椅子に在るものは自然内閣の事情が進退を餘儀なくせしむるに至るものとおもはれるので、**省廢合の最後的決定を見る九月下旬乃至十月上旬には尚ほ辭任する閣僚が現はれるもの**と見られてゐる

大臣更迭で 拓務省大動搖

堀切次官も寢耳に水

【東京支社特電】拓務省の存廢が問題となつてゐる折柄突如として江木鐵相の辭任、原拓相の鐵相轉任によつて拓務省大臣の頑張りに信頼してゐたゞけ非常なる衝動を受けた拓務省は廢止の前提ではないかと省を擧げての大動搖を來し十日午後部局長は次官室に押掛けてその事情を訊したる所、堀切次官も寢耳に水で何も知らなかつた、正午大臣が登廳した時今回鐵相に轉ずることゝなつたが拓務省の廢止といふことは周圍の事情から有り得べからざることである、今後鐵相に轉じても自分は飽くまでも廢止に反對である旨述べられたとの報知あり、それに基づき意見の交換をしたが結局原前大臣が如何なることを言明せられたとしてもそのまゝこれを信ずるわけにはゆかぬ。見方によれば廢止される樣なことはないから就任したと謂ふの解釋も下せるが廢止の前提と見るのが至當であらう。所謂廢止されるものならやむを得ないが今日の樣な不安な狀態におかれることは非常に困る、この際どちらかにはつきりしてもらいたいといふ意見に一致したので午後四時半堀切次官は官邸に若槻首相を訪ひその眞意を質したが總理はこれに對し何等言質を與へず、十一日朝拓務省に登廳し就任の挨拶の際省内動搖防止につき訓示をなすこととなつた、なほ閣議が廢止することゝなつても樞密院が果してこれを承認するや否や、この點に對し一縷の望みを囑してゐるやは疑問で、むしろ井上藏相の意のまゝに施行され、又**七年度豫算編成に際しても補充金の減額をはじめ一般豫算査定に當つても大藏省の意のまゝとなるべく、**今後外地官廳は相當苦境に立たう

外地官廳 苦境に立たん

加俸、補充金減額 問題等はどうなる?

【東京電報】原拓相が江木鐵相のあとを襲ひ鐵相に就任したことにより拓務省廢止は假定的と見らるゝに至つたが、これがため拓務省が各外地官廳を代表し强硬に主張してゐた**在勤加俸問題に一大支障を來す**ことゝなつた即ち原拓前相は大藏案たる現行加俸三分の一減、但し三年間は三分減とする案に極度反對し、未だ兩者完全なる意見の一致を見ず今日に至つてゐるが、今後若槻首相が兼攝することになれば、果して拓相の意をつぎ拓務案を主張す

師團移駐の 形勢が面白くない

どこに故障が出來たか

林軍司令官語る

【釜山特電】南鮮視察の途にある林軍司令官一行は十日午後二時、慶州、蔚山を經て來釜、原田工兵大佐、佐々木憲兵少佐及び各將校在鄕軍人分會代表その他官民有志の出迎へのうちに鐵道ホテルに休憩し、牧の島における水產試驗場を視察したる後、渡邊知事主催の歡迎晩餐會に臨み、ホテルに一泊十一日朝馬山および晉州方面に向け出發の豫定である。林軍司令官はホテルで休憩中最近問題化して來た師團移駐に關し左の如く語るところがあつた

◇**師團移駐問題は** 最近軍部要路より實現の見込み困難となつたと通知があつてどうも形勢が面白くないらしいやうだ果してどの方面から故障が出て來たのか不明であるが、假りに師團移駐が決定し實現されることになつたとしても、朝鮮内の何所へ師團を設置するか素人の考へるやうに簡單に行かぬ 師團移駐の位置は營用兵、徵兵及び兵力、動員とは切り離すことの出來ない關係にあるから、朝鮮の實際に於いて愼重に研究せねばなるまい

◇**北鮮地方の視察** について南鮮地方の視察を終り、この次ぎには兩南北にて行はれる秋の機動演習の際に全州、三千浦、公州を視察したいと思つてゐる。今回の視察が朝鮮師團移駐に關し重大な關係は持つては居らぬ、勿論豫備智識を得るに就いては參考になるが、特別の使命を帶びて居るのではない。しかし北鮮の會寧羅南を始め視察に行く先々で地方民から師團設置の陳情が行はれ、二十回以上にも及んだのには驚いた

軍縮會議に 極力協力せん

芳澤日本代表演述

【ゼネヴァ九日發電】國際聯盟總會第三日目一般討議の席上日本代表芳澤謙吉氏は左の如く演說した

日本は聯盟の軍縮會議に極力協力せんとするものである、現在の日本の陸軍兵力は大戰前に比し六十五パーセントに減つてゐる、なほ吾人は聯盟規約第八條を現在の實情に適應せしむるため軍縮會議にて或る提案を爲す積りである なほ右の或る提案とはロシアの軍縮程度に應じてのみ日本は陸軍縮小に應ずる意味と解せられてゐる

張學良氏が 今度は排日の密令

「日本勢力を徹底的驅逐せよ」と通達

【間島特電】中華民國國民政府副司令長張學良氏はこの程次の如き密令を管下各地に布告し東北四省における日本勢力を徹底的に驅逐すべきことを厳命した

密令内容 日本はさきに鮮銀、北洋漁業問題に就きソビエートロシアと紛糾を來し一時は强硬の態度に出でたが國内の關爭と財政的破綻等により大讓歩をなし極めて不利益なる解決をなすに至つた、すなはち日本は表面實力ある如くみゆるがその實内容は空虛であるからこの際中國は赤露と經濟提携を結んで日本の勢力を東北四省より徹底的に驅逐すべし

關東軍司令官に 强硬指令を發す

事實承認は誤報

奉天政府態度强硬

【東京電報】陸軍省及び參謀本部首腦部は十日入京の土肥原大佐並に留守特務機關たる花谷少佐の報告により、**奉天第二調査隊が中村大尉虐殺の事實を認めたとの報は全く誤報て、**奉天政府の態度は依然强硬で事實否認に傾いてゐることが明白となつたので、金谷參謀總長並に南陸相は土肥原特務機關長と會見後直ちに**本庄關東軍司令官に對し强硬指令を發する**と共に外務當局の諒解を求めたがこの結果は頗る重視されてゐる

林總領事 支那側と會見 學良氏の眞意を確む

【奉天電報】林奉天總領事は十日午後三時省政府に首席臧式毅、參謀長榮臻氏を訪問、一時間半に亘り中村大尉事件に對する張學良氏の眞意を確め、次で土肥原機關及び排日ポスター貼付の取締要求をなしたが、中村事件に對する學良氏の眞意につき榮參謀長は林總領事に 副司令も早く完全な調査をなして圓滿解決をしたいと認めてゐた副司令の命令で出すことゝなつた第三回調査隊(二名)も大體人選がすんだので近く出發する筈で、速に調査を完了して日本側への回答をなす

一大支柱を 失つたも同然

貴族院側の 鐵相更迭評

【東京電報】突如斷行された鐵相更迭に對し貴族院方面では左の如く評してゐる

江木鐵相の辭任は病氣經過が良好でなかつた事を意味するが、同氏は安達内相と共に民政黨内閣の重鎭として首相の後任總裁に擬せられてゐた程で、内閣の政策を理論づけ、又その有力な實行者であつたから、江木鐵相の辭任は民政黨内閣に一大支柱をなくしたのも同然である、原新鐵相は適任なりや、否や疑問であるが、拓務省は若槻首相兼攝となつたから廢止は免れまい

政府斷末魔の 立證である

政友會側批評

【東京電報】政友會側の批評は左の如し

政府の斷末魔を立證するもので江木君は難局を豫想せぬ前にやめて自身の面目を完ふせんとするものであり、若槻首相の拓相兼任は省廢合斷行の前提と見るは早計である更に江木君の辭職は政局の重大さを物語るもので我黨は今後の推移を嚴重監視する必要がある

人

◇志賀潔博士(城大總長)昨夜京城發俯展覧會のため黃海道黃州に赴く

◇安永傳七氏(殖產銀行計算、證券兩課長)▲中富計太氏(同審查課長)▲田中篤二氏(同庶務課長)▲松井彥治郎氏(同調查課長)相携つて十日午後挨拶のため本社來訪

◇アーチレショップ、ムーア二氏(ローマ法王代理)從者二名を隨ひ十一日夕七時着列車で入城

◇スウエースリング氏(英國銀行總裁未亡人)十一日夕七時着列車で入城

◇アボット氏夫妻(米國ポスト・クリスチャン、サイエンス、モニター紙主筆)同上

◇馬場鍈道省技師一行十二日朝八時五十分發列車で入城

◇朴榮喆氏(本社副社長)宇垣總督に隨ひ十日午前黃海道方面へ出張

◇加藤鐵次郎氏(新義州商議會頭)九日朝入城朝鮮ホテルへ

◇佐藤久成氏(殖銀支店長)同上

◇河合朝鮮運送專務 十一日午後七時廿分京城驛發奉天大連方面に十日間の豫定で出張

◇小林商吉氏(林業調査委員會幹事務官)十一日黃海道へ出張

◇訂正 昨朝刊二面京城運送の記事中東上の池田局長とあるは咸南北視察の途に上るの誤に付右訂正す

故三浦博士 追悼會擧行

故京都帝大名譽教授文學博士三浦周行先生の追悼會は當日である十日午後五時から京城南山本願寺にて當地在住の親戚、門下生その他多數参列、追悼會を行つた、式は讀經に初まり門下生一同を代表して本府圖書館長荻山秀雄氏の追悼辭があり一同燒香、同博士の甥に當る朝鮮新聞經濟部長東條勝三郎氏謝辭を述べて閉式別室にて茶菓饗應に移り、故人の追憶談をなし、午後七時散會盛儀であつた

太平洋横斷機 千島方面の 調査を依賴 北海道長官に

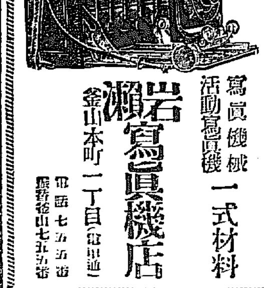
【東京電報】クラシナ・マッヂ號の行方はその後全然不明であるが航空局は十日午後五時北海道長官宛千島列島方面の調査並に發見の場合の救助方を依賴した、今までのところ何等消息なく氣遣はれてゐる(午後七時記)

太平漫語

江木鐵相辭職!正に之れ『晴天の霹靂』——ならぬ豫定の行動である。病氣以來態度が隱退を傳へられた折柄ではあり、世間三省廢合問題と絡んで少しは旋毛を曲げた點もあらうが……▲後任には原拓相、しかして拓相は若槻首相の兼攝、アト一人どうにかなれば、問題も片がつくと云ふもの併し問題が、左程簡單に即されぬが世間の五月蠅いところか▲京仁兩取合併問題は、本府諮問後も依然當局の意向が果して經濟合併を認むるや否やを懸念されてをつたが今回施行規則の發令に先だち▲總監から『合理的にやるたらよろしい』との諒解を荒井、小杉、秋山の三代表に與へられたので一同ホッとして相當の機關に諮り一路合併實現に邁進することゝなつた▲中村大尉事件はもつれる一方である。民國側で非を悟り、いな本音を吐いて遺憾の意を表さない限り、問題は國際的に望ましからぬ方向へ進展するより外なくなるのではあるまいか▲東亞の和平は、アジア民族自身で、ザックバランに膝を交へて談笑裡に片づくべきもの—自分の後ろを振り返つて見いく〳〵強くなつたり弱くなつたりすることが、若しありとすればお互に國家としての獨自性なき譏りを免れぬ▲アレン、モイル兩氏のクラシナ・マッヂ號十日午前タコマ市着陸の豫定時間を過ぐるも消息全く不明、十二分に氣を揉ました上で劃期的成功を收め全世界をアッと云はせるのではあるまいか。それにしては氣の揉ませ方がチト過ぎる

純毛毛糸 ビーハイブ

内科 小兒科 今村病院 院長 醫學博士 今村豐八
往診は可成午後一時迄御申込みを願ひます
入院隨意 普通病室 隔離病院
京城若草町大通り 電話本局三八三・二一六番(自宅用)



寫眞機械 活動寫眞機 一式材料
岩瀬寫眞機店
釜山本町二丁目(電車通) 電話七五五番 振替釜山七五五番

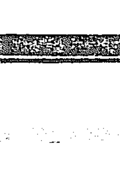
專門名藥療法 脊髓病 神經痛 リウマチス 骨膜炎
手足しびれ、骨節痛み痺れ、腰、脊筋、肘、膝、關節の痛み半身不隨、足腰引つり立たず、歩行困難、脊中の大骨高くなる、付クサリ膿の出る、排尿困難等の人々に内服して効能のある名藥をお知らせしたし多くの人が内服實驗して非効能に大喜びです、すぐ御照會あれ この新聞名記入の上申込あれば安全自宅療法書を無代進呈します
無代進呈「アケマス」「タダデ」
○兵庫縣明石市中町 太平堂脊髓藥本家

黑平壤特產 天然スレート屋根瓦
昭和六年九月より大値下値段 平壤甘土相場
屋根一坪 六圓八十錢より 八圓五十錢迄
但し二百坪以上は時に御相談に應ず
特約販賣店 京城南大門通り二 松田清商店
製造販賣元 平壤大和町一 松壽堂 電話長 二三九番

●頭痛にノーシン●

清酒の精華 鮮產第一 最高品
壹銘商標
カンボタン
金山・馬山
原田吟釀

高血壓者の常用劑 アニマザ
血管の早老硬化を阻止するホルモン
四十歲以降の健康及生命を脅威する動脈硬化(早老)腦溢血の豫防と、治療に最も貴重なるもの。
而服的藥劑にあらず、持藥として連用すべき生理的保健劑
三〇錠、一〇〇錠 各地藥店にあり



東京 田邊商店 A380

社説
取引所令施行規則の公布
取引所制度の整備

朝鮮財界多年の懸案であつた朝鮮取引所令は、去る五月二十日制令第五號を以て公布されるに至り總督府における取引所政策の確立を見、その根本方針も明瞭となつたが、その後總督府首腦部の更迭により、これが運用に必要なる取引所令施行規則その他關係法令の發布が遲延し、取引所關係者からその發令を待たれてゐたが、今回取引所令施行規則、正米市場規則の兩法令が制定され、これに伴ふ市場規則の改正を見、いよいよ十一日、總督府令を以て發布されるに至つた。しかして右法令の公布に際して、今井田政務總監より關係法令發布に關する聲明を發し、更に當局より右法令の要項說明と注目の的となつてゐた取引所設置場所を明示したる取引所制度運用に關する方針を發表して關係者の向ふべきところを明かにした。

◇

從つて本月末又は來月初に制令を以て發布される取引所税令の改正と關係法令の施行期日が決定すれば、總督府に於て制定された取引所の關係法令は殆ど運用の運びとなり、當局の取引所政策が實質的に發揮される譯である。またこれと同時に、從來經濟機關として機能發揮上、遺憾の點多きを免れなかつた取引所は、當局の監督と現物市場における取引所類似行爲たる清算取引の取締によつて保護を受けることになり、その機能發揮上、一段の進展を見るべきは推測するに難くないところである。

◇

由來朝鮮に於ては明治三十二年當局の認可を得て設立したる仁川米豆取引所と、大正九年設立された京城株式現物取引市場の外、京城、大邱、釜山、木浦、群山、鎭南浦、江景其他に穀物商組合が經營する穀物現物市場が存在し、これ等現物市場に於て、その許可範圍を超越したる清算取引を行ひ、現物市場本來の使命を逸脫して投機取引を助長したるため、その弊害は甚大なるものがあり、夙に取引所制度確立の必要を痛感されてゐたところである。現狀かくの如くなるに鑑み當局においては取引所令施行規則の發布と同時に新たに正米市場規則を制定し、證券と物產の相場公定を使命とする取引所と現物賣買を目的とする正米市場とを區分したことは、これ等機關の統制を圖り弊害防止と共に各その機能發揮を企圖したるに外ならないのである。

◇

而して當局においては關係法令發布と同時に運用に關する方針を發表して取引所設置場所を明示し無益なる取引所設置運動の濫觴を防止すべく努めたことは、蓋し適切なる措置といはねばならぬ。延市場の將來に對する當局の方針は昨夏すでに道を通して關係者に示達したる外、公式聲明を發したところである。殊に京城延市場に對しては再開の際見合せ方を勸告したる事實等を顧れば取引所令實施後に於ては既定の方針に基づき取引所類似行爲に對し嚴重なる取締りを加へるに至るべきことは首肯されるところである。

◇

かくの如く總督府における取引所政策の確立と共にその制度の整備に必要なる法令の發令を見たことは、取引所の健全なる發達を促す上において寄與すべきところ多きは言をまたざるところ、朝鮮財界向上のために多大の期待を持たれるのである。

府令說明
取引所令施行規則
外二件の要項

—取引所—

一、取引所設立の免許申請は十五人以上の設立者よりこれを爲すを要す

說明、取引所は需要と供給とが比較的大規模に投合せらるゝを本旨とし且つ一方取引においては會員に非ざれば賣買取引をなす能はざる關係上餘りに過少なる設立者を以てしては取引所の機能を發揮し得ざるを以て十五人以上の設立者あることを設立要件の一としたのである。又本項の制度は設立申請の場合における條件であつて取引所の存續條件ではない即ち設立後會員が十五人に滿たざる場合取引所が當然に廢止されるのではないので存立意義乏しきに至るときは取引所令の規定に依て解散を命ぜらるゝことがある

二、取引所の會員脫退したる場合又は取引所解散したる場合その出資金を會員に返還することを得る外剩餘金、積立金その他の財產は之を會員に分配するを得ず

說明　取引所を以て收益を目的とする團體と爲さざる趣旨の規定であつて何等の名義を以てするを問はず出資金以外の財產を分配することは出來ないのである。然らば解散の際殘餘財產の處分は如何にすべきか、これは社團法人としての一般法則に依て處理せらるべきであるが定款に依り會員に分配することを定むるは取引所令の精神に反する。

三、會員の身元保證金は定款を以て定むべく其の金額は一萬圓以上たるを要し實物取引及所謂銘柄清算取引のみを目的とする會員に限り三千圓迄下すことを得

說明　取引所の賣買取引は之を清算取引と實物取引とに分たれ清算取引は更に標準物を定め格付受渡し方法に依る取引と銘柄に依る取引とに分たれる。會員の身元保證金はこの格付受渡の方法に依る所謂標準取引を爲すものは一萬圓以上、これを爲さざるものは三千圓以上である

四、取引所に於ける賣買取引は之を實物市場に於ける賣買取引と清算市場における賣買取引との二種に分ち實物市場における賣買取引に在りては差金の授受に依りてその決濟を爲すを得ず

說明　取引所における賣買取引の方法は取引所令に多くこれを規定せず主として朝鮮總督の定むる所に讓つたが、同施行規則においても詳細に規定せず、多くは朝鮮總督の認可を要する業務規程に讓り出來得る限り會員の自治管理に委せんとする趣旨に出たのである。清算取引の一種として若干の規定を設けられたる銘柄清算取引は正米の取引上標準取引に依ては買方欲する銘柄の正米を受取り得ざる不便を除くを主たる目的とし標準取引と異なる要點は相對で銘柄間に賣買の契約を爲し受渡に際しては取引所外の正米業者間の取引に於て普通容認せらるゝ程度の極めて限局せられたる代用受渡に限り之を認め又轉賣買戻は認むるも依て生ずる差金の授受は受渡履行期迄猶豫する點に在る

五、取引所に於ける賣買取引の期限は三箇月を超ゆることを得ず

說明　有價證券たると商品たるとを問はず總ての取引所取引の期限が最長三箇月を超ゆ得ないことを定めたのであつて、特殊の取引に付ては更に制限を加ふるかも知れないが之は業務規程に關する方針として決定せらるべき問題である

六、朝鮮取引所令第五十五條の規定による取引所（仁川米豆取引所、以下單に仁取と稱す）及同令第五十六條の規程に依る取引所（京城株式現物取引市場、以下單に京取と稱す）は取引所令施行の日より二月以内に定款變更及業務規程の認可を申請するを要し其の認可前に於ては從前の定款及營業細則は仍其の效力を有す

說明　仁取及京取は新制度に於ては例外の取引所として經過的に存在を容認せられたるものであつて一定期間内に定款變更及業務規程の制定に付認可申請を爲すべきことを要求してゐる但し取引所令施行と同時に舊定款、舊營業細則を無效に歸せしむることは支障があるので經過的に一定期間内に限り效力を認むることになつたのである

七、取引所令施行の際現に仁取の取引員又は京取の仲買人たる者は同令施行後二月間は同令に依り免許を受けたる取引員と看做し所屬取引所に於て賣買取引を爲すことを得

說明　仁取の取引員及京取の仲買人に對しては從來の免許の效力を認めないことになつたが、取引所令施行と同時に失效せしむるの不便を慮り施行後二月間は正規の取引員として賣買取引を爲すを得しむるものである、然しながら二箇月經過後は新に取引員たる免許を受くるに非ざれば賣買取引を爲す資格は全然ないことになる

—市場—

八、市場規則第一條第四號の現物市場の制度は之を廢止し同規則中より之に關する規定を削除す

說明　現物市場に關する規定は大正九年の改正に依り市場規則に追加せられたもので爾來同規則に依て有價證券の現物市場及穀物現物市場が取扱はれて來たのであるが取引所の制度確立したる今日、これ等現物市場制度はこれを如何に處理すべきか、是れ此の際當然考慮せられざるべからざる問題である。これに付ては有價證券に關する市場と商品に關する市場とを區別して考ふる必要がある。我朝鮮取引所令は第八條に於て有價證券の賣買取引する市場はすべて取引所と看做し同令に依るに非ざれば設立し得ざる旨を規定してゐる。これ有價證券の市場の特質に鑑み取締上すべて取引所として處理することが便宜なるに基くものである。この規定の結果取引所以外において有價證券の賣買取引する市場は存在し得ざるを以て市場規則の規定する市場中より有價證券を目的とする市場を除外したのである。商品を目的とする現物市場はこれと自ら事情を異にし取引所以外においても存在し得るのみならず存在の必要がある。然しながらこれは絕對に差金決濟に陷らざるものでなくてはならぬ。而して新制度における商品取引所は獨り投機取引のみならず現物商人のなす現物の取引に付ても大に利用せらるべき經濟機關である。今市場規則第一條第四號の市場として現に存する穀物現物市場の實績に徵するにその賣買取引は一方において極めて短期の直取引に屬するものあると共に他方においては二月の長期に亘り今後新制度の取引所において行はるゝものに類似するものであるのみならずこれ等の取引の中には動もすれば差金決濟に陷り易い弊がある。仍て商品市場の直取引の爲に新に正米市場なる制度を設くると共にその長期に亘る取引は總てこれを取引所に吸收するを適當と認め商品に關する現物市場の制度もこの際併せて廢止せらるゝことゝなつたのである

九、取引所法令の外に正米市場規則を制定し正米の直取引を目的とする市場を統制するその要點左の如し

（イ）正米市場の設置は朝鮮總督の許可を受くるを要す

（ロ）正米市場は營利を目的とせざる法人又は米の賣買若は精米を業とする商人の組合に非ざれば之を經營することを得ず

（ハ）正米市場における賣買の受渡期限は賣買成立日より起算し五日を越ゆることを得ず

（ニ）正米市場における賣買は差金の授受に依り決濟を爲すことを得ず

說明　市場規則第一條第四號の現物市場の制度を廢止する所以は前述の通りであるが取引所以外にて正米の取引を行ふ市場に付て別に規程を設け統制する必要を認め正米市場規則を制定するに至つたのである。即ち取引所以外において米穀の賣買取引を目的とする市場に關する規程たる市場規則より除外して本規則に據らしむることゝし、これが設置には朝鮮總督の許可を必要とし而も經營の主體に制限を設け受渡期限は五日を超ゆることを得ない。此の外差金の授受に依り決濟を爲し得ざる旨を明文に規定しても當然である。正米市場は其の名の示す如く正米に關する取引市場であつて米穀の現物を賣らんとする者と之を買はんとする者とが取引する市場である。從つて此の市場は所謂實物取引たる點においては取引所の實物市場における取引と異なる所はないが、取引期限に制限の存する點と取引を爲す主體に於て相違がある。即ち取引所に於ける取引は會員又は所屬取引員に限られ之を爲し得るに反し正米市場は特定以外の者と雖も賣買取引に參加するを禁じない。土地に依り事情を異にするけれども不特定の者が賣方又は買方として參加して取引するを主たる目的とするものと謂ひ得る。其の經濟的機能は取引所の如く特別の大量取引を行ひ價格圈の準備となるべき公定相場の決定には存しないけれども生產者より消費に至る間に於ける米穀の配給に關し圓滑なる作用を爲す地方的取引機關である。從て之を如何なる場所に設置するかは正米取引の實際の必要に應じ或は生產地に於ける需要に應じ或は消費地に於ける消費米配給の利便のために設置を考慮せらるべきものである

十、現存の市場規則第一條第四號の穀物現物市場は同制度廢止後一年間を限り從前の規定に依り存續することを得

說明　取引所法令實施と共に市場規則一條第四號の現物市場の制度の廢止せらるゝことは前項に述べた通りである。然らば現に存在する現物市場は如何に處理せらるゝであらうか。現に存在する現物市場は有價證券に關するもの一、穀物に關するもの九ケ所である。然るに有價證券に關する現物市場たる京城株式現物取引市場は取引所令第五十六條に依り取引所令施行と同時に有價證券の取引所と爲るから茲に問題となるは九所の穀物現物市場のみである。此等はその準據規則たる市場規則中の當該條項が削除せらるゝと共に廢止に歸するべきであるが斯くては關係當業者に及ぼす急激の影響少からざるを慮り現物市場制度廢止後一年間從來の例に依て業務を營み得ることにしたのである。茲に注意すべきは從來の例とは從來の規定及許可せられたる條件若は命令に背くを得ざるは當然であつて此の點は從來と雖も現物市場に於て差金取引を爲すべきでなかつたが爲に之に對する取締の徹底せざる憾があつたけれども、取引所令はその第四十條に於て之を嚴禁し第四十八條に於て此の違反者は一年以下の懲役又は三千圓以下の罰金の處罰に處することを規定してゐるに依て永年の問題であつた所謂場外取引の問題を解決し六策であつて取引所外における差金取引は從來と異なり明瞭なる違法行爲であり此の點は穀物現物市場關係者の特に注意を要する

戰機眼前に迫り—候補濫立に手を燒く
支部分裂—脫黨騷ぎ
朝野兩黨の惱み

【東京電話】朝野兩黨の立候補者は逐日增加し政戰は正に實戰期に入りつゝあるが、朝野兩黨の現在共通の惱みとするところは立候補の濫立である。無產黨は整然たる統制の下に立候補の制限をなしつゝあるが、政民兩黨においては實戰期に入ると同時に統制難しく亂れ公認、非公認を繞る濫立問題は地方支部の分裂を醸し平素の暗鬪は極度に表面化するに至り、中には黨支部幹部にして脫黨するもの反對黨に款を通ずるもの等現はれるに至り、延いて政戰に甚大なる影響を與へつゝあるの狀況となり、殊に民政黨內における地方支部の混亂は甚だしく安達內相初め與黨本部に到着する地方支部長並に地方長官の情報々告にはこれが整理指令に苦心の模樣であるが、獨り民政黨に限らず政友會も同樣候補者の濫立、地方支部の分裂、脫黨騷ぎには整理に手を燒いてゐる樣である

朝鮮「產業維新」と伊藤公【四】
牛　賀田直治

三、朝鮮維新と伊藤公（三）

以上に依り保護政治當時の朝鮮の概況及第一代統監の懸識にして公明懇切なる施政方針の依存したることを認むることが出來るのである。この間案より國內は種々の事故頻發し、例せば光武十一年丁未（明治四十年）六月海牙密使事件等起り、統監の公正透明なる態度に接し同年七月十九日讓位の事となり、年號を隆熙と變更、これを機として日本は從來の外交の外に更に韓國の內政監督を進めんとし、七月二十四日左の事項を協約するに至つた。

第一條　韓國政府は施政改善に關し統監の指導を受くること

第二條　韓國政府の法令制度及重要なる行政上の處分は豫め統監の承諾を經ること

第四條　韓國の司法事務は普通行政事務と區別すること

第五條　韓國高等官吏の任免は統監の同意を以て行ふこと

第六條　韓國政府は統監の推薦する日本人を韓國官吏に傭聘すること

前記日韓新協約の締結と共に統監政治は其歩を進め、第一着手として朝鮮全政治を統監の指揮監督の下に置き、韓國政府部內に日本の官吏を次官として各所に配置しなほ多數の日本人を本官として中央及地方に配置することゝなつた。その役割及人名は次ぎのやうであつた。

總務長官	鶴原定吉
度支部次官	荒井賢太郎
法部次官	倉富勇三郎
農商工部次官	岡喜七郎
內務次官	木內重四郎
宮內府次官	小宮三保松
學部次官	俵孫一
侍從總監	丸山重俊
警務局長	松井茂

次で副統監の制を新設して子爵曾禰荒助を副統監に任命あつた。

公の統監時代に施設せられたる事項は素より全然草創時代の獨創的であつたが、十分なる發展を見るには由なかりしも、公の偉大なる識見と維新以來內地に實施運用したる經驗と殊に多年一念韓國を思ふの忠誠とは相俟ちて、その實地施設の基礎を確立せられたものと稱してよい。公の身命を捧げて朝鮮のため盡されたることは著明なる事實である。

公は斯くして韓國の外交權と內政監督權とを以て徹底主義、扶殖政策を期し、日本との結合、東洋平和を確保する大趣旨であつたのである。民心民意を重んじ、理解協力を求むるの念願熾烈であつたのである。これには即ち公は適材を措撰し、公平無私、眞劍味を以て事に當られたのである。例せば就上の措撰の如き何づれも適材を適所に置いたもので、殊に鶴原定吉氏を總務長官に推し、本田幸介氏を勸業模範場長に任用した如き何れも周知の事で、その他選擇せられたのである。以下民間の大人物の朝鮮盡力の重要事項の一端丈けを摘錄すれば次の如し

省の廢合を繞りて政局は動く【八】
揉みに揉まれた廢合案
安達內相苦肉の策

世論の趨くところを熟知するに敏なる安達內相といへども、從來の白紙狀態を一變し反對論を說明し、省の廢合を中止せしむることは更に事態を紛糾せしむることゝなるを承知し、殊にこれに全然反對することは江木、井上兩閣僚初め黨幹部の面目上からも不可能であり、無理であることも十分承解してゐたので、比較的反對論の少い拓務省のみ引き離して廢止し、農林、商工兩省は現在のまゝ存置することに大體腹を決め、自己腹心の武內法制局長官等に暗示を與へる所あつた。

そのため山道幹事長の如きは俄かに拓務省廢止の先登を承け舟木筆頭總務等と共に與黨內における省廢合のもつとも急進論者であつたが、安達內相の意中を體し事態が斯く紛糾した以上は拓務省の廢止のみに止むるもまた已むを得ずと觀念するに至つた位である

從つて安達內相の決意が各方面に傳へられるや、原拓相は安達內相の不可解な態度を質すため內相官邸に訪問し、意見を交換した所、安達內相は事情の已むを得ざる理由を述べ、『たとへ拓務省のみを廢止しても閣僚としての原氏の地位については、他に考慮してゐるから、その點は餘り心配することなく御安心せらるやうに』と暗に拓務省廢止の場合は閣僚の椅子を入替ることの暗示を與へた然るに原拓相は

徹底した行政整理なら自分の大いに望む所であるが、拓務省のみ廢止するのは行政整理の意味をなさぬのみか、たとへ農林、商工兩省を合併し產業省を設置することがあつても拓務省のみは產業立國海外發展の立場から絕對に廢止すべきものではない若し拓務省が廢止され自分が他の椅子を與へられるやうなことがあつても、自分は自分の性質上絕對に受けることは出來ない、これだけのことは男子の面目上毅然として置く

と極力反對の意味を安達內相に表示した。

× ×

政府および與黨部內には斯る安達內相の所謂折衷論に對し賛否の兩論が猛然と擡頭しはじめた。即ちその代表的意見は中野正剛氏によつて唱へられてゐる絕對反對論である。中野氏の說によれば

行政の根本的整理刷新には共鳴する所であるが、只單に拓務省を廢し安達、江木、井上三閣僚の面目を立てるといふことには同意出來ない、元來自分が拓務省廢止に贊成したのは拓務、遞信兩省合併により交通省を設置しようとする行政の根本的整理であつたからで、然るに斯る根本整理の全くない整理は全然反對である。

といふにあつて、この反對說には黨內各方面に相當の贊成者があることは事實である。

更に他面、即ち永井氏を中心とする反對說である。即ち永井氏によれば

農工商業何れの方面から見るも日本の現狀は全く行詰つてゐる。この難局を打開するには只海外發展あるのみである。然るに今回拓務省を廢止することは我國として只一つ國家發展上殘された海外發展そのものをも放棄することになるので、他の省は廢止なり合併なりしても拓務省は永久に存置し今後なほ一層積極的に活躍せしむるにある

と所謂永井氏一流の外交、殖民政策的見地からの反對論に至つて、この說には井上藏相すら理論上當然だと肯定してゐる位有力な意見である。

なほこの外漠然たる反對論としては政治的、事務的立場を離れた人情論、即ち

折角原、櫻內兩氏にしても新任間もなく良い氣持ちで大臣の椅子に納つてゐるものを强いて閣僚の椅子から追出した所で大して財源が捻出される譯でもなし又明年度豫算が滿足に編成される譯でもない。結局は省の廢合を行つても世間から非難される豫算を編成する以外に道なきことは明瞭である。それ故どうせ物笑ひの種を蒔く位なら少しばかりの面目とか、財源に縛はれずに始めから公債を發行して豫算を編成することにすれば二人までの大臣を犧牲にする必要はないのだ。それより寧ろ省の廢合は一切中止し、原、櫻內兩相をして今後府縣會議員の選擧その他で責任を持たせ働かせることにした方がどれ程有利であるか知れない

といふ理論で、この說には所謂代議士の多くに相當の共鳴者がある

× ×

斯くの如き反對論者の中に只安達內相說に同意するといふよりも仕方なく共鳴するものは山道幹事長はじめ各方面の面目を立て事態を圓滿に解決せんとする、いはゆる穩健論者である。即ち『政府も與黨も今後なほ大いになさねばならぬ幾多の仕事がある。殊に天下分け目の來るべき府縣會の總選擧には如何なることがあつても必勝を期せねばならぬ重大な時機に、いつまでも斯る問題でごたくしてゐてはお互に緊張味を缺き國民から信用を失ふことになるから双方讓步して拓務省の廢止位に止め速かに問題を解決するにある』との理由であるが、此說には色々の意味から反對論が相當濃厚であり尚早であつた。殊に甚だしきは舟木筆頭總務を中心とする强硬論者で斯る不徹底な整理なら全然なさゞるに如かぬと半ば感情的に反對し安達內相の斯る態度に極度に不平不滿をいだくに至つた

八月中の大豆海港到着狀況

八月中における鮮內主要海港地に到着した大豆の數量は二千四百十二屯で、前年同月に比し百八十余屯の減少を見た。大體において本月は端境期で夏枯の頂點ではあるが漢江筋の荷動割合に少く仁川が約六百屯の減少を示し釜山、鎭南浦等は增加を示してゐる

學童貯金の成績

貯蓄思想の涵養を目的とする學童貯金は學校側の奬勵と相まつて相當の成績を擧げてゐるが、最近三月間の調査によると預入口數は十七萬四千四百六口、その金額は十二萬七千九百一圓六十五錢であつて、これを內鮮人に區別すると內地人兒童の分は四萬九千七百八十七口その金額は五萬六千四百六十圓で、朝鮮人兒童は十二萬四千六百十九口金額は七萬一千四百四十圓である

產金增大建議案
京城商議役員會で作成す

京城商工會議所役員會は九日開催產金增大に關し、左の建議案を作成し、十四日午後一時から開かれる議員總會に附議することになつた

◇建議（案）經濟的危機に瀕せる我國狀に鑑み且朝鮮富源開發上より考察して總督府は速に產金政策を確立せられんことを要望す

◇理由、朝鮮における產金事業の振はざる所以のものはその直接原因としては資金の缺乏、交通機關乃至調査の不備等にあるべしと雖もその根本原因としてはこれに對しまたく確乎たる政策の樹立なきに基くものと謂はざるべからず

今や我國は世界的不況の影響を享け未曾有の經濟危機に瀕し殊に金解禁の爲正貨の流出刻々に多きを加ふる狀態にしてこの儘推移せんかその前途洵に寒心に堪へざるものあり

仍てこの際その對策として將又朝鮮富源開發の方策として總督府は速に大資本に依る統一的經營を推し產金量の增大を企圖せられんことを切望する所以なり

右本會議所議員總會の決議に依り建議仕候也

粟增收大豆減
本年度收穫豫想

本年の粟及大豆の作況を見るに粟作は七月上中旬における低溫に影響せられ、その主產地たる西北部地方の作柄特に不良となつたが大豆作は一部地方を除き大體順調なる生育を遂げ、全鮮を通ずれば作柄普通である。即ち九月一日現在における收穫豫想高を見るに粟は作付反別七十七萬三千二百十八町七反步、その收穫豫想高四百九十九萬四千九百五十石、大豆は作付反別七十八萬五千九百八十五町八反步、その收穫豫想高四百五十四萬千三百四十九石で、各前年に比し作付反別は粟は一萬七千五百九十正町九反步即ち二分二厘、大豆は六千九百九十二町九反步即ち九厘を減少し收穫豫想高は粟は五十七萬八千三百六石即ち一割四厘の減收となるも大豆は五萬千三百一石即ち一分一厘の增收を示せり

大豆海港地到着高

八月中に於ける鮮內主要海港地に到着した大豆の數量は二千四百十二噸で前年同月に比し百八十餘噸の減少を見た大體にかて本月は端境期で夏枯の頂點ではあるが仁川が約六百噸の荷動割合の減少を示し釜山、鎭南浦等は增加を示して居る、內譯次の通り

釜山	八二噸
群山	二噸
木浦	三噸
仁川	九四七噸
鎭南浦	七八六噸
元山	七四噸
城津	二四〇噸
淸津	二七八噸
計	二、四一二噸

大株短期引跡
◇株式◇

大新	七十一圓一	（十錢高）
鐘新	八十五圓一	（二十錢高）
日產	二十圓丁	（十錢高）
東新	百卅四圓一	（卅錢高）

◇期米◇

各地期米後場止

下關一九、七五▲吉屋二〇、三八▲金澤一六、八五▲能本一八、九

◀大阪最終氣配四十一錢（二錢高）

代表的國產優良品
クラブ堂級化粧品

クラブ堂級化粧品（クラブ化粧品堂ビル專賣品）は代表的國產優良化粧品の眞價を推奬宣傳し以て輸入防止輸出促進の目的を達成し一面聯盟組織の下に特定販賣制度に依り公正値段を以て發賣致居候

主要品種別	主要品種別
クラブ固煉白粉	クラブ美身クリーム
クラブ煉白粉	クラブつばみ
クラブ水白粉	クラブ美の素
クラブ粉白粉	クラブ化粧水
クラブ紙白粉	クラブ乳液
クラブ白粉錠	クラブゼリー
クラブタルカン	クラブ口紅クリーム
クラブ粉齒磨	クラブ眉墨
クラブ水齒磨	クラブ香油
クラブ齒刷子	クラブ美髮用ポマード
クラブビシン石鹼	クラブブリリアンチン
堂級カテイ石鹼	クラブキニーネ香水
クラブ洗粉	クラブオードコロン
クラブビシン	クラブルブラン香水
カテイフード	クラブキヤラ香水

輸入防止輸出促進

耳鼻咽喉科診察
醫學博士 阪井清
京城府黃金町（電本六四二）　自午前九時至十二時

製鑵部新設
ブリキ製鑵、各種製罐、各種口金類、ブリキ印刷、罐詰用サニタリ罐
川勝京城支店
京城府南大門通三
電話本局二〇三一・三二八六番　振替京城一二五七番（第一報次第カタログ進呈）

大學堂眼鏡店
眼鏡專門
京城帝國大學御用　赤十字病院　遞信病院　鐵道病院　總督府醫院　金井眼科　江口眼科　安國眼科
各地立病院　各眼科　御指定
京城府本町二丁目
本店　大阪市南區心齋橋筋一丁目
電話南一三七五・一二二九番　振替大阪一六〇五六番
地方の方は新刊カタログ進呈（要二錢切手）

年賦定期貸付　普通銀行業務
日本銀行代理店　日本勸業銀行代理店　朝鮮府蓄銀行代理店
京城府南大門通二丁目百四十番地ノ一
株式會社 朝鮮殖產銀行
頭取 有賀光豊
資本金參千萬圓
全鮮各地に支店出張所五十七ケ所並に內地大阪に支店あり

日本化學總覽
理學博士眞島利行先生（自明治24年至大正十一年）第壹集第壹卷　正價拾貳圓五拾錢（送料三十錢）
新刊
日本化學總覽は財團法人啓明會の援助に依り編纂せられ更に多數有力者の後援により出版せらるるものなり。本邦各方面の化學的研究を網羅抄錄し、精細なる索引を附す。如何なる事項と雖も見出す事實中の物を搜ぐるが如く內容は年代を逐ひ種類に從ひて分類配列しあれば本邦化學發達の跡を明にするを得べく若し夫れ我邦特有の各種物產に關する研究に至りては本書によりてのみ容易に調査し得らるべし既刊第一卷第二卷と共に本卷を以て明治時代を完成しあれば、同時代に於ける邦文の重要なる化學的發見少なからざるのみならず現今斯界に雄飛する先進諸氏の初期的研究の業績は偏く收載せらる。されば化學者のみならず化學工業家、農學家、醫家、藥學家諸賢の無二の典籍たるを信ず敢て之を薦む
日本化學總覽 第壹集第壹卷 自明治十年至同二十三年 正價拾貳圓五拾錢 目下印刷中
日本化學總覽 第壹集第貳卷 自明治二十四年至同四十一年 正價拾貳圓五拾錢 送料三十錢
發行所 財團法人 日本化學研究會 仙台市米ケ袋中ノ坂通三五 振替口座仙台八一五八番
販賣所 合名會社 裳華房 東京市麴町區中六番町九四 振替口座東京一〇七番

富士カメラ
暗室不要
何時もカメラ界の尖端を行く初心者にも百發百中良く寫される欠點を匡正せる理想的寫眞機
宣傳中 特價金壹圓
（附屬材料一式及說明書附）
外に高級寫眞機三十錢代金引換金拾錢增し
富士カメラ代理店
釜山府辨天町一丁目
山崎寫眞機店
電話一二七五番　振替釜山一九九八番

室內裝飾設備の完備した南鮮唯一の西洋料理店は好養軒であります
御來釜の節は是非御立寄りの程御待ち致して居ります
▲特に新鮮なる生魚を調理致します
西洋料理 高級食料品 洋酒罐詰販賣
釜山府本町三丁目（電話一〇七・二〇七番）
好養軒

朝鮮唯一の 京城荷札
本町四丁目（電本二一七七番）
ぐつと飮み干すコップの底に殘る笑顏が只だ一ツ

資本金五百萬圓
朝鮮火災
本店 京城朝鮮

慶尚北道

南鮮師團設置
大擧、東上して陳情
各地期成會の代表を網羅し
二十日出發に決す

南鮮師團設置問題は漸く眞劍化し南鮮六道各地における猛々たる輿論は遂に九月九日大邱に第二回南鮮師團設置期成會を開催する運びとなり午後五時から大邱府會議室で開かれた、これより先き大邱の南鮮師團設置期成會は各地支部に出席方依頼の結果當日南鮮六道各地支部を代表して左の人々が出席した

（全州代表）＝全北日報社長松波千海、道評議員山本悅職、市民會長久永麟一＝以上三氏
（裡里代表）＝商工會議所理事吉井寛氏
（木浦代表）＝福田有造氏
（光州代表）＝奥村信吉氏
（大田代表）＝村尾伊勢松、中村藤太郎＝以上二氏
（釜山代表）＝道評議員金璟泰、商工會議所理事上田耕一郎＝以上兩氏
（馬山代表）＝常松泰氏
（大邱代表）＝商工會議所會長小口滋、同副會頭伊藤吉三郎、府會議員高田官吾、道評議員杉原長太郎、商工會議所理事大田實之助、府會副議長大野庄三郎、府內務課長庄司昌、府會議員森將吉、商議副會頭南太郎、府會議員山北光忠、商議理事原文順、道評議員金在煥、商工會議所議員徐炳輿、中江五郎、島田金四郎＝以上十五氏

總數二十五名出席し先づ會長小口滋氏座長席につき本部における今日までの運動經過を詳細に述べついで各地代表者からそれぐ支部における經過を述べる處があり當日の議題たる

一、今後の運動方法を如何にするか

について協議に入り各地から一名乃至二名の代表を選んで陳情のため東上せしめては如何と諮り滿場これに賛しこれに要する經費は各支部任意とし來る二十日出發することゝし釜山に落合ふことゝ決定その他については更めて大邱本部より通知することゝなり期成會を終り引つゞき有志大會に移り左の決議をなし午後九時散會し宴に移り午後十一時終了した（大邱）

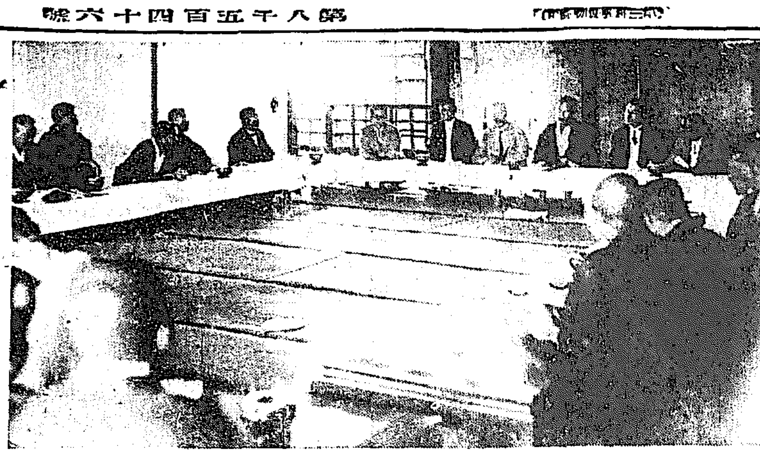
決議

信義と人道を無視する支那側の暴狀は最早や一日もゆるがせに附すべきに非ず、帝國の威信と特殊權益擁護のため政府は斷乎たる處置に出でられんことを望む

右決議す

昭和六年九月九日

南鮮有志聯合會



南鮮師團期成會代表者會（九日大邱にて）

國防同志會
十四日發會式を擧ぐ

大邱在鄕軍人有志および民間有志者を中心とする國防同志會を組織し國防思想の普及と國防施設の擴充を期することを目標に八日夜上町軍人會館に發起會を開催した結果、十一日準備委員會を開き十四日第二十師團長の來臨を機會に發會式をあげることゝなつた、準備委員には高田、武尾、大島、髙橋、大田、坂井、石井、園田の八氏が選ばれた（大邱）

光榮の大邱林檎
政務總監から獻上

名物大邱リンゴはこれまで數度獻上の光榮に浴してゐるが今回今井田總監は東上に際し大邱リンゴを獻上品として十箱總監個人の土產……

大邱局八月業績

大邱局八月中の取扱郵貯高は六千六百八十七名の三萬四千八百十七圓四十錢外に各郵便所扱ひの分が八萬五千三百九十四圓七十六錢で昨年八月中に比し三萬七千四百四十四圓二十二錢の激增である（大邱）

普校工事入札　慶山郡

慶山郡押梁普通學校、外五つの普通學校工事入札は九日午前十時から道廳で執行慶山普通は九千七百二十五圓、五校ほか四普通學校は一校につき七千二百二十圓で何れも大邱尾州社に落札した（大邱）

△△△△△△△△
煙草の吹殼を寄贈
貧困者へ娼妓から

大邱八重垣町遊廓若松樓抱へ娼妓一同は昨年秋頃から約一年がゝりで客の吸ひのこした煙草をあつめてゐたがこのほど約一貫匁に達したので九日大邱署に出頭煙草もかへなくて困つてゐる方があらうから其の人々に與へて下さいと持參に及んだ大邱署では德山町、新町兩派出所管內の貧困者を調査して配布することになつた（大邱）

大邱對釜山
定期庭球戰

全大邱、全釜山の庭球定期戰は昨秋復活第一回戰をなし、今春第二回戰をなしたがおしくも大邱惜敗し兩回とも惜敗してゐるが來る二十日第三回目を大邱府營コートで見へることになつた、大邱復仇か釜山常勝軍の名をなすか近來の白兵戰が見られやう（大邱）

塚田組優勝
府尹カップ庭球戰

去る六日午前九時から府營コートで開始大塚田、櫻組の優勝に歸した當日戰績左の通り（大邱）

準優勝戰
大塚（豐田 島田）四—一 大（金仁福 崔基甲）
曉星（土驅 井井）四—一 朝鮮（千中辰 徐文德）

優勝戰
大塚（豐田 島田）四—二 曉星（土驅 井井）

子供の遊園地
運動場內に新設　大邱府で

大邱府では府營運動場內テニスコート西側の空地を利用し來年度いよいよベビーゴルフ場、子供遊園地として少年團を建設することゝなりこれに要する經費一千五百圓を要求した、これが完成すれば府の運動場收入は非常に增加し一つの大きな財源となる譯であると同時に子供遊園地のない大邱の子供に取つては唯一の遊び場所となる譯である（大邱）

滿洲

討伐の班長
却つて射殺さる
安東公安局管內の出來事
三人組馬賊の爲め

八日午前八時頃安東縣五道溝擺渡山房馬集頭（こ）に盜匪が出た途中三人組の馬賊に拉致された急報に接し安東公安局では班長鄭雲山以下七名の討伐隊を編成午後二時頃急派したが同班が第五區管內四道溝漬江村の峠に差掛つた際同峰に休憩してゐる三名の支那人を誰何した處矢庭にピストルを出して射撃され班長と副班長の王に命中し班長は頭を拔かれてゐる間に賊は山中に逃走してしまつたので二人を假造りの擔架にのせて引揚げたが班長は途中で絶命王は瀕死の重傷で安東病院に入院加療中である（安東縣）

鮮銀支店を
襲撃する下調査
大膽にも安東に潛入……
三人組の片割れ捕はる

九日午前七時頃六道溝北四條通四丁目路上をうろついてゐる擧動不審の支那人を警行の安東署員が發見本署に引致取調べた處右は遼寧省鳳城縣生れ李萬民事劉開國（こ）といひ八日討伐隊の公安員を射撃した三人組の一名と判明した猶右は近日中に朝鮮銀行支店を襲ふ計畫の下にこれが襲撃の便をもつて潛入してゐた大膽不敵の賊であること判明引續き取調中（安東縣）

巡官が不法
罰金着服

延吉縣春興鄉哈蟆塘に駐在する延吉縣公安局第六分局第三分駐所の巡官李明選はこれまで不法罰金を住民より徵收して何れも着服してゐるとの噂があつたが極度に憤慨した同地方居住の鮮支人等は去る二十三日附書面を以つて延吉縣長宛詐訓の確認を申告同巡官の處分方を申請した由で近く免職處分になるものと信じられてゐるが最近官規の紊亂なるを誇張してゐる支那警察首腦部において斯の如き逸官を永く職に止まらしむるが如きことあらば第二の方策を廻らして亂彈すると住民の硬骨分子は語つてゐたは不法罰金の徵收被害は次ぎの通りであると

本年五月三十日延吉縣春興鄉南哈蟆塘泰和洞朝鮮人屯長李成哲より日本領事館員を宿泊せしめ無申告なりとの理由に依り罰金五圓を▲五月中旬頃南哈蟆塘方合谷洞朝鮮人李星日より無屆馬賊をしたとて罰金三圓を▲四月上旬南哈蟆塘上水洞子中國人李某より官用電柱一本横領したとて吉大洋四十元を▲六月上旬南哈蟆塘金小村中國人王某及朝鮮人金某より賭博開帳の廉で吉林永衡官帖四千吊を▲七月上旬頃南哈蟆塘新興洞中國人李某兄弟よりモヒ注射の廉で官帖二千吊を（以上何れも着服したといふにある）

勇敢な
朝鮮人
激浪中に支那人を救ふ

去る二十八日午前九時頃鴨綠江の激流に筏を流しつゝあつた支那人筏夫三名は余の水勢に同地石峴前の大岩石に衝突二名だけは辛うじて切斷された筏に飛び移り流下したが一名は時を逸して件の岩上に打ち上げられ頻りに救を求めたものゝ俄かに救助の方法もなく只だ見物人のみ增加する一方であつたが同地我が警察の巡查三名が乘り込み決死的の救助作業が効を奏し無事に支那人筏夫高某（三）を救ふことが出來た因みに同分署長佐藤五郎警部補は右勇敢なる者の表彰方を間島總領事館に申請した（間島）

咸北穩城生れ　崔壽萬（四二）
平南江東生れ　韓大福（三三）
咸南元山生れ　朱七星（二二）

間島地方の
豪雨被害

間島各地における先頃來數度の豪雨被害は稍當農作物にも損害あるべきことを豫想されてゐたが就中頭道溝平野の如きはその被害の甚しきものとも見られ耕作地の四十一町步で作物の被害別にすると高粱七町三反步△粟九町六反步△玉蜀黍七町步△大豆九町步△稻八町一反步△馬鈴薯二町步となりこのほか二道溝管內の延吉守信鄉大寺洞、頭水坪及び和龍縣明新社與皮溝果與里等で田畑の失したるもの三十八町步余と見られ場所によつては秋納皆無の村落もあると（間島）

間島支那側
の衞生施設

八月中旬以來數度の豪雨被害により惡疫流行を危惧されてゐる龍井市街地の衞生設備については先頃來我が間島總領事館末松外務警視の提唱による下水溝整理井水の研究汚物掃除の改善案等が支那側各機關主腦部を刺戟したものゝ如く朝來日支兩國人會席の都度緊急たる話題となつてゐたがこの程經費不足の支那側としても側面上捨て置き難しとの議に一決したものゝ如く本年度は差當り吉勝東街、同中街、同西街の兩側に深さ二寸五分巾一尺六寸延長四千三百七十尺の木製下水暗溝を造るべく工費一千二百圓を計上すでに請負入札を終了この他市內において最も頻繁に使用する八ヶ所（場所未定）をコンクリートに改築する豫定であると（間島）

安東の競馬
配券で人氣を博す

安東の競馬は今年五百圓以下の配券レース新設以來非常な人氣をあふり遂に最高配券八百圓につり上げ更に今回の情勢では一等千圓にするとの意見も出てゐる今回の秋季競馬大會を終了したその成績は六日間で十萬圓配券は毎日二千枚以上で八百圓二百圓百圓廿四五本合計千二百圓の賞金を除いても配券だけで純益七八百圓宛の儲けありかつ馬券收入利益金に於ても莫大な純益に達する等不況の近來に耳よりな噂の種子となつてゐる、なほ毎日約一萬七八千圓の馬券中新義州のファンはその三分の二を占め配券等も第一回から殆んど二三等共新義州側が占めてゐる等より見て如何に新義州側に熱心な馬券ファンの多いかを立證されかつ十錢づゝの會費で八百圓を當てたりカフェーの女給が一寸出て來て一等が當つて漸く思ひ掛けて愛人と家庭を持つたなんどゝいふ噂話を挾んで到る處で演ぜられてゐる（安東縣）

全羅北道

國防充實の要
全北國防研究會幹事長から
◇—各方面に陳情

既報の如く今回新に設立した全北國防研究會にては八日午後四時より幹事會を開き顧問を決定し引續き、滿蒙における時局と全北の湖南における軍備上の位置に鑑み左の如き陳情書を各方面に發送する決議をなした（全州）

拜啓現下の列國は口に軍備の縮小を唱へその實國防の地位を制せんが爲めその擴充に日も是れ足らずとするの時獨り我日本は軍費を擧げて國防を以つて貿易帝國のみの本質なりとし徒らに國民負擔の輕減を計るに專らにして國家の將來を思はず危機に迫らんとするを顧みざるの觀あり國民の國防思想の低級なる所以なるに非ず

我全州は沃野千里朝鮮穀倉の稱ある南鮮の富源地帶たる湖南の中樞に位し治安の保維上一兵なき現狀は如何にも心細く其他種々の施設の充實を要する事既に二十有餘年に及びたるが最近滿洲の風雲急ならんとするの時局に鑑み且つ國論の支持を要する極めて切實なるを認め國防研究會を組織して率先國防思想の普及昂進を企圖し聊か國家に貢獻せん事を期する事と致し候、閣下願くは之を諒とせられ本會の目的達成に盡き格別の御指導御後援を垂れられん事を伏願仕候　敬具

昭和六年九月九日

朝鮮全州
全北國防研究會幹事長
全州邑長　藤谷作次郎

全州邑事務
所陣容整ふ

前守山邑長辭退の原因でもあつた邑事務所內の刷新も藤谷邑長就任以來監督官廳方面とも充分連絡をとり着々新陣容を整へさきに湯木出納役の席には前出納役池田氏を据え、古賀邑監務主任の後任には大邱三浦男氏入り林副長は十一月頃まで留任する事となり先づ一段落といふかたちでいよいよ藤谷邑長の本格的の活動に入つた譯である（全州）

群山港
八月貿易
輸移出入百八十九萬圓

群山稅關の調査による八月中群山港貿易額は輸移出百三十七萬余圓、輸移入は五十二萬余圓にして合計百八十九萬余圓であるが前年同月に比すれば輸移出においては二萬圓輸移入においては三十九萬余圓合計四十一萬余圓を減少してゐる尚一月以降の累計は二千四百二十九萬余圓にして前年同期に比し三百四十二萬余圓を減少してゐるが輸移出の減少は米の移出數量增加せしに拘らずその價格の下落と牛皮、大豆等の不振とに主因するものにして輸入貿易額の減少は米、小麥粉、砂糖、綿布、洋紙、肥料等一齊に減退せしに起因するものである（群山）

武道大會打合せ

武德會全北支部にては九日午後道廳にて役員の會合をなし來月上旬擧行する武道大會の打合せを行つた（全州）

弓道進級査定

武德會全北支部では近く弓道進級査定を行ふことになつてゐるが、審査は山田教師と北本四段立會することになつてをり、朝鮮の地方における進級試驗は今回がはじめてであり、受驗者も相當人員に上る見込である（全州）

讓渡問題は不起訴

全州大正町自動車營業崔鶴氏の名義で李康元氏に關する全州爾安間トラック營業線の讓渡問題は遂に訴沙汰となりその成行は頗る一般の注意を惹いてゐたが八日遂に不起訴に附せられた（全州）

補導講演會

總督府主催にて十月一日より遞井里において一週間開催の青年補導講習會には群山府からは府協議員藤田文市氏が出席の筈である（群山）

金剛山探勝團

群山驛旅行クラブ主催第一回金剛山探勝團十一名は去る五日午後一時半群山驛發列車にて出發したが群山驛にてはまた第二回を組織し豫定人員に達し次第出發すべく目下渡邊驛長以下驛員は驛員の勸誘に努力してゐるが第二回團員の出發は今の處不明なるも來る十九日頃の見込である（群山）

李海晩氏逝去

全州における名望家として知られて居た前參議李海晩氏は九日午前一時腦溢血にて逝去した。氏は明治二十二年生れ官吏を振り出しに、官を退いてから實業界に於て活躍する所多く、官選道評議員、中樞院參議として知名の士に知られ現に全州金融組合長たり又前每日申報全北支局長として信望厚く一般から頗る惜まれてゐる（全州）

慶尚南道

軍營問題で
釜山、本腰となる
各團體を打つて一丸とし
期成會を組織する

師團移駐問題について漸く熱を帯びて來た釜山の軍營設置運動は府會にて實行委員として選んだ坂田、芥川、五島、中島、鄕成の五議員と商業會議所側より立石良雄、香椎源太郎、金璟泰、三木孝一、小宮萬次郎五氏のほかに宮崎府尹、上田會議所理事も參加して九日午後府廳にて聯合協議會を催し師團移駐の誘致運動について協議を遂げたが師團移駐問題も軍當局において漸く實施の形勢が濃厚となつて來たので何れも具體的方法によつて猛運動をおこすことに決定した實行方法は先づ府と商工會議所および在鄕軍人會聯合會代が中心となつて代表委員を選定しこれ等の各團體を打つて一丸とした期成會を組織し輿論を喚起するため市民大會を開催し大々的に誘致運動の第一聲をあげる豫定である

密航朝鮮人送還　九日

朝釜山入港の朝博丸にて福岡縣から十四名の密航朝鮮人が送還されて目下釜山水上署にて取調中であるが平北泰川郡二西面金光業こと外十三名は去る七日夜何れも七圓ないし十圓の密航料にて發動機船に乘込み釜山港外岩南半島より福岡縣宗像郡東鄕村へ上陸したものである

一商課外
職業指導
腕の人を養成す

釜山第一商業學校では課外の職業指導として上級學生に自動車の操縱法と學理を習得させることゝなり朝鮮でも珍しい尖端的施設を實行し既に殆來の試驗を受みる學生は固い校庭でシボレーを前進後退右に左に把手を握つて熱心に稽古してゐる（釜山）

京都工藝品
展覽會
十二、三日釜山で

京都市の工藝品展覽會は明十一、十二の兩日釜山の道物產陳列館で開く。展示する商品は西陣織物、京染、友禪、絞り染、刺繡、陶磁器、漆器、金工品、木竹製品をはじめ小間物、扇子、京人形、屏風等で即賣にも應ずる（釜山）

秋繭增收見込

霖雨のため成績を憂へられた慶南における第二回秋蠶收繭の豫想は七日左記の如く發表さる、掃立枚數一萬九千九百枚收繭高九千九百四十二石であつて昨年の秋蠶收繭九千七百六十四石に比すれば百七十八石の增收見込みである（釜山）

平安南道

全員一致
府營に贊成
鎭南浦の電氣問題解決
近く買收交涉開始

鎭南浦府會第二日は前日に引續き九日午後一時より府會議事室において開催前日より持越しの電氣府營問題を上程議事に入つたが當日は買收價格その他數字的重要事項を審議する爲め最初から秘密會とし一切の傍聽を禁じ開會、直ちに問題の重大性に鑑み全員委員として委員に附託することになり、慎重討議の結果多少の質疑應答あつたのみで全員府營に意見一致され本會議を開き委員會の決議による電氣府營案を上程し滿場一致で可決されるや一同嵐の如き拍手を送つて贊成の意を表しこれで多年の懸案であつた電氣府營問題は府民輿論に從ひ實現の第一步にふみ出すことゝなり近く堀川府尹が電氣會社と府營の交涉を開始することに決し午後五時半閉會した

銅分を除去
して發賣
禁止を喰つた燒酎

銅分含有のため販賣を禁止されてゐた平壤の燒酎醸造業者の一部五ヶ所の醸造工場の燒酎約三百石は銅分除去方法が講ぜられるまでは發賣されぬことゝなつてゐるが道衞生課技手によつてその銅分除去方法を講ぜらるゝことゝなつたこれは銅分含有の燒酎の中に銑鐵礦を一晝夜間浸して引揚ぐるもので燒酎の品質には全く影響を與へずこの銑鐵礦に含有銅分を附着せしむるものであると（平壤）

南浦八月手形交換

鎭南浦手形交換所の八月中成績は小切手一、四六六、六一九圓六四錢、送金爲替手形二一、三三四七圓二錢、日本銀行小切手振出金支拂通知書五五、三三八圓〇七錢、郵便爲替證書一一、四六三圓八一錢、雜證券二、七七四四圓四九錢、合計一、二四九枚一、六二七、六二〇圓八三錢、本年累計二四、三三四枚一二、五三三、四八四圓である（鎭南浦）

軍用犬訓練
中村大尉が指導

平壤步兵七十七聯隊ではこのほど軍用犬の訓練を開始した現在訓練中のものは同隊飼養の一頭飛行第六聯隊川本大尉の愛犬二頭、航空會社の增田氏の愛犬二頭計四頭に過ぎぬが近く青島で數頭を購入の豫定で送つて來る筈である同隊での軍用犬訓練は步兵學校で特に軍用犬訓練の講習を受けて歸つた中村大尉指導、村上中尉外兵卒四名がこれに當つてゐる講習の成績によつては今秋の旅團對抗演習に試用、傳令、搜索（負傷兵等の）運搬（彈藥）等をなさしめる筈である（平壤）

合財袋

◇……平壤署では八日午後八時半から『罷業中の某ゴム工場職工數名が他の工場職工の應援を得て府內各所に集合し示威運動を行ふとの聞き込みがあり非常召集を爲す』といふ想定のもとにモーターサイレンを鳴らして非常召集を行ひ百二十餘名の署員は一部を豫備隊とし他は岩町平川里、鏡齋里、新倉里の四ヶ所に配置、これまた私服隊は偵察を行ふといふ形式をとつたが發令より配置迄の所要時間僅に四十分極めて好成績であつた

◇……平壤府產業調查會燃料部では煉炭の安價提供に就て種々研究中であるが一噸十二圓で賣れるであらうと爲す見積りにはピッチ代が加算してない由でこれを加算すれば一噸十二圓で賣らんとするが如きことは困難であらうと見られてゐる

◇……朝鮮兵備充實西鮮期成會では時局に鑑み國防第一線において大いに國論を喚起し更にその兵備充實の要を力說すべく九日午後一時半から委員會を開き協議の結果近く國防大演說會を開くことゝなつた

◇……來る十三日午前八時から平壤ゴルフ、リンクにおいて全鮮ゴルフ大會を開催の筈で京城、大邱、元山、安東の各地からも多數のゴルフアが參加すると

◇……平安南道大同郡斧山面金希昌（三九）同金武德（二七）の兩名は共謀して同面金賢壯（廿九）所有の不動產森林等時價約二千三百圓を擔保に入れ千五百圓を借金し遊興費に費消したとて賢壯は韓和範辯護士を代理として八日大同署へ告訴した目下同署で取調中猶ほ武德は元京城府に勤めてゐたが……

平安北道

内田總裁
五龍背に退却
多田督軍迫擊、舌戰五十分
▷▷▷▷▷▷▷
製鋼所未だ陷ちず

内田滿鐵新總裁、江口同副總裁、斯波博士一行は八日初度巡視として來安した

◇

安東新義州兩國境市民が滿鐵新總裁の昭和製鋼所設置計畫に對する腹案の片鱗を窺ふべき絕好の機會として待ち受けてゐたことは勿論である新義州期成會では旅行中である月番幹事の多田榮吉氏をこの好機逸すべからずとなし旅行先に打電してその出迎へに漸く間に合つたといふきはどい離業まで演じる騷ぎ

◇

しかし總裁は豫めこの死物狂ひで自分を待ち受けてゐるを豫知してゐた、しかもその眞劍なる總攻擊を、鎭質問に會つてはと豫め備へられたるものゝ如く、この重要な國境都市の視察を僅四時間で切り上げ卅六計の奧の手をとつて五龍背に引揚げてしまつた、のみならず休憩時間といはず日程を一分の余裕なく切り詰めて市民の質問攻めに備へしめた上五龍背までの同乘見送りを堅く辭退したに至つては如何にこゝの巡視に頭を惱ましてゐたかを推察するに充分であらう

◇

その頭から謝絕された同乘を多田榮吉氏は

『生命を賭して戰つてゐる市民のために、私が正副總裁から斷られたからとて、はいといつておめおめこのまゝ隱れば市民に會はす顏がありません、市民のため二三分なりと御話を承りたい』

と多田一流の戰法を以つて漸く辛うじて同乘を許諾されたといふ狀態、そして五龍背での會見五十分間、總裁は

『私一人で決定さるべきものでもない、政府その他關係方面の意見も伺つた上でどうなるか、設置するともせないともどこに設置するとも當分決定は六ヶ敷しからう、私が上京してもすぐ決定は出來まい』

といつた頗る頼りない答へで、國境市民の期待は全然裏切られてしまつた

◇

營利會社とはいへ國策上に立脚した事業に關するとなれば不親切と思はれる程の慎重な態度に出られた今回の總裁の立場にもまた諒とせねばなるまい

◇

たゞこゝに市民が熱誠を籠めて希つてゐたことは、昭和製鋼所設置問題起きてこゝに足かけ三年新義州期成會員は心血をしぼつてこれが運動に努力し、政府、滿鐵、總督府部の交涉等に好機逸せず、はや現在ではこれが努力に身命とも全く疲勞しきつてゐる、中には早くも悲鳴を擧げて

『最早この先戰ふ氣力が無くなつた、たゞ今回期待してゐたのは、設置するか、せぬか、新義州か、州內か、どこでもいゝはつきりといつて貰へばそれでよかつたのだ』

といふ者さへある或はこれが力盡きて戰かはされる市民のいつはらざる心理かも知れない（新義州）

全羅南道

第六回
競技大會
來る廿七日
光州で開催

全南體育協會主催第六回全羅南道競技大會は八日の全南體育協會評議員會において九月二十七日（日曜）午前八時半から庭球は光州公立高等女學校陸上競技は光州公立高等普通學校において開催することに決定した參加要項は左の通りである（光州）

陸上競技

1、競技種目
百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、一萬米、百十米障碍、四百米繼走、八百米繼走、千六百米繼走、圓盤投、砲丸投（十六ポンド）槍投、走巾跳、走高跳、三段跳、五種競技

2、出場資格
全羅南道に居住する者

3、豫選の方法
朝鮮神宮競技大會には本大會において優勝したる者の中より詮衡委員の詮衡を經て本道代表選手として派遣す

4、種目制限
出場者の種目は無制限とす

5、記錄證
新記錄を作りたる者には記錄證を授與す

6、賞與
優勝者には三等迄賞狀を授與す但し繼走は一等に限り四百米繼走に優勝したる者には知事カップを授與す

庭球大會

1、出場資格
全南體育協會加入團體推薦による者

2、出場數
各團體毎に三組以內

3、試合組合せ方法
前日午後七時より道廳において各代表者立會の上抽籤を行ひて定む

4、用球　軟球（丸愛ボール）

5、豫選方法
朝鮮神宮競技豫選大會には前項庭球大會の準決勝迄に殘りしものに付き詮衡委員の詮衡を經て本道代表選手として派遣す

6、賞與
優勝者には優勝旗を授與す
申込期日　九月十九日

麗水と統營
對抗庭球試合

先般統營に遠征して第一回の試合に勝つた全麗水軍は再び統營軍を麗水に向へて六日驛前コートで二回戰を催した兩軍接戰して試合白熱したが結局全麗水軍優退一組を殘して勝つ（麗水）

興洋軍捷つ
對青年團戰

六日午後二時から水產學校グラウンドで永井（我）野口（學）二氏審判の下に興洋水產と青年團と野球試合を行つた結果十二對九で興洋軍捷つ（麗水）

興洋產	名原	玉田	蛭田	坂下	島崎	津張	小吉	吉田	坂中	吉
	6	5	1	2	3	4	8	9	7	
青年團	崎戶	木山口	澤川	村	田望	室小	關原	小大	中	
	2	3	6	1	5	8	7	9	4	
興	4	0	3	2	0	0	3	0		12
青	1	1	2	0	0	0	3	2		9

京畿道

仁川貿易
八月中
輸移出入とも減退す

仁川稅關調查八月中仁川港貿易額は輸移出一、六六〇千餘圓、輸移入三、八一二千餘圓合計五、四六二千餘圓にして前年同期に比し輸移出は一、三〇六千餘圓を輸移入は九二八千餘圓を減退したこれが原因は重要輸移出商品たる海藻、煙草、乾魚等の增進をみたるも大宗品たる米、大豆、紅蔘等の減退著しきためと天日鹽、煙草、石油、鐵類等の輸移入品は增進せるも米、織物、紙類、木材その他減退に傾けるもの多々あり輸移出入共に多大の減少を見た（仁川）

府會議員視察

仁川府會議員一同は府尹の案內にて仁川府內の各重要箇所を十一、十二の兩日にわたり視察する（仁川）

水難遭難者追悼會

去る六日の大暴風雨に見舞れた仁川近海德積漁場における遭難者追悼會は六日午後三時富川郡德積面北里において執行されたがこの日富川郡守代理をはじめ郡內各面代表等も參列、參會者また三百を越えたかくの盛會であつた（仁川）

咸鏡南道

元山商議役
員會

元山商工會議所では九日午後一時より同所樓上において役員會を開らき

一、在京城甲子俱樂部より商議聯合會を通じて照會し來れる商議移駐期成會別立に關する件
一、咸南勞働會の援助に關する件

につき審議するところあつた（元山）

咸興の秋期淸潔

咸興では八月下旬大出水により七百戶余の浸水家屋を出し、各下水溝には土砂堆積して衞生上危險なので當時臨時大淸潔を施行すべく準備中であつたが天候不順その他の事情により延期した處最近に至り漸く天候回復を見たので秋期淸潔を繰上げ、來る十四日から二十二日までの間左の日程により施行することになつてゐる（雨天順延）▲十四日　東陽里、鄕校里、東明里▲十五日　西陽里、新昌里、館南里▲十六日　栗田里、豐陽里、新興里、西上里▲十七日　中里、上里▲十九日　中興里、殿東里▲廿一日　殿南里、東興里、沙浦里▲廿二日　雲興里、會上里

電信電話增
設工事
指令あり次第着手

經費の關係で延びくになつてゐた元山分室局管內の電信電話線增設工事はこの程非城元間の單線を複線に江陵三陟線は三陟の電話交換開始に伴ふ市外通話を圓滑ならしむる爲め電話線を增加し元山咸興線は從來の二線を四線に增設することに決定し工事指令のあり次第工事に着手し本年度內に完成さるゝ筈である（元山）

十四人組竊
盜團
全部捕はる

咸興府雲興里五五二無職韓應福（二三）こは本年七月頃から韓應福、金仁鳳外十三名を一味とする竊盜團を組織し八月上旬咸州郡興南面天機里釧蔵青方において洋服二着を窃取せるを手初めとして興南會社供給所および咸興西湖津各地を荒し廻り窃盜した贓品は全部天機里金姓女（こ）と共謀の上金女をして賣却せしめたが二日咸興府大和町某洋服店に侵入廿二着を窃取したことが咸興署員に探知され、五日までに賊團全部檢擧されて嚴重取調べ中であるが彼等の自白した件數だけでも四十二件、被害額七百數十圓に達するが犯行の大體取調が終了したので近く送局の見込であると（咸興）

農倉補助金認可　咸南

咸南道當局では農業倉庫を咸興驛附近に建築することに決定して目下工事中であるが同倉庫建設補助金を過日總督府に對し申請中の處五日附を以て建設費として一萬二千五十圓、經營費として七百圓の認可指令があつた。基礎工事が終了すると共に本工事に着手して十一月中には竣工の豫定である（咸興）

コレラの檢疫　元山

元山署では上海の虎疫猖獗に對しこれが豫防の爲め今後門司經由元山直航船に對しては嚴重な檢疫を施すことになつた（元山）

地方人事

▲脇谷洋次郎博士（朝鮮水產試驗場長）九日朝內地より歸來
▲西崎鶴太郎氏（鎭南浦實業家）八日夜釜山經由東上
▲吉岡重實氏（實業家）八日夜釜山經由北行
▲小林智氏（釜山府庶務主任）令兄危篤の報にて八日夜內地へ
▲村尾伊勢松氏（大田市民會長）
▲中村藤太郎氏（商議議員）九日發大邱へ（十一日歸田）
▲伊藤正氏（大田運輸事務所長）出張中十日歸任
▲立石良雄氏（同所庶務主任）出張中の處十日歸任
▲丹下咸南內務部長　八日夜池田警務局長出迎の爲め元山へ
▲平岡財務局長　高等部で開催の稅務監督會出席の爲め七日出發八日歸任
▲後藤同稅關課長　同上
▲田中德二氏（總督府課長）八日朝淸津へ赴任、後任の本田文男氏は七日淸津府內を赴任挨拶した
▲北川守氏　病氣中の處八日咸興本町自宅で逝去享年六十一歲

咸鏡北道

板一枚下は地獄の觀念

漁村の繁榮を阻害する習慣　金內務部長語る

（羅南）咸北內務部長金時權氏は、去る三十一日出發、折柄二百十日前後の風浪荒い沿岸を、本府水產取締船鵬翔丸に便乘し殆んど命がけの冒險を敢行して沿岸漁港の視察を試み七日歸廳したがその土產話

『イヤ今度は實際ヒドイ目に遭つて來ましたよ』と冒頭しつゝ少し暇をこしらへて、昨今の沿岸における漁況なり

漁村の樣子 なりを見て來たいと思つて三十一日に出發淸津に一泊、翌一日折柄淸津に碇泊中の本府取締船鵬翔丸に乘せて貰つて先づ雄基に直航、それから西水羅を見て雄基に引き返して一泊、翌二日の雄基出帆しやうとしたところ、土地の人達が『今日は二百十日で荒模樣でもあるし、こんな日には航海するものではない』と切りに止めて呉れたけれども、少し急いでゐるけれども『なあに大した事はあるまい』と思つて午前八時に雄基を解纜して淸津に向つたところ、途中から天候は漸次險惡化して聊か危險を感ずるので淸津灣內の

洛山に避難 投錨して颱風待ちをしたが、模樣は刻一刻惡くなるばかりで、暴風雨に化し雨の音風の唸り、怒濤の叫び全く物凄い荒れ方で不安の內に一夜を明かし、三日もまた一寸も動かれずそのまゝ碇泊、四日には雨も風も止んだので、錨を捲いて出掛けて見たが、風こそ止んだけれども浪のうねりは中々收らず船はまるで木の葉の樣に飜弄され、とても進行は續けられないのでまた洛山に引き返したらく、こゝで三泊しほつく準備の食料も乏しくなつたので明けて五日まだ名殘りのうねりを乘り切つて淸津に引き返し、こゝで本府の秋山技師と一緒になり、それから漁大津、良化、浦下等の各漁港を視察して歸つた譯であるが、自分は十年前曾つて本道に在勤した當時南から蹉行して同方面を一度見た事があるが、その當時に比べると、各地ともに

非常な變化 を示し、人口も著しく增加してをり、かつ生活の程度も大分向上して居る樣に見受けたが、これは主として例の鰮漁のお蔭であらうと思はれる。實際ちよつとした漁港には、トタン葺きながら漁業倉庫の建ち竝な工場が軒をならべて殷盛ぶりを見せてゐる本年も今までのところ相當の漁獲があつたので一般に喜んでゐる模樣であるが何分にも漁油や鰮粕の安いのは當業者にとつて大きな打擊である。そして以前の好況時代に向上した生活樣式は不景氣だからとて急にこれを縮少するといふ事はなかなか困難であり、かたがた漁民の生活は決して現在のところ樂なものとは言ひ難いしかも

漁民の生活 はいはゆる板下は地獄の觀念去り難くだからしても放縱に流れやすく、中に心掛けのよい者は景氣のよい時若干の土地を買ひ込み、海を離れての生活基礎を築いてゐる者もあるが、大部分は矢張りさうは行かぬらしく、このよくない習慣を改めさせる樣仕向くることは、漁村繁榮の上に大切なことだと思つた

西水羅の築港

寄附金解決、近く工事に着手

築港はやつてくれる筈だが地元の寄附を見なくてはとの論しで困りぬいてゐた咸北最北の漁港西水羅も何分一萬圓といふ寄附は現局に重荷で身動きも成らず、半分の五千圓まではドウやら解決してもアトの半分を咸北漁港の總本山たる淸津で持つて貰ひたいとの申し込みあり淸津側でも一應その要求を引受け、同地に關係深き大漁業家の間にそれぞれ協議中だつたが今回いよいよ淸津の松下長右衞門店一千五百圓、旭水產會社が同じく一千五百圓、林兼商店も一千五百圓これに機船底網漁業組合で五百圓とこの四者で全部を引受け、さしもの寄附問題も一氣に解決したこれで道當局も近く着工の運びとなし直營工事とし旭水產の西水羅出張所の建物を買收して土木工務所としたので、地元民のみならず關係地方の船主や漁業家達は大よろこびである(淸津)

道主催の醫學講習會

十五日から

咸北道主催の醫學講習會は一昨年昨年と引き續き開催非常な好結果を收めたに鑑みその第三回を來る十五日から道と羅南病院內で開催する事になつたが聽講人員は醫生および僞醫者を合せ三十五人の豫定である(羅南)

生阿片密造

羅南署員に捕はる

七日夜羅南署の某刑事が市內生駒

生牛內地移出增加

城津の生牛內地移出數をみるに一月三百十五頭▲二月五百七十頭▲三月二百五十七頭▲四月百三十六頭▲六月五十二頭▲七月百二十一頭といふ狀態であつたがいよいよ出盛期となり八月以來頗る旺盛となり今日までにすでに二千余頭に達する好況を呈してゐる因みに從來移出生牛は輸送關係等にて多大の影響ありしも今回元山城津線を經て淸津から敦賀に直行する新航路の就航を見たので城津としては元山經由敦賀行きよりも一層便利となり航海時間も短縮され今後は船積の心配がなくなつたので移出は一層增加するものと見られてゐる

羅南雜俎

◇…羅南步兵七十六聯隊の軍旗祭が來る十五日同營庭で盛大に擧行されることは既報の如くであるが同日同聯隊將校團では家族會を開催戶波聯隊長夫人その他委員の手で準備中であるが式典參列、模擬戰及び運動競技參觀、晝食、午後の餘興觀覽等に一日の行樂を十分にする筈

◇…道立慈惠醫院では來る十五日から羅南道立病院で本年度第五回モヒ中毒患者施療を開始する筈で收容患者は十七名

◇…羅南邑事務所では、七日から四日間市內要所々々に邑吏員を派遣自轉車の置所を設け一々檢査して鑑札を受けさせたが非常な好成績を收めた

忠淸北道

郡是の罷業圓滿解決

九日から全部就業す

賃金問題その他で八日罷業した淸州の郡是製絲女工達二百九十余名は會社側の懇ろな說明により圓滿に解決することゝなり九日午前から全部就業した(淸州)

忠淸庭球大會

十三日忠州で開催

忠州在住諺文新聞記者團の主催にかゝる忠淸庭球大會は九月十三日午前九時から忠州郡廳內の第一コートで行はれる筈(忠州)

忠州普校運動會

忠州公立普通學校大運動會は十月四日同校々庭で開催する筈であるが目下同校では末岡校長をむかへて花々しく實際の練習をなすかたはら競技種目をも選定中である

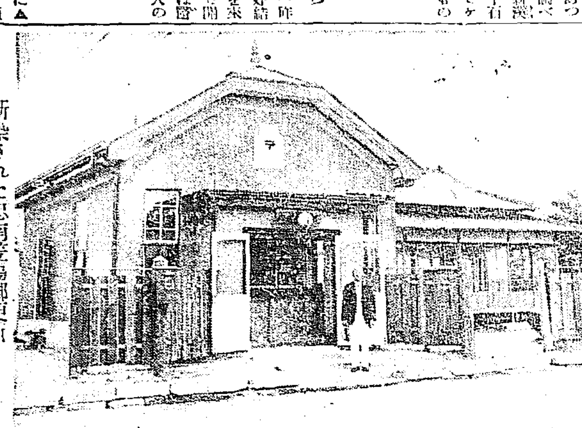
忠淸南道

創立十年を迎へ婦人會館を建設

一般婦人の爲めに開放す　大田高女記念事業

大田高等女學校は今年創立十周年を迎へたので十月十八日盛大な記念式と各種の催しを三日間に亘り開催するが更に同校々友會多年の懸案たる婦人會館の建設を記念事業として達成すべく計畫を進めつゝあるが坂田校友會長は語る

本校も創立以來茲に十周年を迎へることゝなつたがこの間各方面から多大の援助を添ふせることを深く謝すると同時に計畫中の婦人會館は延坪二階建總工費五千五百圓の豫定で階上は疊敷として同窓會館となし在校生は勿論一般婦人の編物、裁縫、生花等の講習會又は修養講演會場に提供しミシン機械の設備或は娛樂機關の諸設備をなして開放し階下は圖書館とし在校生は勿論會員や一般婦人の爲めに各種の書籍を備へて讀書の便を與へる考へであるが現在基本金として三千二百圓の蓄立を有しをり殘餘の二千餘圓は在校生並に卒業生と一般篤志家の寄附によつて充當すべく三日以來各學級每に尊び學校と家庭との聯絡および卒業後の方針等につき五日間父兄母姉會を開催せるを機とし婦人會館建設の件について種々御高說を拜聽し極めて得る所多かつたので更に各方面の援助により目的の貫徹に猛進したい考へである(大田)



新築された忠南笠場郵便所

秋繭共販價格決定

忠淸南道秋繭共同販賣價格の協定は八日いよいよ決定した紀價六百三十二圓から四百七十圓の場合は二十一掛これより十六圓を上下する每に一掛けを增減するが大田郡でも近く同價格により共同販賣を開催の豫定(大田)

大田邑會

修正案通り可決

大田邑會は去月二十一日開會したが第二號議案『邑規則設定の件』は二十七、八、三十一日の三日間に亘り開會協議を重ねたが愼重審議の要ありとなし銓衡委員を選擧し逐條審議をなす事に決定本司、伊藤、佐藤の三氏當選銓衡委員は連日熱心に討究し漸く終了をつげたので十日午後一時邑會を開會委員を代表し本司氏の報告あり三、四質疑應答の後修正案通り可決確定した(大田)

江景林川間改修道路

竣功、側量に着手

江景扶余林川間三等道路改修工事は地方失業救濟事業として起工することになつてゐたが先般該路線の地方の變更あり林川部民は地方の死活問題として急據面會議を開きその意見を道當局に陳情することゝなつたが一般民衆の聲のあることを諒として之が委員として昨年來調査その他に盡瘁してをつた江景面議員伊賀俊治、廿川元助の兩氏立會の下に本道側星野土木係田技手その他技術員一行四名と林川面議たる中野長吉氏同伴いよいよ十日から實測に着手した(江景)

天安行之會總會

天安行之會總會は八日午後八時から同會階上において開き新任山道會長の天安の繁榮上の講演あり時事問題の討議あり役員は左の如く改選した(天安)

會長山道一夫、副會長李禾昌淺、幹事井上賢太郎、李重和、橋本丑太郎、李韶卿、齋藤唯一、鄭雲献、小林小三郎、津川八十松、伊藤八藏、河村係一

鐵道業務競技會

十四日大田局友會場で

鐵道局大田運輸事務所では鐵道業務向上を計るを目的とし管內各驛から優秀な從事員三十名を選拔し十四日午前八時局友會文部會場で鐵道業務競技會を擧行する競技種目は貨物競技、手小荷物競技、出札競技、珠算競技等である(大田)

大田老童團

公州に遠征

大田老童野球團は來公州老童團の招聘で十二日午前八時發公州に遠征着後公州附近の古蹟を探勝し午後三時から公州高等普通學校グラウンドで野球試合をなす事となつた大田軍の陣容は鐵道、殖銀、郵便局及び同町より選拔した天狗揃ひの壯者を選ぐ老鑑選で必勝を期して應援團とともに遠征するが一行は都合では庭球試合もいとはないと素晴しい鼻息であるメンバーは左の通りである(大田)

投手 捕手 一 二 三 遊 外野 同 同

矢二 坂吉 頭大 拓秋 木森 吉

田石 口松 屋保 楠原 阪 原

南鮮弓道大會

西新主催

全鮮選手權南鮮弓道大會は同社大田支局後援大田弓道會、同館武會後援の下に第一回を來る二十日午前十時から武會弓場(券場郵便局裏)にて開催することに決し優勝チーム(一チーム四名)に授與するほか個人賞十五等まである(大田)

江景有志會

江景の營刑所新築工事は進捗しつゝあるが一方これに附隨する官舍二棟約五十坪は江景邑において建築の上引渡す事になつてゐるので豫算その他の關係協議會を坂上邑長は九日午後八時から邑會議所に面議その他の有力者を招集し協議したが既定の方針に基づき決行することに意見纏まり十時過ぎ散會した(江景)

水道用鐵管入札

大田

大田上水道工事は長主任技手をはじめ所員總掛りで設計を急ぎつゝあり終了とともに認可申請手續きを急ぎ十月中旬には着工の豫定で本年度の所要鐵管約三百九十噸の指名工事入札を行ふが本年度起債金六千八百圓(地方貸借入金)もこの程到着した(大田)

江原道

農業倉庫果して効果ありや?

巡視の途上　李知事語る

李江原道知事は夫人需同の上金剛山探勝の傍ら關係郡部を視察のため去る七日通川郡に到着した夫人の一行は知事より一足先に石巫に行き知事は邑民の午餐會に出席その席上において左の如く語つた

農業倉庫……邑內に農業倉庫を建設して欲しいとの御話だが趣旨においては至極同感であるしかし農業倉庫を建設してこれを活用する者果して幾人あるかを先づ探究せねばならんと思ふ效果の點が研究する所であらう郡廳舍改築は豫算の關係もあるとて輕々しく申されないが何れ必要とあらば國が建設すると思ふ

この問題に對しては明言を避くる樣であつた。午餐會後郡廳邑民に見送られ頂底に向つた(通川)

道議員補選

來る二十五日洪川、麟蹄の江原道評議員の補缺選擧を行ふ豫定であるが、洪川の金容富氏は道評議員病死し麟蹄の高碩南氏は依願退職したものである(春川)

特筆すべき新事例

邑面議選擧の反影

道地方課では這般行はれた邑面議員の選擧に關し特筆すべき諸事例を調べたがそれによると左の如くである(春川)

一、官廳抗爭者增加したこと

二、棄權者減少したこと(從來の投票歩合は平均五割だつたが今回は八割八分の好成績だと)

三、內地人議員の增加したこと(以前は總員數の二%に過ぎなかつたが今回は四%)

四、當選者の素質の向上したこと等である

體育デー種目決定

十一月一日春川體育デーの競技種目は左の如く決定發表された、申込期限は本月十九日まで(春川)

一、トラック部　百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、マラソン競走、道廳各課對抗リレーレース、市內各町對抗リレーレース、市內各團體リレーレース

一、フイルド部　走幅跳、三段跳、棒高跳、走高跳、圓盤投、槍投砲丸投等その他

八月中通川驛業績

通川驛の八月中營業統計を見るに旅客乘車人員一等五人、二等七四人三等三、九一六人計三、九九五人賃金合計四、〇五二圓九十八錢手小荷物發送二、〇八三斤到着二一九八斤運賃六十六圓二十六錢貨物發送三六噸到着八八六噸貨物收入小口扱四十六圓九十五錢車扱三五圓七十錢入換料其他を合して總收入額四、三三七圓五十九錢である(通川)

青年團講習會

本道主催

青年團講習會を十月一日より七日間楊口郡山里小學校で開催の豫定であるが、本府より奥山社會課囑託を招聘する筈(春川)

苛性曹達を呑む

春川

郡內內面沙岩里柳明玄は愛人の嫌疑があるので春川署員が逮捕せんとした時かねて用意中の苛性ソーダをのみ自殺を圖り生命危篤に陷つたと(春川)

黃海道

黃州の希望館

李東熙氏の盡力で落成

工費六千圓を費し昨年から建築中であつた黃州希望社の希望館が竣工したので十月中旬盛大な落成式を擧げる筈であるこの希望館は講演集會等の敎化事業のために開放し又實費をもつて宿泊することも出來。主として之が建設に努力した人は大正六年京城醫專を卒業し醫業に從事する傍ら邑內の內鮮人融和を力說してゐる稀にみる人格者李東熙氏である建築費六千圓の中三千圓は氏の著書の賣上高であり、三千圓は邑內有志の醵金な寄附金の結晶であると(黃州)

殷栗信川間道路改修

殷栗から信川に通ずる三等道路の郡界にある重積峴は古來地元部落民が何とかして改修を望み改修を重ねて漸く車馬の通行が出來得る程度にまでしたのであるが頗る急勾配の爲め積氷又は降雨の時期は車馬の通行頗る危險なる上自動車は乘客を降して後押しをするのが常で頗る難所である數年前より兩郡地方民よりこれが改修方につき要望陳情され當局においてもその必要を認められいよいよ本年度內に工事に着手せらるゝ趣で目下沙里院土木出張所技師指揮の下に一行五名實地測量中である本工事は窮民救濟事業として施行せらるゝ由(殷栗)

本店　京城府南大門通一丁目十四番地　電話本局二二〇・二六〇・二八〇番

株式會社　漢城銀行

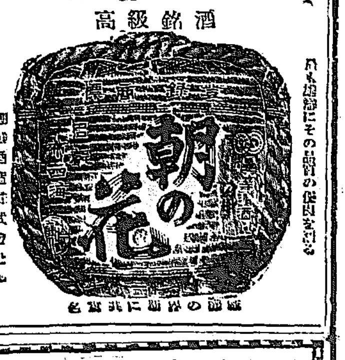
取締役頭取　白完爀　專務取締役　堤永市

支店　南大門、東大門、西大門、本町　水原、大田、大邱、釜山　開城、平壤、平壤大和町

おみやげの御用は　海市商會へ　京城府本町二丁目　電話本局二五〇番

始政廿週年記念　朝鮮大博覽會　名譽金牌

高級銘酒



麻撚絲各種工業用
麻製ミシン及手縫絲
綿撚絲各種工業用
カタン絲ミシン絲
小荷物包結束麻絲
帝國製麻株式會社製品
帝國製絲株式會社製品

朝鮮專屬販賣部　愛國商行

京城府黃金町二丁目　電話本局三九〇四番　振替京城五九九五番

(特種品製作御希望ニ應ズ　多量品ハ內地工場ヨリ直送致候)

日・英・米・佛・專賣特許　醫學諸大家實驗推獎

化學工業博覽會金牌　東京博覽會優良國產賞牌　帝國發明協會優等賞　受領(大禮記念)

河合龜太郎創製

進呈　醫學諸大家の實驗推獎に關する文獻・說明書並びに見本品進呈

美味佳香の菓子形を呈し小兒は勿論何人の嗜好にも適する

肝油製滋養料の白眉

◎肝油ドロップス

菓子狀となせる美味佳香の滋養料にして、一般榮養不良虛弱、貧血、產前產後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病及び佝僂病の如き骨病、百日咳、腺病質、殊に肋膜炎肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者に對して、種々なる直接の醫療方法の傍ら榮養補給を目的とする、最も適當なる滋養料なり。

滋養料◎肝油ドロップスの特色

(一)肝油の滋養力をヴイタミンAのみに歸すべからざるは論を俟たず。本品は日・英・佛新特許の◎濃厚肝油を原料として、ヴイタミンA、D等各主要成分を最も濃厚なる狀態に於て含有す。

(二)肝油の外、有機性の燐、カルシウム、鐵、キナ及びヴイタミンB等の强壯料を豐富に含有す。

(三)右の各種の有效物質に麥芽糖及び含窒素物を加へて、完全に乳化を行ひたるを以て、他の肝油製品と異り消化吸收最も容易にして、胃腸を害ふの憂無し。

(四)小球形の菓子狀を呈し、取扱、計量、使用に至便なり。

(五)佳香にして頗る美味なるが故に、小兒は勿論、何人も好んで食用するを得。或ひは細片に剪り、溫湯又は牛乳にて嚥下するも可なり。

(六)滋養性に富む特殊の皮膜を施したるを以て、變質腐敗の虞無し。

用量、用法、其他の詳細は添附說明書に記載

定價　五十顆入一瓶　一圓二十錢　百二十顆入一瓶　二圓四十錢

日・英・佛・專賣特許　醫學諸大家實驗推獎

帝國發明協會優等賞受領

高級滋養强壯料(河合龜太郎創製)

◎濃厚肝油(液狀瓶入)　一瓶百五十瓦入　定價三圓

◎ヴイタミン肝油球(ヴイタミン濃厚肝油膠囊入)　一瓶七十五粒入　定價二圓

上記兩品は特殊の化學的方法に依り天然肝油を濃縮し、ヴイタミンAは勿論肝油の全主要成分の含量を著しく增大したるものなるが故に、從つて其使用量は普通の肝油に比し遙に小量にて足り、惡臭味無く、胃腸の障害による嘔吐下痢等を起すの虞れ無し。用途は◎肝油ドロップスに準じ其滋養力は普通肝油に比し遙かに强大なり。

◎濃厚肝油は榮養補給を目的として廣く醫家、病院に於ても經濟的に使用せられ、小兒科にては嬰兒に滴數にて賞用す。

◎ヴイタミン肝油球は膠囊入にして絕對に油の臭味無く大人用滋養料として至便なり。

(文獻・說明書・見本品送呈)

賣捌　藥店、和洋酒食料品店、雜貨店　最寄に無き時は本舖より直送す

ミツワ石鹼　ミツワ家庭藥　ミツワ各種葡萄酒

本舖　◎丸見屋商店　營業所　東京市下谷區二長町　振替口座東京七一〇番　電話下谷(83)一一〇一〇番

6.39

短歌の表現（二）

八月廿日來青閣に於ける講演速記

小泉苳三

かりに短歌の作者をこゝにおきまする場合に短歌材料となりますものは對象であります、作者の眼に觸れたものそのものが短歌となるのではありませんでしてこれに伴ふところの感動、センチメントであります。短歌の目的としますところは決して材料にあるのではなくて感動があるのであります。これは非常に間違つて考へられやすいことでありますけれども、たとへば二本の花を見ました場合に、その花そのものを表現するのでなくてその花を見た場合に作者の動いた心の波、感情、それをその花によつて表現するのであります

◇ ◇

從つてこの表現に對しての手段として用ひられるものが短歌においては短歌といふ形式になる譯であります

◇ ◇

そこで短歌はこの對象に對して短歌といふ一つの表現形式を與へて出來上つたもの、これが作品となる譯でありますから從つて讀者はこの作品からセンチメントを伴ひ得る、そこで短歌の目的がある譯であります

◇ ◇

そこで如何に巧に寫生したからといふてそこに少しも作者の感動がなかつたならばそれは藝術品として扱ふことは出來ない、この作品は生きて居る寫生……といふことをよくいひますが、いひかへれば作品の底に作者の感動が盛り込まれて居るかどうか、作者の感激が盛り込まれて居るかどうかといふことによつて判斷出來るわけであります。それからこれを逆に作品を鑑賞する人は作者と大體相近い心境といふものを味はひ得る人でなければ十分鑑賞出來ない。さういふ鑑賞の方面で理論が成り立つ譯であります

◇ ◇

古池や蛙飛び込む水の音

それは十分に芭蕉の心境を味はひ得ないのは當然なのであります、さういふやうな考へをたてる場合に鑑賞もまた一つの創作といふことがいへるわけであります。それならば作者の目から見た對象といふものはどういふものがあり得るか父あらせ得るか、作者の對象はどこにあるか、こゝに作者の人生觀或に社會觀がある譯でありましてこれが唯心的な見方で行きましたのが大體日本の從來の短歌であります、いひかへると封建社會制度の下に依存するところのブルジヨアの短歌であります、それに對して唯心的でなしに唯物的の社會觀から見て行きましたのが最近の新興短歌、いひかへればマルキシズムの社會觀によつた短歌でありましてそれでこゝに作者の社會觀が現はれて來る譯であります

◇ ◇

さうして其對象をどういふ風に分類致しますかといふと大體二つに大きく分けられるのであります。一つは人間の五感、感覺で認識し得るものであります、一つは人間の五感では認識出來ない、認識をこえたものであります、これはいひかへれば一つは經驗的材料、つまり目で見るとか耳で聞くとか手でふるとか或は鼻でかぐとか、口で味はふとか手にふれて見るといふやうに感覺で認識出來る材料これは經驗的の材料であります、それからもう一つは主觀的の材料、或る一つの思想……悲しいとか、つらいとか、憂、悲、喜、悲いとか喜びとか或は複雜なものになりますと、思慕とか或は戀愛とかいふやうな一つの材料思想が材料になつてる譯であります

其の日・其の日 坪谷水哉

佐渡島

佐渡の漁火越後の漁火や天の川

支那新輸入税率と日支貿易

東亞經濟調査局編

日本の當面せる經濟的國難を打開するものは、英國の恩惠にあらず、また米國の好意でもない。常に日本獨自の努力ではなければならない。偶々某々國の政策により、決算的好況を將來する事ありとするも、それはわが經濟界の根抵に横はる病根を逮除せるものではない。現下の不景氣を以て、單に世界的不況の然らしむるところなりとし、何等獨自の根本的對策を講ぜざる如きは、國民大衆の窮乏と國家將來の行詰りとに對して徒らに眼を閉ぢんとする怠慢、怯懦の譏りを免れまい。經濟國難の原因は、素より複雜錯綜して單純ではあり得ない。しかも吾人の見るところを以てすれば、國際支那に對する我貿易の不振は、最も根本的原因の一にあるといふべきである。この點また世界的不況と相互に因と果となり單一なる政策により、よく不振の大勢を挽回することは困難であるが、たゞ吾人の確認なる決意を要する一事は、本年一月一日より實施を見るに至れる支那新輸入關税の問題である。更に新税率實施の當然の歸結である支那の資本主義化の傾向である。

わが對支貿易の不振の原因にして、若し世界不況の將來せる銀安。その當然の結果たる支那民衆の購買力減少にありとするならば、あるひは紡績業の擁護により、あるひは雜貨工業の合理化により、一時的苦境を脱し得べく、又世界經濟の好轉により、常態に復することは難事ではあるまい。然るに支那新輸入關税の實施は、斷じてわが產業界に對し、かくの如き姑息を許すものではない。

支那政府當局が、新關税に期待するものは、支那自國の新興國工業化であり、自國工業獲得品の擁護である。その結果、最も打撃を受くるものは、辛うじて今日の發達を見るに至れる日本工業であることは、今更贅言を要しない。わが國際收入に對して、極めて重要なる地位を占めし、對支貿易の將來がかくの如き狀態にあるとするならば、今日において、確乎たる對策を講ずることは、わが國家生存上要缺くべからざる事項である。もし偸安苟且日を曠しうするならば、世界景氣の動向如何に拘らずわが對支貿易は遂に好轉の機がないであらう。

本書は新税率の內容についてわが產業に最も影響を及ぼすべき點につき大綱を掲げたるもの、わが沈滯せる產業界に對する警鐘の第一打としてこれを紹介するものである（菊判百六十一頁、定價六十錢、東京市麴町區內山下町一ノ一東亞經濟調査局發行）

朝鮮雜記 第二卷

菊池謙讓著

『雜記』第一卷を出して好評を得た續卷である。雜記は文字通りの雜記ではあるが、收められた各篇、悉く實に史料に準據し、加ふるに半島多年の生活による著者自身の實際の見聞を加味し得たことによつて千鈞の重みが價値づけられてある。

◇

本書收むるところ、丙子胡亂記、國王の御使、鄕約、韓國の近代史に登場した女性、暗黑時代の五篇に普光寺參詣記、自己の聽接娘の二篇を加へてすべて七篇であるが、最後の二篇は措き、特記すべき前五篇がいふまでもなく著者をして『雜記』本卷を成さしめた主體である。この主體においては、韓末の裏面、多端な國際關係に演ぜられた大芝居の仕組みが遺憾なく指摘されてゐる。蓋し一切の事件當時にありては、實錄そのものさへ時の指導勢力乃至傾向に禍され勝ちなものであり、事定つた後に靜かに思ひ廻せば却つて黑白相反する場合があらう。かういふ觀點からすれば、今こそ韓末を語り、これを傳ふべく恰當の時機といはねばならぬ、事すでに定まりしかも記憶すらもあまりに遠からざる今日、蒐集するべき資料が豐富なることゝ、古老の現存せることゝ總ての條件を具備してゐる。しかも著者こそこれを物すべき適材である。

◇

本書第一卷においては、文體が或るものには難解、あるものにはいはゆる文章體となつてをり、やゝ讀者を煩はすものある嫌ひがあつたが、本卷では總べて口語體となつてをり、現代讀書人には尤も親まれるものとなつたのは非常に愉快に感ぜられる。第一卷において感ぜられた極めて僅少な不滿が本卷において除去され、完璧として推稱するに憚らぬものがなつた。敢て一本を江湖にすゝめるものである（四六判、定價一圓五十錢、京城櫻井町一ノ七〇鷄鳴社發行）

秩父宮殿下の

御前講演・揮毫・獻上等の光榮に浴した

―小早川秋聲畫伯―

帝展の人氣作家であり中堅的地步を占むる小早川秋聲氏は今春渡鮮して畫材を求めつゝ滯在してゐたことにより朝鮮にもなじみ深い作家となつてゐるがその近況を報ずるところによれば、氏は今回秩父宮殿下の御前講演をなし且ねて御前揮毫には二曲屏風に『秋風』を描き又三十五尺の長卷なる畫卷に彼の芳野懷古の詩——落花深處說南朝の詩で有名な高櫻町の生める勤王詩人藤井竹外翁像を描いて獻上するなど重ねての光榮に浴し、一方今回米國に開催される國際日本畫展には『日本の面影』（丈六尺横五尺）をバンコック市サランロム宮殿にて開催されるシアム國主催の現代日本畫名作展には『獸』と題する埃及を背景とする力作を共に出陳する等大馬力のかたちで目下畫壇製作中で今回は朝鮮を主題とする製作の目的であつたが寫生不完全の個所等あり氏は今回はその製作は思ひ止り製作完了後再び渡鮮して畫材を集めることにしその際氏の力作十數點も公開する由である。（寫眞は國際日本畫展出陳の『日本の面影』）

豐田織機王

名古屋新聞社長 與良松三郎著

國は舉げて思想、經濟、政治の難局に逢着してゐるが、いはゞ、日本民族が世界における運民的地位を決定し、その使命の何たるかを自覺せしむべき大與の好機である。難中特に經濟難は國民生活現實當面の問題であり、これが匡救の道は固より爲政者の任ではあるが、國民も亦自らの力によつて難局突破の工夫を講ずべきである。慶應三年、濱名湖畔鷲津町大字山口に呱々の聲をあげ、生涯六十四年の間に百六十件の發明を成遂げた豐田佐吉翁の一生は、苦悶の世に語られ、訓へらるべくふさはしいものである。翁の踏みしめた世路行、それを通俗的に敍述したものが本書で、この偉材の面目が躍如たるものがある。著者が卷頭にいつてゐるやうに『學生も讀むべし、職工も讀むべし』そして常代に志を立て、學ぶべきである（四六判布裝五百餘頁、定價一圓二十錢、東京市京橋區銀座西七ノ三興風俗院發行）

海の彼方

南部シリアで四千年以前の都市發見

【パリ發聯合郵信】エフ・ニ・シエーフエル博士を首班とするフランス探檢隊の一行は南部シリア地方で遠く記憶の外にある世紀の言語と文明に解決の光を與すべき貴重な發見を爲した

發掘の場所ラス・シャムラは紀元前十四世紀頃の王宮の墳墓の所在地でシエーフエル博士はすでに今度で三回目の探檢を行つたのである、昨年の探檢で同博士は恐らく世界最古のものであらうと思はれるある未知の言語の辭書を形成するタブレット（書版）を發見したが、本年度の發見物は更に貴重なるものだと言つてゐる、その中には先年來發見された石造の圖書室に加ふるに更に神祕な言語の辭書らしい文字を語せるタブレットを發見したがこれは人類の文學的勞作として最初のものであらうと言はれてゐる。これ等のタブレットは大きな瓦類の裝飾物で敢行の楔形文字が語され然かもそれ等の文字は發音しやすいやうにシラブルに區切つてある、専門家の意見に依るとこれは辭書の各一部を形成するものである。探檢隊はこれ等の外に戀愛の女神アスタートの像を極めて鮮やかに彫刻した金銀の珍寶、女のあらゆる化粧道具を入れた原始的なお洒落箱等を同時に發見したが多分これ等は紀元前十四世紀頃の製作になるもので恐らく女王か尼僧の所有したものだと想像される

更に貴重なる發見ともいふべきは王宮の廢墟の地下に古代都市の遺跡を發見したことで、これは紀元前二十世紀即ち今を去る四千年以前のものである。最も興味あることはこの都市はエジプト第十二代の王朝の頃エジプト人と商業上にも文學問上にも頗る緊密な關係を有してゐたらしい形跡を存してゐることである

以上の發掘物はすべて獨佛國境に近いストラスブルグまで運ばれてあるが近くパリに持ち歸られ、十月これ等の發掘物を展覽するまでにはシエーフエル博士の詳細な報告が完成される筈である

秋閑話（4）昔の肺病の話

新 松尾臨明

肺病の文獻も山程見當る。その中で面白いところを紹介しておきたい。

肺病療養所（サナトリウム）の事が日本にはじめて紹介されたのは明治二年版の『西洋聞見錄』であらう。これは英國ロンドン市中に各種の病院があることを記述して居る。即狂病院、盲聾院（今日の肺結核療養所）肺病院養卒院（今日の廢兵院）棄子院等である。

次に肺結核の事を記して本邦醫界に多くの衝動を與へた醫學雜誌のはじめは『近世醫說』といふ醫學雜誌であつた。この雜誌は明治六年開拓使のお雇米國醫師依兒瓦克知が函館病院にあつて試驗と講演に從つてゐたのを本多公敬をしてその講演を翻譯せしめ『近世醫說』として同年十二月第一號を發行したのであつた。洋紙活版摺二十丁の今日の雜誌體である。第二號は七年五月發行、それは和紙木版摺の習慣體であつた。この誌は今石井研堂氏が秘藏してゐる。

肺病は世人に恐怖せられた。それは德川時代の寬文以降でその前は大した恐怖病でもなかつた。醫學者であり旅行家でもあつた昔の橘南谿はこの病を『勞瘵』とも稱した。それから遺傳說も德川期の所產だ。しかし傳染、身體消耗、虛勞消毒風邪交接等の注意を促し、該病誘起の因を說いたところは今日の進んだ學說といへども異るところがなかつた。古人で肺病に倒れた人達は中々多いがその中でも蜀山人は最も酷い喀血患者であつた。それは蜀山人の書『奴師勞之』の六十二に詳述したある。新聞界の恩人であり科學者でもあつた柳川春三も肺病に罹つて突然三十九歲喀血を吐いて死んでしまつた。春三は醫學にも通曉し種々の著書も見當る。大町桂月の兒も肺病に罹つて悲慘な死方をしてゐる。栗本鋤雲も九歲の頃から喀血して居た。中でも七卿落の一人錦小路卿の吐血はもつとも悲慘で重病の身で長州路を辿つた。その辭世は『はかなくも三十年の夢さめて赤間關の夏の夜の雲』といふものである。齋藤綠雨も重患でありながら貧乏生活に驅けれて市中を風塵賣りに廻つた。子規の肺病、陸奥宗光の肺病、高山樗牛の肺病等これらは餘りに有名であらう。しかし肺病は恐怖病でも何でもなかつた。明治中期に蘆花の『不如歸』が出現してから、俄化してからこの病氣は世人にまた再び恐怖病視されてしまつた內務省やその仙醫師連中もしきりに該病の恐怖すべき必要もないことを力說してゐる。しかし醫學史上で見たならばすでに昔の蘭醫著者吉益東洞がこれに先鞭をつけて居るのだ

◇經濟界を診斷する「財界の動き」

服部博士の新著

さきにはフーヴアのモラトリアムで、國際經濟界はもんどり打つて大動顛し、また最近の新聞は、英國勞働黨內閣が十二億圓の赤字補塡問題に撞着して遂に瓦解の運命に陷つたのである。世界的不況いまや財界戰線は喘ぎつゝ踊るの現象である。不景氣のドン底に呻吟してゐる財界、これをこのまゝ放任しておけばどうなる？また吾々の生活はどうなる？

實に經濟の問題は、吾々の日常に須臾も忽に出來ない死活問題である。近頃の觀々たる社會問題は凡てこれ經濟問題に因由するといつても過言ではない。經濟の關係を知らずして生活を吾人生を語ることは出來なくなつて來た。然るにこれ程重大な現代人の常識であるべき經濟現象の過程が、まだしつかりと人々に理解されるまでに到らぬ。それは何故か。元來經濟とか財政といへば、個人の生活とは遠く離れてゐて、單に特殊專門家の研究すべき部門であるかのやうに誤られてゐたのみならず、この種の書籍が、何れも難解のものの多く、多數人の親むべき機會がなかつたのである

然るに今回服部文四郎博士は『財界の動き』なる一書を公にされた。これは從來の經濟學徒が徒に難解の西洋模倣の理論にのみ走りて、我が國の現實を無視せるを慨し、その該博なる研究と、多年財界の機務に參盡せし經驗とを披瀝して、極く通俗的に實證的に財界の實體を明かにし、過去を回顧批判し、現在財界の動向を說明し好景氣到來の時期を明示して、廣く大衆に訴へたものである（五百三十ページ定價一圓五十錢、送料十四錢大日本雄辯會講談社發行）

新刊紹介

◇……日本歐米石鹼製造法寶鑑（吉崎義郎著）上卷一圓五十錢下卷一圓、東京・芝・二本榎西町二・三圭社發行

◇……孟宗竹栽培法（大島甚三郎著）一圓八拾錢、東京・日本橋本石町・博文館發行

◇……增補選擧訴訟問題の解釋と判例（岡田亥之三朗編著）一圓三十錢、本京・神田・今川小路二ノ二・清水書店發行

◇……青年問題第一卷（鈴木千代吉著）五十錢、東京・小石川・原町一〇四・西ケ原叢書刊行會發行

◇……英語學び方考へ方と解き方（野原三郎著）一圓三十錢、東京・神田・一ツ橋通二・考へ方研究社發行

◇……生兒命名の栞（井上醫學著）卅五錢、東京・淺草・福井町一ノ一・松陽堂發行

◇……防火講演集（大日本消防協會編）卅錢、東京・麴町・丸ノ內一ノ八・大日本消防協會

鳴子吟社 桑山浦

例會を八月一日京城庭で開催し夏休み中の吉田唐翠氏の來會相島はるゐさんの投句を得愉快な句會であつた

畑士の乾く匂や雲の峰 隱鄉
泳子が舟を渡して吳れに飛 同
水馬浮葉に乘りて流れけり 孫六
雲の峰榮山江にうつり居り 宏岳
くわんぢ彼方の雪峰 はるゐ
桑海をめけて砧や雲の峰 夫佐女
雲の峰崩れそめたる暮色哉 容簾

學藝界

◇新傾詩の夕 かち鳥俳諧社九月例會は十九日午後七時から南米倉町一六三高野宵灯居において開催、『鏡』詠み込み、各題三章當日持參、會費不要、初心者の出席を歡迎するとの

◇歌と評論京城支社設立例會十二日（土曜）午後六時半から黃金町二丁目一四八番地の四七朝鮮特許代理局において開催、詠草二首以下、照會は前記朝鮮特許代理局內歌と評論京城支社へ

犯人を奪還した 無謀極まる支那側

全署員の出動で漸やく引渡す

間島の共産黨員狩り

【間島特電】間島總領事館警察署では最近在韓朝鮮共産黨首領朴和印指揮下に屬する東滿區局員隊の一味が間島に入込み去る七日夜龍井市内にて支那人高利貸史彭山を射殺なることをたしかめ大捜査網行中のところ、彼等は十日夜かねての計畫を遂行する氣勢を示し、市外東興村に潜伏しゐるを感知したので、紹岡部長の指揮する警察隊は直ちに現場を包圍し拳銃を擬して頑強に抵抗する、極山、李貞洙、崔吉龍の三名を檢擧した、然るに午前六時頃本館に押送の途中我警員が少數と見た支那側は端なく犯人奪還を企て一時支那側に引渡しのやむなきに到つたが、この報告を受けた總領事館では事態重大を見て犯人の返還を支那側に要求して見たが、一時支那側はそれに應ずる氣配も見せず却つて日本側に對し武力に訴へて引渡しに應ぜられずと對抗的行動に出でたので、我日本側もこれに對抗するため末松署長、福井署長以下の全署員が機關銃四門を持ち出して現場附近に急行有無をいはせず犯人を奪還午前九時四十分頃本署へ引揚げた一時はさすが龍井市内に殺氣みなぎる緊張な氣分が流れたが彼我の交戰もなく無事に一段落を告げた、一方犯人は目下嚴重取調べ中であるが、證據物件として五連發拳銃一挺に彈藥數十發、共産黨本部の任命書、指令書、軍資金募集の領收書等で領收書はすでに二十五枚を使用してゐるところから見ると犯行二十五件を敢行したものと見られてゐる

暴力を受ける 筋合ひでない

右につき末松領事は語る

今回の事件は只支那側の武力を排除する措置をとつたまでのことで暴力に對しては警察官でなくとも正當防衛の方法を講ずるのは當然のことである、而も日本側で逮捕した犯人は去る七日龍井市内で中國人史彭山射殺重傷を負はしたもので中國側より感謝こそ表せらるべきことで暴力を受くべき筋合はない

長壽山丸の 三番艙から出火

仁川ドックに碇泊中に

【仁川電話】十日午前九時半頃仁川ドック内に碇泊中の朝郵汽船長壽山丸（二、六〇〇噸）の第三番艙から煙が洩れるので乘組員が不審に思ひ發火箇所をつきとめんとしたが煙臭と煙とにさへぎられて入艙することが出來ず直ちに仁川消防組ランチ八尾丸の應援を得て消火につとめた結果、同日午後二時消止した、同船艙には出火箇所と見られてゐる所にはカルキ、カリンサン肥料をつみこみその上にセメント二千袋、その他木材雜貨類を積みこんでゐたが、消火と同時に木材、雜貨類は陸揚げしたがセメントは海水のため使用不可能となつたな、出火原因目下取調べ中

あくまで 放火を否認

保險金詐取公判

保險金詐取の放火公判が十日午後一時より京城地方法院山下裁判長池田檢事立會の下に開廷された、被告は府内蓬萊町二四番地洋物商金昌初（三七）で、平洞二二一番地先に洋品雜貨を營んでゐたが昨年五月より營業不振で到底店を張つて行くことが出來なくなり、本年四月六日午後十一時頃同家屋より放火、まんまと欺いて朝鮮海上保險會社より二千圓の保險金詐取をなしたものであるが終始一貫被告は放火事實を否認、近く現場檢證をなすこととし公判を終つた

自動自轉車で 南極探險の計畫

近く氷河上で實地に試驗する

諾威のグラン少佐が

【オスロー電報十日發】ノールウエーのトリグフエ・グラン少佐は十九年前行はれた英國スコット大佐の南極探險隊に加はり危ふく一命を失はんとした經驗を有する有名な探險家であるが近く更に南極探險を試みる計畫を立て目下準備中であるが、今度の企ては飛行船や潜水艦などの向ふを張り自動自轉車で氷雪に閉ざされる極地一帶の高原を踏破しやうといふのである、一行は氷雪自動自轉車踏破の實行可能なるか否かを確める爲め近く西部ノールウエーのヨステダル氷河で實地に試驗する筈である、少佐の說明によれば同氷河は南極高原と同じ高度を有する外、色々な同樣の條件を備へてゐるので氷河上で遭遇する困難に堪へ得られるにおいては同樣に南極でも差支へないと信ぜられると

リンデイ大佐 小泉遞相より 勳章を傳達す

【東京電報】リンデイ大佐夫妻はネビル米大使館參事官に伴はれ、十日午前十時遞信省に出頭小泉遞相より勳三等旭日中綬章の傳達を受け大喜びで之を拜受十一時辭去した

組合せ決定の 軟式野球

十三日午前九時から 兩球場にて擧行

本社後援第一回朝鮮軟式野球協會大會は十三日午前八時より龍山鐵道球場及び龍山小學校において擧行されることゝなつたが、當日は午前八時までに龍山球場に集合し同八時半入場式を行ひ同九時より兩グラウンドで試合を開始するが當日の組合を十日午後四時半より本社會議室において擧行したが、その結果は左の通りである

▲旭倶樂部對官房クラブ
▲朝郵對タツミクラブ
▲遞信チーム對殖銀倶樂部
▲ミカド對鐵道工場
▲櫻星倶樂部對SOクラブ
（以上龍山球場）
▲龍工クラブ對遞信B組
▲近澤商店對工試倶樂部
▲貯蓄銀行對鮮銀會
▲遞信A組對行政學會
（以上龍山小學校）

大會規程左の如し

一、期日＝九月十三日（日）より（但し第一回戰は同日全部行ふ、第二回戰後は更に通知す）
一、場所＝龍山鐵道グラウンド、龍山小學校、京工、京城大學、但し第一回戰は龍山鐵道グラウンド龍山小學校の二ケ所に於て行ふ、雨後はその都度協會より通知すべし
一、選手資格＝學生及實業野球聯盟に登記せる選手を除く、外本會の認むるチームに所屬せる者に限る
一、組合せ＝九月十日抽籤を以て定む、但し第一回戰後は其の都度抽籤に據る
一、ルール＝少年軟式野球規則に依る、但し左の四項は本會の定むる所に依る
（イ）用球は『青年軟式野球標準ボール』とす
（ロ）スパイク靴の使用を禁ず
（ハ）打たれし球が最初ファール線外に落ち轉々として内野に入りたる場合及一旦內野に落ちたるものは『ファールボール』とす
（ニ）適法に打たれたる球が全然使用に堪へざる破損をなしたる場合ヘアー、グランド內に落ちたるものは『安打』として打者に一壘を與ふ
（備考この場合は停止球なり）

李鍵公殿下 御婚儀日取

長官、次官も近く東上し おめでたき御準備

【東京電報】かねて勅許を拜した李鍵公殿下と松平誠子孃との御婚儀は宮家においても目下打合せ協議中であるが來月三、五の兩日が吉日として選ばれ近く決定を見ることとなつたが渋谷の公邸では目出度き御準備に忙がしくその爲め朝鮮在勤の池尻事務官は十日午後零時五分東京驛着上京したが李王職の韓長官、篠田次官も近く上京の豫定である、而して兩殿下は御婚儀後妃殿下御同伴御渡鮮の御豫定であるが從來朝鮮を本居とし遊ばされた同公家は今後東京を本居と遊ばされる御豫定である

早大の 小川投手 メンバーから姿を消す

【東京電報】六大學リーグでは九日夜東京會館に理事および審判員の打合會を開き各チームのメンバー交換を行つたが、目につくのは早大の至寶小川投手がメンバーから姿を消してゐることである、なほ今秋から初御目見えの選手は

早大　矢吹（神山中）
明大　鈴木（福岡中）

十四娘の河童振り

ナイヤガラの急流を 只十分で泳ぎ切る

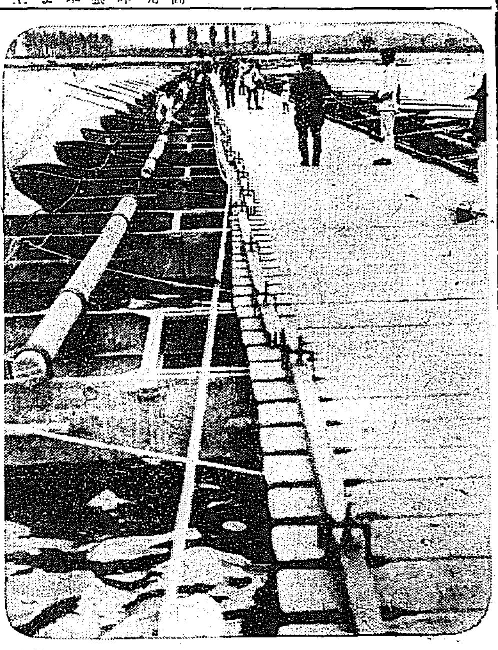
【ナイヤガラ（カナダ）發聯合】十四歳の少女マリー・ベル孃はナイヤガラ瀑布の直ぐ下流にあるナイヤガラ河の急流を十分で泳ぎ渡り歷史的なレコードを作つた今までの最大レコードは老練な水泳家ウヰリアム・ヒル氏の作つた十一分であつたが、ベル孃が可憐い女の身でこの冒險を敢てしたのみならず然も一分を縮めたことは驚嘆に價することである。ベル孃のお父さんは機關士として小汽船『霧の娘』號に乘つてゐるが、その船の船員の二人がベル孃に競泳の挑戰をしたもので、二人はカナダ側の岸にゐた『霧の娘』號からボートでアメリカ側に渡りそこから船まで泳ぎ歸つたのである。何しろ孃は五つの時から泳いでゐるといふ河童娘なので堂々相手をやつつけて素晴らしい記錄を作つたものである

一兵士の善行

去る八月廿一日岡山縣兵務部社會課長から龍山の工兵第十大隊長宛に突然同隊に奇篤な兵士のあつたことを知らせて來た

貧者の一燈ではあるが、不況の爲に惠まれない不幸な人々の爲に何かのお役に立てゝ下さい　龍工二〇　一兵卒拜

といふ手紙に金二圓が同封してあつたもので、この知らせを受けた工兵隊では直にその奇行者を調査したが遂に判明しないので、工兵隊ではやむを得ずこの無名の兵士の奇行は一般の模範であるとして一般に布告をした



盗んで賣る

府內孝子洞一二八新漢陽屋人朴道成（二三）は九日午後乾京平方から木炭一俵を盗み孝子洞三九飲食店韓喜弼方に六十錢で賣却したこと發覺鍾路署に引致され目下取調べを受けてゐるが朴は昭和五年七月西大門刑務所を出たもので前科ある見込みである

僅か二時間で 見事な架橋

工兵第二十大隊の 架橋演習

工兵第二十大隊の漢江上流西氷庫中間支點架橋演習は十日午前九時から坂部少佐指揮のもとに行はれた、この演習は工兵隊第三回目の演習で軍部方面からは重視されてゐた、先づ午前九時半二十大隊の第一、第二中隊二百數十名は坂部少佐の指揮によつて發動船五艘を使用して架橋を始め同十一時半わずか二時間にして五百米の漢江激流を征服して架橋全通を見たが實に見事なもので僅な人員で半永久的なこの大工事が完成されたことに一驚する、斯くて午後一時大久保大隊長の講評があり、午後二時から離橋作業を行ひ、同二十分には完全に元の河原となり中間支點架橋演習を終つた

銃の手入れ中に 過まつて發砲

人妻射殺の椿事

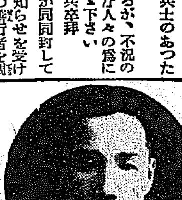
【大邱特電】九日午後一時頃慶山郡河陽面中原慶尚屋人漂部福（三〇）が村田銃の手入れ中、過つて發砲して彈丸は同地朴旦述の妻柳先伊（二〇）にあたり即死した。この兇事に被害者の家族がかけつけ加害者漂部を袋叩きにし瀕死の重傷を負はせた

高價な品を 持つ男女

本町署で取調べ

八日午後一時頃南大門派出所前を通行する擧動怪しい男女あるのを所員が發見取調べた所、眞珠、琥珀、珊瑚をちりばめた高價な結婚裝飾品を持つてをり南大門通三丁目の裝商店に賣りに行くと語つたが、その出所に怪しい點があるので目下本町署で取調べ中、この男女は男は坡州郡州內面向陽里三八九番地金豆宣（三）、女は開城府北本町五七五番地元石順の妾金順伊（三）とて金は臨月近い身なので、身柄のみ釋放されてゐる

李甲洙博士 城大醫學部 講師となる



京城帝國大學醫學部醫學博士李甲洙氏は今後同大學講師の嘱託を得た、同講師は權威あるもので十數年學究に努めたる人物を推薦する精神からしたもので博士は昨年九月學位を授けられたが京大、城大を通じて十五年一貫したる研究生活をなし、歐米の雜誌に同博士の論文が引用せられたることも屢次あり、將來朝鮮人教授候補者として一般から多大なる囑目を受けて居る（寫眞は李甲洙氏）

鍾路管內種痘

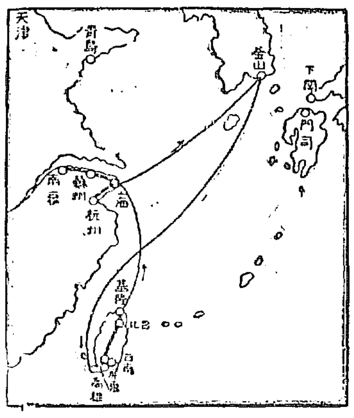
京城府の本年度第二次定期種痘は九月一日本町警察署管內から開始されてゐるがこれに引續き來る十四日から鍾路警察署管內を左記日割によつて施行する事になつた種痘日割は左の通り

▲九月十四日鍾路署（橋洞同廿日）▲十五日校洞普校（二十一日）▲十六日開成社（廿二日）▲十七日第一高等普通學校（廿三日）▲十八日壽松普校（廿四日）十九日巡査教習所（二十五日）▲廿日進明女學校（二十六日）▲廿一日京畿女子普校（廿七日）

人參湯

社會の暗黑面を明くする二つの大施設が今日中に出來る▲その一つは京畿道刑事課鑑識室の擴張で一萬五千圓を投じて指紋室、寫眞室を完備せしめ▲全鮮より前科者の指紋を十數萬枚集めて一目瞭然犯罪搜査に資すると共に▲寫眞は精巧にしかも早く出來て從來のものよりズンと能率のよい設備とし▲これで犯罪檢擧に大なる寄與をするとみられてゐるが▲他の一ツは同じく京畿道衞生課が苦心の麻藥治療所の新設で▲約百名のモヒ患者を收容し恐ろしい麻藥の誘惑から引き出すに萬全の設備を施すことになつてゐる▲現在京城の犯罪には多數のモヒ患者が藥代稼ぎに入つてゐるといはれてゐるから▲この治療所も單に癈人モヒ患者を救ふばかりでなく犯罪防止にも役立つであらう▲なほ鑑識室は道廳西側に、治療所は衞生試驗室裏に目下工を急いでゐる

常夏の國へ 獵奇の都へ【五】



基隆止りの行程に 名殘りは盡きず

惜別の追分に送られつゝ 常夏の國を離れて上海へ

臺北市内には電車はなく七錢の銀バスがかなり頻繁に縱橫に往來しそれに安い陞車と人力車とが猛烈に生活戰線に競爭してゐる、その路上を風馳で面と顏をデコレーションしてしかも跣足でスタコラ歩いてゐる福建人女の姿は奇特に異の臺灣風景である

◇

われ等周遊團の一行は臺北につくなり長蛇の列をつくつて街頭をてくり舊所觀察を試みエキゾチックな街緖を滿喫しながら一應宿に引揚げ一風呂浴びて浴衣に打ち寛ぎ夕食を詰め込んで夜の情景を探りに出る、城內で南國公園の情趣に浸るもの、街路にさゝ茶の芳香漂ふ大稻埕の商店街に土産ものを探るもの、紋琉さんざめく萬華の享樂に浸るものそれぞれ思ひ思ひに百鬼夜行を現出しながら享樂に醉ひつぶれて朗らかな夢の一夜をあかしこゝに第六日目の行程を迎へるのである

◇

その日は午後三時まで自由行動その間に全能力を發揮して見聞をひろうすることである、こゝに見物し要所を拾つて見やう、臺灣神社と圓山公園動物園それに北投、草山の兩溫泉境などが北郊にて數ふべきもの、西郊には林本源の宏大な庭園があり又南郊には新店溪の流域北郊基隆河の流域の沿ひともに奇勝が多いがまた西北十三哩を距る淡水港の見物に足を伸ばすのも有効であらう、淡水港はスペイン人によつて占領され城を築いて東洋發展の根據を構へた開港以來頻繁なジャンクの出入はみる價値があるとともに紅毛城と蘭兩國のスペイン占領時代の史蹟を探るのも興味がある

▼……▲

さてこゝ臺北の觀光を忽まゝにして四時發の列車に投じて基隆に向け十七哩八分の鐵路における最後の行程を辿るのである、松山の外途中の五驛を飛ばして僅二十幾分を費やしていよいよ北端の都會基隆につく、高雄と隔たること實に二百五十余哩の鐵路、特急で直行しておよそ九時間三十分こゝに一行は常夏の國の最後として名殘りの觀光を試みるのである

北端の港基隆

基隆市は雨が多いので雨港の名がある、それにしても北方の關門としての要衝にあたり外は內地南支南洋への飛石として大小船舶の出入激しく東西南の三方に山を負ひ港內に島點在して景勝をみる灣頭に市街は區分され西を大、東を小基隆と呼びこの二區を中心として市街は港口に向つて展けてゐる人口七萬五千を數へる本島三大都市の一つであると共に最大の貿易港である

◇

すなはち年貿易額二億五千萬圓に上り臺灣全島輸移入貿易の過半を占めてゐる築港は明治三十二年以降十八ケ年計畫で約千三百萬圓の巨資を投じて約千間に近い大岸壁完成し新岸壁には三千噸級または二萬噸級の巨船十一隻同時に繫留し得る設備浮標繫留を加ふると内港だけで二十一隻を收容し得るのみならず三千噸級乃至一萬噸級の修理に應ずべく船渠すら築造されてゐる大規模のものである

◇

『基隆は、味なところよ艦艇、それに赤艦赤さんで、海の底から湧いて來る、雨の降るほど金が降る』といふ鴨緑江節の文句にもある珊瑚の特産地で年額實に七十八萬圓に上る素晴らしさ鯛や鰹節の産も相當あり又石炭や肥料なども産出する名所としては高砂公園基隆神社、平和公園、クールベー濱社殿島などを數へ千人塚は領臺の際わが出征戰病死者の屍を埋めた史蹟で相當臣では金山溫泉や仙洞などいつたやうな景勝地がある

▼……▲

臺北でゆつくりしすぎた一行はこゝ基隆に足を停めること僅に二時間あまり市内の見物もそこそこにして出帆を報ずる郵船アメリカ丸の汽笛に促されつゝ再び船の人となり午後七時港を後に

『今宵出船かお名殘り惜しや基隆の闇に涙の雨が降る主は見えねど別れの唄にね磯の千鳥もつれて泣く』の追分にいよいよ常夏の國への名殘りを惜みながら一路獵奇の街上海へ航程を急ぐのである

寫眞說明＝臺北自慢のリング・ガーデン（三線道路）と北端の港基隆港内の一部

女裝狂 裸踊り その他とんでもない事件にぶつかつて度膽をぬかれた八大漫畫家の失敗大珍談、誰でも腹の底から大笑ひ、富士十月號掲載

アカシヤ磨石鹼
衛生的 磨料 炊事器具 金物類の
特約店 京城 吉川商店 釜山 阿部本店 仁川 庄野商店

和氣律次郎著（最新刊）
四六判總頁數三百頁 定價壹圓三十錢 送料十八錢
黄金萬能の米國は遂に此一大怪物を生んだ!!
この大殺人業者の年收實に六億圓!!
犯罪王カポネ
果然！大好評五十版突破!!
新秋劈頭 讀書界に放たれた巨彈!!
日本人の想像を超えたカポネ王國の正體暴かる!!
サンデー毎日評（昭和六年八月三十日發行）
世界ジャーナリズムのスポット・ライトの焦點に立つてゐる犯罪王カポネの全貌を探偵小說通の筆者が描きまとめあげたもので、從來彼について傳へるところ多くのものは、ともすれば單なる噂のよせ集めにすぎないやうな感じを與へないではなかつたが、われわれはこゝに信頼すべき筆者を得てアメリカの夜の大統領・犯罪王カポネのすべてを知ることが出來る。卷頭の寫眞數葉をはじめ「アルの素描」以下十三章、冒險とスリルを求める近代人に本書は最も興味ふかく讀まれるであらう。
發行所 東京市芝區愛宕下町 改造社 電話芝(43)一二一三・一二一四 振替東京八四〇二番

血壓 中風 保健社

陸海軍 諸官廳 鐵道省 各電局 御用品 被服下拂品卸商
松 鶴飼商店 大阪市東區谷町四丁目十一 電話長東五〇三九番 振替大阪一七三二八番

ラヂオ 電機材料一式卸 河浪商會 京城府本町四丁目六九

產婆生徒募集 內務省指定 福岡產婆學校

澁谷齒科 南大門通五丁目

京日案內
被雇 看護 女給 女中 恩給 賣地 特約 外務 店員 ラヂオ 恩給 恩給
特別案內 外務員兼集金係 共濟無盡株式會社
淋疾黴毒 塩井醫院

凍えた花 (122)

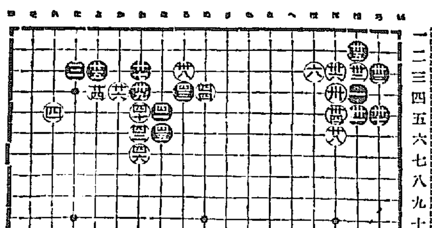
伊藤松雄作　寺島紫明畫

序曲（六）

俊子は、益々腑におちなかつた
『如何云ふ方なの？』
『あら、先にお話しなかつたかしら、音樂ブローカをやつてゐらつしやるのよ』
『それで――』
『いつか二の宮で偶然お逢ひしたのよ、さうしたら、妾に、映畫館へ獨唱しにこないかつてすゝめて下すつたの』
『――』
『勿論、妾、いつたん捨てた音樂で生活してゆかうなんて、そんな大それた考へは起したくないのよ、だけど、曾川さんの云ふ通り、この頃ぢやア、職が何をしたつて差支へない時代なの、だから、生活の爲だつたら、いゝえ、それで生活出來るのだつたら、映畫館へ出やうが、レヴュウの一座へ加はらうが差支へはないと思ふのよ』
俊子は、いつもの鏡子とはまるで變つた、その口吻に、愈々啞然となるばかりだつた。
『でもね――』
そこで、急に鏡子は、ションボリと聲をすくめた。
『曾川さんは、妾を買ひかぶつてゐらつしやるのよ、練習しやうにもピアノはなし、聲樂なんか、いつにもやつたことはなし、そんな妾に、唄へだなんて……駄目よ、結局そんな事は……』
鏡子の眼には涙がにぢんでゐた
『そんなに、斷念してしまふのも如何かと思ふけど』
『だつて、實際妾にやア、自信はもてないんですもの』
俊子には何とも、あいづちは打てなかつた。
（あるひは鏡子のやうな性質だつたらともかく――鏡子としては）
さう考へられるのだつた。
『明日――明日までにね……』
鏡子の心は、決しかねてゐた。（これからの生活がある。生れ變つた生活を望むなら、いつそ思ひきつて、かうした機會に……』
鏡子はぢつと考へこんだ。
『ね、お母樣、どうせ、妾は、いつたん死ぬ決心までしたんですもの、そして、結局、あんなことになつてしまつて、身體か――だから、もし、死ぬ氣になつたら』
『え？』
『お母樣、妾思ひきつて、引受けて見ませうか』
『さうね、だけど、そりやア、仕事としても、またあなたにとつちやア、最初から望んでゐた道へ戻れるんだから、それに御時勢なんだし、結構だと思ふけど、身體がね、何もそんなにあせつて、あなた獨り働いてくれなくとも……』
『――そんなに大きなことは、どのみち望めやしませんわ、唄はせて貰つたつて結果が悪けりやそれつきりでせうからね、だけど、もしどうにか唄ひこなせてゆけたら』
鏡子はいつにもなく明るい眼射して俊子を見あげた。
『ね、お母樣、鏡子さんをよんで下さらない？』
『え？』
俊子はびつくりしたやうにいつた。
『鏡子さん、何ていふか……』
『駄目々々、なんだつて派手なことだつたら、無責任に贊成するんだから……』
俊子は、鏡子が、やけになることを恐れてゐたのである。
いままでのつゝましやかな生活や性格が、ガラリと變つて、果して如何いふ結果を生むものだらうかを案ぜられたのである。
『お母樣、一度つまづいてゐる妾なんですもの、そんな世界へ入つていつたつて、大丈夫よ、轉落する石になりつこはありませんわ、え、自分を生すこと位、妾にだつて出來ますわ、はつきりと知らせてやりたいのよ』
『え？』
『照井や、それから美子さんに』
鏡子は、涙にむせびながらも、唇をきつとかみしめた。
俊子ははじめて、鏡子の氣持をさぐりあてることが出來た。

圍碁新局（三）

先番　前田陳爾（四段）
先相先　増淵たつ子（二段）



四一 を五	四二 わ六	四三 る四	四四 ぬ四
四五 を四	四六 わ七	四七 わ十二	四八 り十五
四九 り十三	五〇 ち十四	五一 ち十三	五二 と十四
五三 ほ十五	五四 に十五	五五 ほ十三	五六 り十七
五七 ほ十八	五八 に十八	五九 に十四	六〇 へ十八

讀者らん

▲九月の高等官生會に同感です、もつとサービスぶりをよくしてお客に接したらもつと好い明い感じを與へる事と思ひます、たは車内へまで香ふガソリンの惡臭は第一に乘客に不快の感を抱かす事、内の何となく不整頓な、そうして動搖が身體へ直接に感ずる事も不快に思ふ第二です敢て善處せられたし（龍山バス愛用者）▲府營バス車掌の不行屆に就いて高等官生諸氏の御注意誠に御尤もと存じます、今後はその車掌の番號、日時を直接バス係へ御通報下さい、逐々改善して、府民の期待に副ひたいと存じます（係員）▲八日寶見生に告ぐ、殺惡の道路を標榜として、より上等なるが故に顯示すべきものなりとはこれ婦人に非ずんば狂である、斯くの如く饒舌して居る者の說に反駁を加ふるはこれまた愚の至りであるが、朝な夕なあの惡臭の狹路を通ふ可憐な小學生の姿を見て何の感じもない者がこの世に存在しゐるとは情けない事だ（三坂通住人）▲二村博士の局所解剖學安く御讓り下さる方ありませんか（錦町四六山本）▲市内でどなたか料理を敎へて下さる方は御座いませんでせうか（三坂通一二八四司方）▲誰か早稻田の中學講義錄の御讓（十錢まで）お讓り下さる方は有りませんか（獨學生）▲血統正しき女の子生れて七十日母に死別せしものですが、愛兒家にもらつて頂けないでせうか（竜山三七八一）▲支那語を勉強して見たい方いらつしやいませんか、初歩から御敎授致します、多人數ならなほ結構です（外國語）▲女親子のみの淋しき家庭誰方か二階の六疊へ家族的にしてお出で下さる方はないでせうか（初音町百十四ノ十七田中）

今日の新刊

（遞信局圖書課）

邦文部 ▲朝鮮俱樂部（九月號）▲敎育▲平北敎育（第二號）前田二郎▲朝鮮農會報（第五卷第九號）足立丈次郎▲湖南支部報（第一一五號）横倉圭二▲朝鮮之衞生（第八卷第八號）川島喜彌▲湖南▲朝鮮學報（九月號）大山三▲朝鮮之商界（第二卷第八號）小野總治郎▲柳の芽（第五號）北市富多峯▲群山官報（第十五號）平井正雄▲山嶺荷（九月號）茶谷秀雄▲背原（第三號）藤友之助▲かさゝぎ（九月號）高柳雅太郎▲ひさごタイムス（第一號）松浦勝利▲立石時報（第一一七號）立石良雄▲中頭譽皮（八月號）郡世子良一▲弓道の心得　村上德治▲邑報一斑大田邑　大田邑

（鮮文部）東光（九月號）朱耀翰▲農民（九月號）金一大▲朝鮮君譜婦會報（第二十號）尹建史▲全北之光（第十二號）三浦應三▲小說神論集　尹鶴應▲梅軒先生文集（全二冊）李鍾承

出版界

●朝鮮公論（九月）電力統制は産業振興の要諦（石森久彌）電氣事業の統制（今井田清德）朝鮮における電力政策（吉原重成）電氣事業の進歩と電力統制（武者錬三）電氣五期、公營問題に對する議論（田中大吉、大村百藏）その他（四十錢）京城長谷川町その社
●國島之友（九月）二十五錢、國島市數原町五四その社
●東亞商工時報（第七十三號）二十錢　京城竹添町三丁目三六五その社
●朝鮮藥業會々報（九月）三十錢　京城南米倉町四朝鮮藥業會
●日本學用品會商報（九月）大阪東區南久寶寺町二丁目日本學用品會
●學校美術（九月）卅錢、東京日暮里元金杉一九六學校美術協會
●局友（一七號）龍山鐵道局構内鐵道局々友會
●朝鮮醫學雜誌（八月號）五十錢、京城帝大醫學部朝鮮醫學會
●電氣之友（七六一號）卅五錢、東京新橋際電友ビルその社
●勞働（九月）勞働組合運動の一轉機（齋藤寮村）青年運動の展開のために（若知信藏）勞資の決戰期近づけるドイツ（北山三郎）資本論解說（向坂逸郎）共同戰線黨の檢討（山川均）その他（卅錢）東京小石川八千代町三三その社
●新興佛敎（九月）『新興佛敎の旗の下に』の改題號、無我イズムの階級的倫理（山本哲夫）佛敎は果して沒落するか（森田卓三）新興佛敎の概說（妹尾義郎）その他（二十錢）東京高田町雜司ケ谷鬼原六〇佛旗社
●川柳人（九月）井上劍花坊主宰（三十五錢）東京杉並町馬橋五四七柳樽寺川柳會
●女給界（二二二號）二十錢、東京麴町飯田町四ノ三一至誠會
●ふあすと（九月）川柳誌（十五錢）神戸御崎本町三ノ二九一ふあすと川柳社
●俳句（創刊）プロ俳句の雜誌へ（十錢）東京神田表猿樂町二ハイク發行所
●ナップ（九月）藝術的方法についての感想（谷本清）プロットの新しい任務と新しい組織方針（村山知義）創作方法における唯物辯證法の爲の鬪爭（プロレタリア科學研究所）その他（三十五錢）東京澁谷町上落合四六〇全日本無産者藝術團體協議會
●批判（九月）幻影としての軍部の勢力（批判）共産黨事件の公開を如何にみるか、モスコーのショウ・ロンドンのブハーリン、新勢―經濟建設の新課題（スターリン）王朝時代の階級鬪爭（細川嘉六）ブルジョア民主主義革命の一國表としての『若農地代表』（梅田民雄）ブルジョア社會における改良改造の不可能性（長谷川英次郎）その他（三十錢）東京中野町外上ノ原六我等社
●肥料研究界（第廿五卷第九號）東京小石川原町同會發行『助力の維持と肥料の投下』『硫安問題の新展開』等諸物賢富（廿錢）東京小石川原町一〇肥料研究會本部
●療養生活（九月）腹膜炎療養號（卅五錢）神奈川縣小田原町十字町四ノ七九五自然療養社
●山嶺荷（九月）俳誌（廿錢）江原道良都山嶺荷發行所
●國民法律（九月）十五錢、東京芝二本榎町一ノ四七その社
●復興（九月）速かに朝鮮に一個師團を增設せよ、京城府の電氣公營問題檢討、その他（廿錢）東京三田四國町二ノ一その社
●映畫敎育（九月）十錢、大阪毎日新聞社
●ポトナム（九月）歌誌（四十錢）東京牛込新小川町三ノ一四ポトナム發行所
●朝鮮の齒界（八號）二十錢、京城帝大醫學部齒科學敎室
●上海週報（八七六號）二十錢、上海北四川路永安里その社
●朝鮮之衞生（八號）二十五錢、京城黃金町七の八その社
●文具界（九月）十錢、大阪東區北久寶寺町一の四三その社
●東京工業會誌（九號）東京淀橋町角筈九三東京工業會
●朝鮮藥報（九月）十五錢、釜山大廳町二ノ二三その社
●支那研究（八八號）支那における家族生計調査、東北移民の一考察、その他（一圓）大連支那研究會
●オール・スポーツ（九六號）二十錢、大阪東區大川町二五朝津濱ビルその社
●青年（九月）十錢、東京四谷區明治神宮外苑日本青年館
●財政經濟時報（九月）恩給法改正問題を如何に見るか（石丸重太郎、中島智馬、高橋正衛、湘川無一郎、市瀨長治、細迫兼光）その他。なほ本號は『誰にでも判る經濟展望資準備號』としてある（四十錢）東京麴町有樂町一ノ四その社
●詩林（一三六號）東京千駄ケ谷町原宿八五その社
●朝鮮之建築（八月）七十五錢、京城黃金町日本生命ビル朝鮮建築會
●東亞法政新聞（九月）一版、京城南大門通五ノ四その社
●青年カード（二四號）歷史篇、日本文化の誕生（中村孝也）一年十五錢、東京四谷區丘日本青年館
●レコード（九月）提琴家ヤーシヤ・ハイフエッツ（中根弘）歐風ローエングリンの解說（堀田敬三）河邊と蓄音機（上司小劍）九月の新譜批評、その他（三十五錢）東京神田小川町四一音樂世界社
●海防（九月）二十錢、東京麴町日比谷公園市政會館海防議會
●金曜會パンフレット（六七號）上海日本商工會議所内金曜會
●朝鮮遞信協會雜誌（九月）五十錢、京城光化門通遞信局内朝鮮遞信協會
●千代の歌（九月）三十錢、東京阿佐ヶ谷二四八その社
●かさゝぎ（九月）二十五錢、釜山西町四ノ一六かさゝぎ發行所
●織物之日本（九月）四十錢、東京日本橋區町一ノ一その社
●滿洲短歌（九月）三十錢、大連桃源臺二九六城所方滿洲鄕土藝術協會
●帝國敎育（九月）學制改革の眼點（吉岡鄕治）エナプランの理論及實際（澤崎成吉）その他（廿錢）東京神田一ツ橋帝國敎育會
●河と海（九月）釣魚の雜誌、リール釣研究號、特輯（四十錢）東京赤坂青山南町二ノ二その社

演藝案内

喜樂館　日活　聲直

謹告　[illegible]

浪花館

九月十日十一日兩日限り
登福府市師範組合
淨瑠璃大會
入場料・下足料　共無料
太功記十段目　尼ヶ崎の段　他

朝日座

本町五丁目
九月十二日ヨリ五日間限り　絕對日延なし
大東京　金星レビュー團　外五十名
石川靜枝孃

京龍館

東亞キネマ　伊夕六時開演
十一日より三日間上映　大衆料金
からくり蝶　前篇

中央館

マキノ　帝キネ
驢馬列車
アスフワルト
向日葵夫人（ひまわりふじん）全拾卷
若き翼　全八卷
ごろん棒浪人　全八卷

東亞俱樂部

十日より三日間上映
からくり蝶　後篇

大正館

混線行進曲
發明の偉力
永樂德太郎　八卷
暴風雨の薔薇　十二卷

出帆豫定

仁川出帆豫定

大阪	玉榮丸	九月十一日
京濱	古城丸	九月十三日
阪神	正生丸	九月十三日
尾ノ道、阪神	先島丸	九月十四日
阪神	赤城丸	九月十五日
門司、阪神	芝浦丸	九月十五日
吉浦、四日市、名古屋、清水、京濱	滿盛丸	九月十六日
阪神、名古屋、東京	百福丸	九月十七日
名古屋、清水、京濱	長遠山丸	九月十七日
阪神、名古屋、東京	大新丸	九月十八日
阪神	伏見丸	九月十九日

仁川海岸町二丁目三番地
鮮航同盟會
仁川支部

阿波共同汽船仁川出帆

芝罘、威海衞、大連行
利通號　九月十五日午後一時入港　九月十七日午前一時出帆
共同丸　九月十一日午後一時入港　九月十三日出帆
大連、天津行
長山丸

代理店 **野口商會**　仁川海岸町四　電話二西番・一七三番

朝鮮郵船
朝鮮汽船
島谷汽船
大阪商船
日本郵船
近海郵船
釜山出帆
木浦出帆
元山出帆
鎭南浦出帆
博多航路

新製發賣の
クラブコールドクリーム

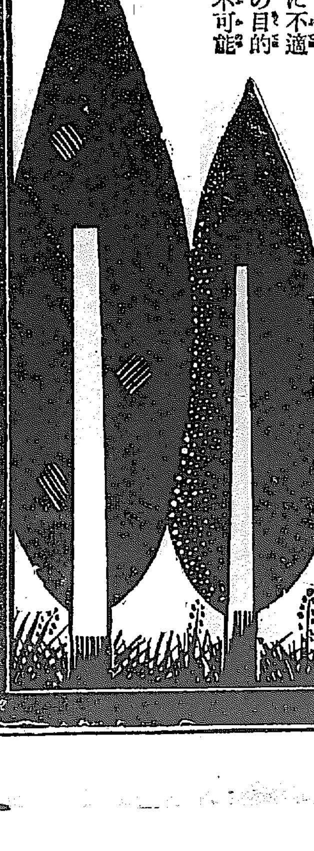
どんなに疲れたお肌でも
一夜の中に活き活きと
榮えある若さを取戻す
クラブコールドクリーム
美しい皆樣をまだまだ美しく
するためにこの優良なクラブ
コールドクリームが生れました

（正價　四十五錢）

柄と型の新しい店
紳士服店 **エンドー**
京城長谷川町　電話本局一三六六番

わた
卸　小賣
京城本町四丁目　**岩見製綿所**　電話本局一六〇一番
支店　京城本町一丁目　電話本局六三三番

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入る）
中島病院　内科　小兒科
院主　中島貞信
入院隨意　電話本局二三七八番



顔面と　肌膚と　毛髪との
◎ミツワ石鹼

この良質の石鹼をよく此廉價にて提供できますのも大量生産の結果即ち、偏へに各位御愛顧の賜物に外ならず、厚く御禮を申上げます

游離脂肪なく游離亞爾加里なき同じ化學上の純石鹼でも、作用の強いものは肌膚毛髪を傷ひ易く、日本人には作用の緩和なものでなくては、整容美髪に不適當で、眞に洗滌の目的を達することは不可能であります。

化學上の純石鹼たるばかりでなく◎ミツワ石鹼は原料の精選と特殊の工程に依つて作用は頗る緩和て、肌膚を整へるに適し、化粧の生彩が著しく發揮されるものであります。

不斷の品質向上の爲日夜化學的研究に從事しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士　小平　氏
藥學士　河村正經氏
農學士　三雲次郎氏
工學士　野村正夫氏
工學士

本舖　東京　◎丸見屋商店